おしゃれなドールたちとの
暮らしをコーディネイト

ドール ファッション スタイリング

ドール
ファッション
スタイリング
編集部 編



DOLL COORDINATORS

雨森ひろこ（こぐま座） Hiroko Amenomori (Kogumaza)
あけつん！ Aketsun!
Korisu Factory ミカ Korisu Factory Mika
モモリータ Momolita
カニホル Kanihoru
ベビ堂 ミチル Babydow Michiru
よしえだ製作所 Yoshieda Factory
齋藤香織 felt thimble

Doll's Fashion Styling

ドール
ファッション
スタイリング



おしゃれなドールたちとの
暮らしをコーディネイト

ドール
ファッション
スタイリング
編集部 編

誠文堂新光社

ドール ファッション スタイリング

Contents

Doll's Fashion Styling







Welcome to DOLL WORLD

ドールの世界

ファッションドールの世界は、とっても華やか。
両手で包み込めそうな小さな身体にまとう
繊細なコスチュームの種類は数多く、
私たちに負けず劣らずファッショナブルで、
流行にもかなり敏感なんです。
ヘアスタイルだってスタイルに合わせて、
一番かわいい姿でお店に並びます。

そんなガールズドールたちの小さなオシャレの国、
覗いてみませんか？













ホワッツ ブライス

What's Blythe?

大きな頭とくりっとした瞳がかわいい大人気のお人形・ブライス。10周年を迎え、ますます人気の高まる彼女が、どんなおドールなのかご紹介します。

ブライスは、世界中で多くの人に愛されているファッションドール。1972年にアメリカで作られました。2001年に日本で復刻されてから人気が高まり、2011年までに370種以上が発売されています。2010年から、ネオブライスとプチブライスの中間サイズのミディブライスが加わり、これからもより多彩なドールの登場が期待できそうです。

ブライスの魅力は、あらゆるテーマや様々なジャンルのファッションが似合うところ。そんな彼女の魅力をさらに引き出すべくカスタムを始める人も多くいます。ブライスは、持ち主によって姿を変え、オンリーワンな存在に変わっていくお人形なのです。



1 CWC限定 ミッドナイトスペル



2 シンプリーチョコレート

1 発売中 21,000円(税込)
2 発売中 10,290円(税込)

ネオブライス

「ブライス」と言ったとき、多くの人がイメージするドール。初代ブライスを日本で復刻したドールで、大きなヘッドと頭の後ろのひもを引くと4色に変わる目が特徴です。全長は約29cm。



CWC限定 ストロベリーアンドクリーミーキュート

2011年、ブライスが一番最初にコラボするのは「エミリーテンプルキュート」。ガーリーなスタイルを独自に表現し続けるブランドです。ビタミンカラーにヴィンテージの小物を取り入れたファッションの女の子です。
2011年3月発売予定 18,690円(税込)



シンプリーバニラ

バニラアイスクリームをモチーフにした女の子「シンプリーバニラ」は、ビビッドなカラーの70年代に流行したジャンパードレススタイルが魅力。「シンプリーチョコレート」と同時に登場しました。
発売中 10,290円(税込)



ラズベリーソルベ

一見、甘くてかわいい衣装の「ラズベリーソルベ」は、コートを脱ぐとショートパンツでカッコイイ雰囲気に。二面性のあるスタイルが素敵な一体。アイカラーに、ライトブラウンのスペシャルカラーを使用しています。
発売中 15,540円(税込)

CWC限定
アジアスペシャル スノウフレークソナタ



CWC限定
マヌヘアリイ パラダイスガール



CWC限定
ヴィンターアルデン



CWC限定 & 10周年アニバーサリー
マラベルメロディ





ベリーヴィッキー



プレーリーポージー



ニッキーラッド

1 発売中　16,590円(税込)
2 発売中　16,590円(税込)
3 発売中　16,590円(税込)
4 発売中　27,300円(税込)
5 発売中　14,490円(税込)
6 発売中　14,490円(税込)
7 発売中　13,440円(税込)

ミディブライス

全長は約20cmで、ネオブライスとプチブライスの中間にあたるサイズのお人形です。頭を前後左右に傾けられる「首かしげ」や瞳を左右に動かせる「アイムーブ」といった、魅力的なギミックが加わっています。

1 発売中　14,490円(税込)
2 発売中　13,440円(税込)



CW[illegible]定
[illegible]カロ[illegible]ユー[illegible]パーティ



CW[illegible]定
リ[illegible]リリーブラウン

プチブライス

全長は約11.2cm。2002年に登場したネオブライスのミニサイズ版。傾かすと目を閉じます。これまでに約200種発売されました。コラボドールも多数登場しています。



CWC限定 トラウンパッパ



CWC限定 ムチャチャずきん

1 発売中　5,250円(税込)
2 発売中　5,250円(税込)
3 発売中　5,250円(税込)
4 発売中　5,250円(税込)



CWC限定 レッドアップル



CWC限定 ベイビーバターカップ

インタビュー

Interview





CWC GROUP代表

ジュンコ・ウォング

Junko Wong

日本女性のハートを捉えたドール

——いまや世界的に大人気となった「ブライス」ですが、発売からどれくらいが経ちましたか？

日本で発売を始めてから、今年でちょうど10周年になります。なので、現在はその記念企画の準備中です。これまで発売したドールを出来るだけたくさん展示する展覧会のようなものを企画しています。最近、新たに「ブライス」に親しみはじめた方々もいらっしゃるから……、きっと見たこともない、昔のモデルを見ることができるすばらしい機会になると思います。

——そもそも「ブライス」に出会ったきっかけは何だったのでしょう？

「ブライス」が写った写真に出会ったんです。そして「これは絶対に日本に持っていかなくちゃ！」と直感しました。CWCはクリエイティブエージェントとして、日本のマーケットに海外のクリエーターをキュレーションする会社。だから、ビジュアルやイメージは、日本人に通用するかどうかを常に重要なポイントとして考えています。例えば"ロリータ"に対する認識や表現だけでも、すべての国で異なるんですよ。私は日本の女性のテイストやスタイルを自分なりに熟知したうえで、海外のアーティストやアートを見いだしている。その経験と勘で、日本女性はブライスを絶対に好きになると思いました。

——「ブライス」のどこに日本女性は惹かれると思ったのでしょう？

顔も大きいし、目も極端に大きい。モデルのようなプロポーションで美形な従来のドールとは全然違いますよね。でも——あくまでも私の意見ですが——日本人は欧米人と比べて少し顔が大きい。「ブライス」も顔が大きいでしょう？　そして大きな瞳を持っている。これは日本人女性にとってとても魅力的なんだと思います。また日本の美意識である「侘び、寂び」にも通じる、少し不完全でアンバランスなものに興味を持つ傾向があるのではないかと思いました。

＊＊＊

「ブライス」が教えてくれること 与えてくれるもの

——お気に入りの「ブライス」は？

私も、お気に入りの子を迷って迷って厳選して、ここのショップ（代官山ジュニームーン）で買うんですよ。一番最近買ったのは"ヴァンダー・アルデン"。少し幼い表情がキュートなんです。このドールのファッションも好き。ファーのブーツとか、私が今着たいお洋服を着ている子なんです。女性って、自分が本当に着たいものを着れなかったりすることがあるじゃないですか？　似合わないとか、体型とか、年齢とか、職業とか……いろいろな理由で。でも、それを「ブライス」に託して自分の望みどおりの装いを楽しむ。そして、それを今度はいろいろな人と見せ合うんです。「ブライス」はネット時代とともに育ってきているので、mixiやfacebookなどのソーシャルネットワークで

「『ブライス』の一番の魅力は、すべて違うパーソナリティを持っていること。自分のこうありたいカタチになってくれるんです」

（ジュンコ・ウォング）

つながったり、『ブライス』のファンサイトを立ち上げて自分で撮った写真をアップしている人もいます。アーティストは自分の表現を人に見てもらいたいものですよね？　『ブライス』はそんな人たちのキャンバスなんです。

『ブライス』の一番の魅力は、すべて違うパーソナリティを持っていること。洋服だけでなく、目の色も違うからムードが違って個性を楽しめる。ウィッグもあるしヘアカットしてもいい。自分のこうありたいカタチになってくれるんです。

――『ブライス』ファンの中心はどんな層ですか？

下は小さなお子さんから上は60代以上まで、本当に幅広いです。ただ、そんなに安くはないので、お子さんはお母さんに買ってもらうか、お母さんのブライスをたまに見せてもらうかというのが多いみたいですね。最近は子どもの頃に『ブライス』に憧れていたティーンが、自分の『ブライス』を手に入れてカスタマイズを楽しんでいるみたいです。一番最近のブライスビューティコンテストの優勝者は中学生でしたから！　母と娘のコミュニケーションツールとしても愛されていて「『ブライス』で娘との交流が深まりました」と言ってくれるお母さんもいます。残念なことに、ほとんどが母と娘なんだけど（笑）。でもたまに、お父さんがショップへ一人で来て、あまりにも種類が多いことに迷って困り果てて固まっています。「娘が欲しがってるんですけど、いったいどうすればいいのでしょう？」って助けを求められます。きっと、お嬢さんの好みと違う物を買ったら「これじゃない！」って言われちゃいますからね。かわいいでしょう（笑）？



『ブライス』を手にすると、「自分が守らなくちゃ！」「かわいくしてあげなくちゃ！」といった責任感が生まれてくるそうです。お子さんや若い世代の女性なら、きっといろいろな気持ちが育まれるはず。そういう責任をきちんと果たすことが自信を持たせてくれるのではないでしょうか。

――では今後について教えてください。

去年デビューした小さなサイズの『ミディブライス』は、シンプルに作られている分、初心者の人でもカスタムしやすいんですよ。またメイクによって顔の印象が変わりやすいから、カスタムしがいがある。今は『ミディブライス』の可能性をあれこれと考えているところです。

Text：尾代悦子



Profile
ジュンコ・ウォング
Junko Wong

ハワイ出身。日本で6年間フリーのアーティストエージェント、アートイベント・オーガナイザーとして活動した後、1991年クロスワールドコネクションズ（CWC）を設立。クリエイティブエージェント事業とともに2001年よりファッションドール『ブライス』のプロデュースも行う。また、自身が主宰するフラの教室「ナプアリコ（小さい花）」（東京都中野区ほか）では、子どもから大人まで多くの人たちにフラとフラの精神、ハワイのカルチャーなどを伝えている。

ブライスズ ショップ

Blythe's Shop



ブライスを扱うお店の一部は、「お客さんとお店が一緒にブライスを育てていく」というコンセプトを掲げており、「ブライストップショップ」と呼ばれています。ここでは、トップショップの中でも特にブライスファンが集う、CWC の直営店をご紹介します。

Junie Moon 代官山

代官山にある直営ショップ「ジュニームーン」は、お店の隅から隅までブライスでいっぱいのスペシャルショップ。ここでは、ブライスはもちろん、洋服やシューズ、アクセサリーなど、ブライスをおめかしさせるグッズや、ブライス柄の雑貨などを取り扱っています。メイク、ヘアのアレンジやメンテナンスが行える「ブライス ビューティ ブティック」や、かわいい小物などの「ワークショップ」などは、ここだけで受けられる人気サービスです。







Junie Moon
東京都渋谷区猿楽町 4-3
鈴円代官山ビル 1F
TEL：03-3496-0740
営業時間：
火〜土 12:00〜20:00
日・祝 12:00〜18:00
定休日：月曜日

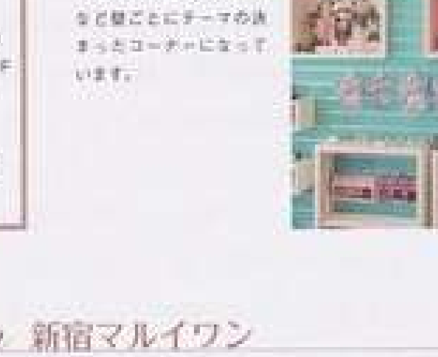
店内はビビッドカラーの華やかでポップな造り。「ブライスのお部屋」をイメージして「クローゼット」や「メイクルーム」など壁ごとにテーマの決まったコーナーになっています。





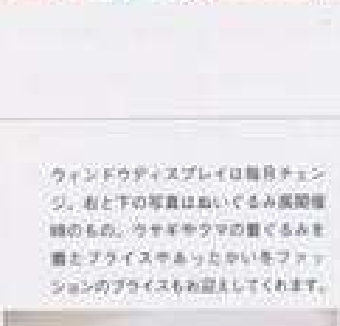
LeLe Junie Moon 新宿マルイワン

「新宿レレジュニームーン」は、ブライスが店長、というイメージでセレクトされた、ナチュラルテイストのファッション雑貨ショップ。ブライスグッズとオシャレなハンドメイド雑貨がたくさん揃っています。2011年2月に、オープン2周年を迎えました。壁面を使ってブライスが提案する「Mini Gallery」では、作家さんの手による作品展を開催しています。



お店の正面ウィンドウには、カスタムブライスなどを展示中。季節やイベントによってお色直しをするので、お店を訪れるたびに違う姿でお迎えしてくれます。

ウィンドウディスプレイは毎月チェンジ。右と下の写真はぬいぐるみ展開催時のもの。ウサギやクマの着ぐるみを着たブライスやあったかいをファッションのブライスもお迎えしてくれます。





館内には展覧会開催中のアーティストコラボドールも販売。一点もののコスチュームで着飾ったブライスや、ハンドメイドの作品がキュートです。※ 写真の展示は2011年2月のものです。











アーティストによるカスタムドールの展示もあり、一部は販売もされています。ガラスケースの中は綺麗にディスプレイされているので、見ているだけでも楽しい！







ブライスモチーフの雑貨も充実していて、流通しているすべてのアイテムがこのショップで手に入ります。ドールアイや、塗料など、カスタムするためのグッズのコーナーも。







白とブラウンを基調としたスペース内には、キュートな雑貨がずらり。ジュニームーンオリジナルのブライスも取り揃っています。



様々なハンドメイドグッズが販売されていますが、もちろん、ブライス＆関連グッズも販売中。





ブライス店長が選んだりオススメしたりしている展示。ウサギやクマ、花や木の実など、自然と動物をモチーフにした作品が多く飾られています。

LeLe Junie Moon
東京都新宿区新宿3-1-20
新宿マルイワン 4F
TEL：03-3358-7670
営業時間：
平日 11:00～21:00
日・祝日 11:00～20:30

momoko DOLL

momokoは、2001年に真鍋奈見江の個展作品として発表されたファッションドール。以降ペットワークスよりこだわりのインディーズドールとして発売。さらに2005年からは、人形のセキグチより新生「momoko DOLL」としてメジャーデビュー。ファン投票で新作を生み出したり、ベーシックなモデルを追加するなど、幅広いファンの好みに応えています。



Pinky Leopard（ピンキーレパード）

ファーと大きなリボンがとってもキュートなスタイル。だけど、裾からちらりとのぞくレパード柄のワンピースが大人っぽさを演出していて、甘すぎない印象です。発売中。13,440円（税込）



はつゆきふわり

もこもこのボレロとふわっとしたフリルワンピースの軽やかなコーディネートです。白の淡いグラデーションで、ピュアな雰囲気に。2011年3月発売予定。13,440円（税込）



みんなでつくるmomokoドール2010

momokoDOLL.com © Fun Room会員投票で作られたモデル。メイクや衣装の細部にまでこだわっています。発売中（セキグチ ファンダイレクトショップ限定販売）。13,440円（税込）



Wake-Up momoko DOLL
WUD009

Wake-Up momoko DOLL
WUD010

Wake-Up momoko DOLL

momoko ドールのベーシックなモデル。ビギナーからヘビーユーザーまで、気軽に楽しめます。発売中（セキグチ ファンダイレクトショップ限定販売）。各6,090円（税込）



Smart Tweed

Smart Tweed Blond ver.
セキグチ ファン
ダイレクトショップ
楽天店他限定販売



Fall in Wild Love

Fall in Wild Love Black Ver.
セキグチ ファン
ダイレクトショップ他
限定販売

Smart Tweed
（スマートツイード）

ツイードにロックテイストをプラスした、momokoドールらしいビタースイートなコーディネート。アップヘアと洗いざらしのデニムがりりしい印象です。発売中。各13,440円（税込）

Fall In Wild Love

ボヘミアンスタイルを少しワイルドにコーディネート。ブラウンロングヘアは、ランダムウェーブが魅力的です。ブラックヘアはちょっと神秘的な印象に。発売中。各13,440円（税込）

リカちゃん

リカちゃんは、日本の女の子たちになじみやすいドールとして考案され、家庭的でかわいらしい顔だちが特徴。1967年の発売以来、着せ替え人形の代名詞的な存在として愛されています。2007年には世界中を旅するリカちゃんのブログがネットで公開されたり、2009年には大人っぽいビューティモデルシリーズが登場。様々な新しい展開を見せています。



リカちゃん LD-10 ドーリーバタフライ

ふわふわボレロとピンクのストライプワンピースがかわいらしいスタイル。ロマンティックで女の子らしい、リカちゃんのドールセットです。発売中。2,520円（税込）



横浜元町 リカちゃん Spring Summer ver. 〜愛犬とショッピング〜

横浜元町5大ブランドとコラボした、限定リカちゃんです。2011年3月19日発売予定（ファンライフマーケット、トイズクラブ、hkショップ、トイホビーマーケット限定販売）。15,750円（税込）



スウィーツデコラハウス

クッキーやマカロンなどのスイーツパーツやシールで自由にデコレーションできるお家です。チョコフォンデュグッズでリカちゃんと一緒に遊べます。発売中。4,200円（税込）



スウィーツデコラ リカちゃん

ピンクのエプロンドレスにイチゴ型シューズがとてもキュートなスタイルです。セットになっているボウルや泡だて器でパティシエごっこができます。発売中。2,940円（税込）





リカちゃん LD-12
メルティホワイト

胸元とスカートに使ったふわふわのファー素材で、秋冬をイメージしたキュートなスタイル。リボンやパールがポイントに付けられていて、可憐な印象です。発売中。2,730円（税込）



リカちゃん LD-03
プリンセス（ピンク）

淡いピンクの上品なドレスに、リボンとレースが華やかさを加えています。ふわっと巻いた髪にティアラがよく似合った、とってもかわいいお姫様スタイルです。発売中。2,520円（税込）

リカちゃん LD-13
スウィートコート

ベルベット調のコートワンピースを着たとってもロマンティックなスタイル。ピンクの生地に黒のレース模様が引き立った、愛らしいコーディネートです。発売中。2,730円（税込）





なりたいなドレス
キラキラアイドル

女の子の憧れ、アイドルになれるドレスセット。ボリュームのあるフリルワンピースにリボンが付いた華やかな衣装です。名前入りのマイクもとってもキュート。発売中。1,890円（税込）

なりたいなドレス
すてきなおはなやさん

女の子の憧れ、お花屋さんになれる洋服のセット。リカちゃんの軽快なお仕事スタイルです。ギンガムチェックの大きなリボンがかわいらしく、元気な印象。発売中。1,890円（税込）

Jenny

1986年の誕生以来、おしゃれなファッションドールとしてたくさんの女の子に愛されてきたジェニー。2010年には、大きくイメージチェンジした新生ジェニーが誕生しました。顔だちは瞳が大きくなり、まつげもボリュームアップして、キュートさがさらにアップしています！



シンボルジェニー

2010年からのシンボルマークのジェニーです。パッケージなどのデザインにもなっている。とってもかわいらしいドット模様のワンピースを着ています。発売中。3,360円（税込）



エクステチェンジジェニー

エクステメーカーで簡単にエクステを付けることができるジェニー。髪を長くしたりカラーメッシュを入れたりと、おしゃれなヘアアレンジを楽しめます。発売中。3,990円（税込）



ジェニー ルームウェア

ストロベリー柄のキュートなルームウェアを着たジェニーです。このジェニーをベースに、ウェアや小物を買い足していってコーディネートを楽しめます。発売中。2,625円（税込）



ジェニー
レオタード
（ピンク）

ジェニー
レオタード
（ブルー）

ジェニー
レオタード

レオタードを着用したジェニーです。ちょっとゴージャスなふわふわパーマヘアと、大人っぽいさらさらストレートヘアの2タイプ。発売中。各1,890円（税込）





ウェアボックス
スクールガール系 '11SS

スクールガール系スタイルのウェア。自由に組み合わせてコーディネートが楽しめます。リボンはかわいく、ネクタイはクールな印象に。2011年3月末発売予定。各630円（税込）
※人形、ソックス、靴は別売りです。ミニハットは非売品です。





ウェアボックス
クール系 '11SS

クール系スタイルの春夏向の新作ウェアです。タンクトップにデニムを合わせてかっこよく。ピンクのミニスカートは軽やかでとってもキュートです。2011年3月末発売予定。各630円（税込）
※人形、靴は別売りです。





ウェアボックス
クール系 '10AW-1

クール系スタイルのウェア。黒いブラウスに、キラキラのラメ入りミニスカートを合わせて大人っぽく。ダメージ入りデニムはラフに着こなしています。発売中。各630円（税込）
※人形、靴は別売りです。

おでこちゃんと
ニッキ

おでこちゃんとニッキは、2005年に発表、雑誌「Spoon.」に掲載され、2006年にドールとして誕生しました。以来、ポップでキュートな魅力でたくさんの人に愛されています。女の子のおでこちゃんと猫のニッキの仲良しコンビは、シリーズごとにメイクやカラーリングが異なっていて、いろいろな表情を楽しめます。2010年からは、洋服やかつらが付かない本体のみのシリーズも発売されるようになり、その世界観がさらに広がりました。



はだかんぼうの
おでこちゃんとニッキ 003

かつら、洋服、靴が付かない本体のみのシリーズ。お好きなコーディネートで楽しめます。ニッキはクリーム色のボディカラーがとてもかわいいです。発売中。4,900円（税込）



kanihoru☆カラーセレクト
はだかんぼうのおでこちゃんとニッキ

かつら、洋服、靴が付かない本体のみのシリーズ。ソバカスがチャーミングなおでこちゃんと桜色がポップなニッキです。発売中(PetWORKs Store 他限定販売)。各 5,800円（税込）





はだかんぼうの
おでこちゃんとニッキ 004

かつら、洋服、靴が付かない本体のみのシリーズ。お好きなコーディネートが楽しめます。深い緑色の瞳が印象的です。発売中。各4,900円(税込)

はつはるの
おでこちゃんとニッキ

思い思いの古典柄の着物に身を包み、日本の春を楽しむおでこちゃんとニッキです。おでこちゃんは可憐な牡丹柄、ニッキはシックな花柄柄を着ています。発売中。各10,500円(税込)



むっつり姫のおでこちゃんとニッキ



むっつり姫のおでこちゃんとニッキ DS
ドールショウ29、PetWORKs Store 他限定販売

むっつり姫の
おでこちゃんとニッキ

お城で暮らすお姫様をイメージしたスタイル。ちょっぴり不機嫌そうな表情もまたかわいい……♥ かつらではなく、初めての植毛仕様です。発売中。各8,900円(税込)



ぴょんぴょん
おでこちゃんとニッキ

2011年の干支・ウサギの着ぐるみを着ています。毛足の長くふわふわなので、いつまでも触っていたくなる2人です。パステルカラーがポップでキュート。発売中。各8,900円(税込)



(上) もじもじうさぎぃ 001
(中) うさぎぃ 002
(下) もじもじうさぎぃ 002

「うさぎぃ」は「おでこちゃんとニッキ」と同じボディサイズのウサギタイプのドールです。2011年3月中旬発売予定。各3,900円(税込)

Misaki & Amelie

Misaki と Amelie は、おしゃれに敏感な多くの女性に愛されているファッションドールです。ファッションブランド「Jason Wu(ジェイソン・ウー)」のクリエイティブディレクターを務めるジェイソン・ウーが、日本の女の子たちをインスパイア。思い思いにおしゃれを楽しむ彼女たちのために、ドールをプロデュースしています。シリーズごとに違ったテーマでリリースされ、ヘアスタイルから衣装、装飾品、パッケージまでとってもおしゃれでゴージャス。次はどんな姿を見せてくれるのか毎回楽しみです。

THE SECRET CODE
(ザ・シークレット コード)

1/6サイズのドール服ブランド「LOVESound」とジェイソン・ウーのコラボ第2弾。フォーキーテイストとランジェリーライクな2つのスタイルを楽しめます。発売中。各16,800円(税込)



THE SECRET CODDE/GOOD NIGHT MISAKI



THE SECRET CODDE/GOOD MORNING AMELIE



Misaki /
Traffic Stoppers
"Stop"



Amelie /
Traffic Stoppers
"Caution"



Misaki /
Traffic Stoppers
"Go"

Traffic Stoppers
(トラフィック ストッパーズ)

シグナルをイメージしたカラーと、愛らしく爽快なスタイルが特徴的。クラシカルなヘアスタイルが、70年代の雰囲気を醸し出しています。2011年3月発売予定。各10,500円(税込)



イェイェミサキ／ブロンド

イェイェアメリ

イェイェミサキ／ブルネット

Ye Ye collection
（イェ イェ コレクション）

60年代後半から70年代にかけてのフレンチポップをイメージしたモデル。シンプルな形の衣装とフェミニンなメイクのフレンチロリータスタイルです。発売中。各14,910円（税込）



Amelie Debut/CHANGE
（アメリ・デビュー／チェンジ）

2009年の「Amelie Debut（アメリ・デビュー）」からヘアスタイルとメイクをチェンジし、より大人っぽくなりました。ブラウンヘアーとブロンドの2タイプ。発売中。各16,800円（税込）

アメリ・デビュー チェンジ／シャイニング ブラウン

アメリ・デビュー チェンジ／シャイニング ブロンド



Misaki/Lady Like

Amelie/Lady Like

Lady Like
（レディライク）

「LOVESound」とジェイソン・ウーのコラボ第1弾。品のある知的なルックスに、ワンピースやブラウスでロマンティックさをプラスしています。販売終了。各19,950円（税込）

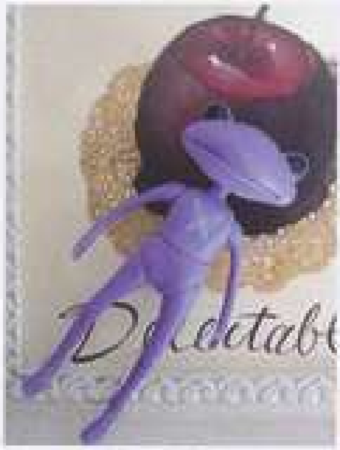
Wonder Frog

「Wonder Frog」は、造形作家KENZOが描く物語の中から生まれたドールです。2006年にワンダが誕生してから、ボディカラーの異なるワンダフレンドや、森に住む様々な仲間たちが登場してきました。彼らはとってもカラフルでにぎやかなドールたちです。



ワンダ

ノイエルの森に住んでいるカエルの妖精。好奇心旺盛で、世界中を旅していて、いろいろな帽子や洋服が似合うとってもおしゃれさんです。発売中、5,040円(税込) ※洋服は付属しません。



ローラ・ミスティ
販売終了



ミント・ピノ
ワンダ・ショップ店舗限定で発売中



ナイン・ソルテ
販売終了

ワンダフレンドシリーズ

ワンダの親戚、ノイエルの森に住んでいるワンダの友達。様々な色のカエルの妖精たちで、それぞれ占い師やカフェの店員など、個性的な設定があります。【ミント・ピノ】発売中、5,040円(税込) ※洋服は付属しません。【アリシア・ウィンディー】発売中、6,930円(税込)【シャルロッテ・エイセル】発売中、5,600円(税込) ※眉毛スポットル付き。洋服は付属しません。



ヒューゴ・ノエ
販売終了



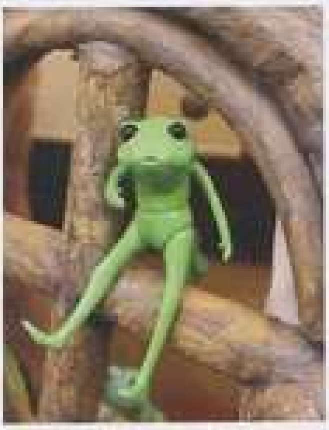
キルシュ・モーリン
販売終了



アリシア・ウィンディー
数量限定販売



シャルロッテ・エイセル
数量限定販売


モーシィー・マーシュ

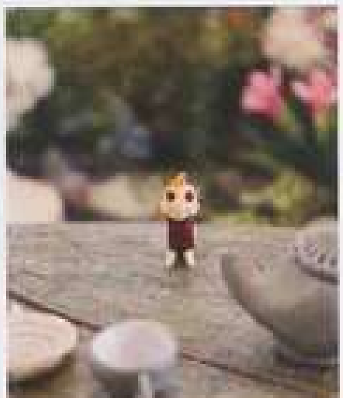

ブルーノ・マーシュ


グレイグ・マーシュ


ピピィー・パレット


トッフィ・ピピン


ハル

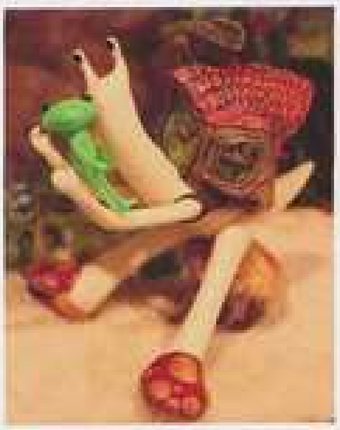

ノイ

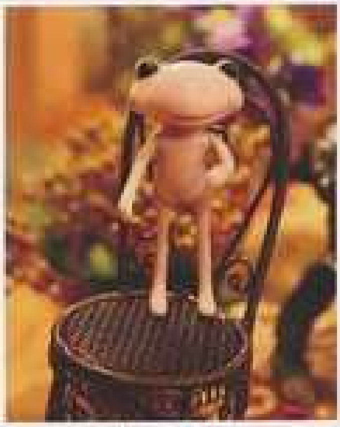
ワンダファミリー

オタマジャクシの妖精、足つきカタツムリなど、ノイエルの森に住んでいるいろんな種族のワンダの仲間たちです。【マーシュシリーズ】発売中、各4,830円（税込）【ピピィーパレット】発売中、4,830円（税込）【トッフィ・ピピン】発売中、5,775円（税込）【ハル】発売中、3,780円（税込）【ノイ】発売中、840円（税込）

フォーチュンワンダフレンドシリーズ1

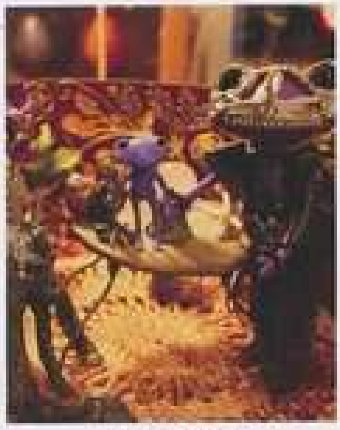
ワンダたちの子どものような姿をしたお守り。それぞれにお守りとしてのキーワードが込められています。ワンダたちは、気分に合わせて部屋に飾ったり持ち歩いたりしているようです。現在はシリーズ2まで発売中。各1,260円（税込）


ワンダ


リルーナ・エコ
販売終了


スナロ・イアン


エド・イアン


ローラ・ミスティ


メル・ニッサ
販売終了


キロライン・キュー
イベント限定販売

Doll's Fashion Special Photography

ドールズファッション
スペシャルフォトグラフィー









ドールをこよなく愛する8人のアーティストに、

得意なジャンルのお洋服をそれぞれ作ってもらいました！

全7種のドールたちが織り成す、

こだわりのファッションショー、

はじまりはじまり♪

Blythe
momoko DOLL
Lica
Odeco & Nikki
Misaki
Wonder Frog
Jenny



no. 1

雨森ひろこ（こぐま座）

Hiroko Amenomori (Koguma za)





Model : ブライス　衣装制作記事 | P.48







no.2

あけつん！

Aketsun!









Model：ブライス　衣装制作記事：#54







no.3 *Korisu Factory Mika*

Korisu Factory ミカ

Model : momoko DOLL　衣装制作記事 : P.60







no.4

モモリータ

Momolita







Model：モモリータオリジナルリカちゃん
Japanese Princess Modern Licca
衣装制作記事：P66





no.5

カニホル

Kaniharu

Model: おでこちゃんとニッキ

衣装制作記事：p72









no.6

ベビ堂 ミヒル

Babydoll Michiru





Model : Misaki / Bonjour "Yellow" type

衣装制作記事 : P.78



no. 7

よしえだ製作所

Yoshieda Factory

Model : Wonder Frog Wanda & Edo Iain　衣装製作記事：P84　©STUDIO-UOO/WonderFrog®


hudie.com

no.8

left thimble
（齋藤香織）

left thimble (Kaori Saito)

Model : Jenny

衣装制作記事：P.90

© TOMY







※モデルはシンボルジェニーです。撮影用に髪をカットし、アレンジして使用しています。

Interview & Making process

作家インタビュー付き

メイキングプロセス









きれいな布、それに針と糸。
そこから生まれる小さなかわいいお洋服は、
いったいどうやって出来ているの？
ステキなコスチュームを生み出すアーティストの技、
お見せします。

Blythe
momoko DOLL
Licca
Odeco & Nikki
Misaki
Wonder Frog

no.1 雨森ひろこ（こぐま座）

Model ブライス



グラビア：P30

Making!

材料 【ポロシャツ】ニットサッカー（身頃・袖）：15cm×20cm／綿ブロード（襟）：6cm×10cm／スエードテープ（5mm幅）：2.5cm／ボタン（2.5mm径）：3個／ボタン（4mm径）：3個【スカート】ヴィンテージコットン：15cm×15cm／スプリングホック（no.0）：2組／プリーツ液：適量

ポロシャツ



①必要なパーツを用意します。



②各パーツを裁断します。



③前身頃のダーツを縫います。



④ダーツの縫い止まりの糸は、結んでおきます。



⑤糸は、一針ダーツの中へ通してから切ります。



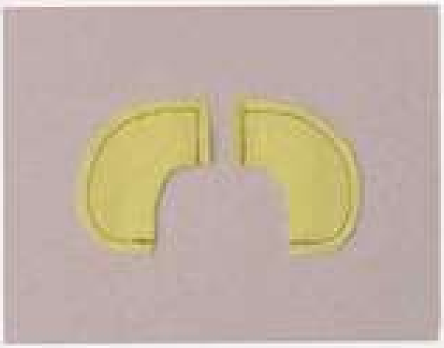
⑥③〜⑤と同じように、他のダーツも縫います。



⑦前・後ろ身頃に、それぞれ袖を縫い合わせ、後ろ中心（CB）の縫い代をあきどまりまで折り込み、ステッチで縫います。



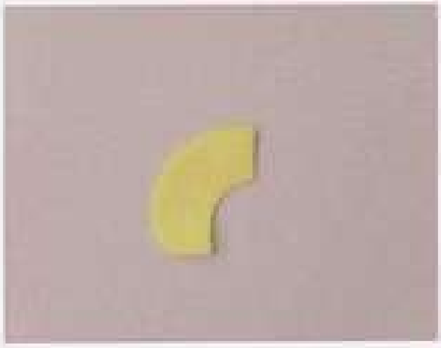
⑧前中心（CF）のテープ付け位置に、先を丸くカットしたスエードテープを縫い付けます。



⑨左右の襟布を、それぞれ中表に縫います。



⑩縫い代を、アイロンで表側になる方へ折ります。



⑪表に返して、アイロンで整えます。



⑫襟を、身頃と見返しで挟んで縫います。



⑬表に返して整えます。



⑭見返し後ろ中心を、身頃後ろ中心にまつり付けます。



⑮見返しを、身頃襟ぐりの縫い代に星留めをします。見返し前中心の端を、身頃に止め付けます。



⑧袖口の縫い代を折り込み、ステッチで縫います。



⑨前中心のスエードテープに、ボタン付け位置の印を付けます。



⑩飾りボタンを付けます。



⑪袖下～脇を、縫います。



⑫身頃の裾縫い代を、アイロンで折っておきます。



⑬後ろ中心を、あきどまりまで縫い合わせます。



⑭身頃の裾を、ステッチで縫います。



⑮後ろ開きに、ボタンと糸ループを付けます。

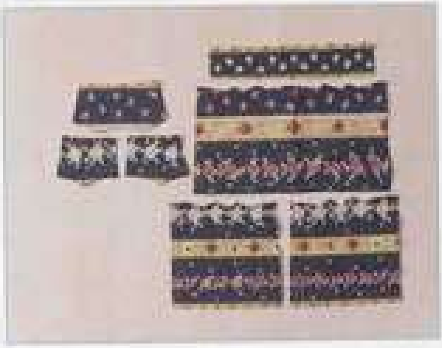


⑯ボタンを留めて、ループを確認して完成です。

ボックスプリーツスカート



⑨ポロシャツの出来上がりです。



❶各パーツを裁断して、ほつれ止め液を塗っておきます。



❷前・後ろスカートの脇を縫い合わせます。



❸脇始末でゴロつかないように、裾側の縫い代の端をカットします。



❹左右の脇裾を、カットしておきます。



❺スカートの裾の縫い代を、折り込み縫います。



❻裾から2mm幅でステッチします。



❼スカートのプリーツを、アイロンで折ります。このとき、プリーツ液を使用します。



❽プリーツの上端を、ミシンで縫い留めます。



スカートの後ろ中心の縫い代を、あき止まりまでアイロンで折っておきます。



前・後ろヨークの脇を、縫い合わせます。



ヨーク後ろ中心の縫い代を、折り込みステッチで縫います。



ヨーク側の縫い代を、折り込みスカートにステッチで縫い付けます。



ベルトとヨークを縫い合わせます。



ベルト布で縫い代をくるむように折り、内側をまつり付けます。



スカート後ろ中心を、あき止まりまで縫い合わせます。



ヨーク後ろ中心に、スプリングホックと糸ループを付けます。



スカートの出来上がりです。



Hiroko Amenomori's Works

雨森ひろこさんの作品紹介



ジャケット
大人アリスのジャケット
シルク混コットン、シルク混サテン



ワンピース
[illegible]
綿ローン



スカート
Joyful collection 音符スカート
ツィード



ブラウス
Joyful collection
リボン付ブラウス
綿ローン



ソックス
Joyful collection のリボン付ソックス
マフニット

no.2

あけつん!

Model ブライス



グラビア：P32

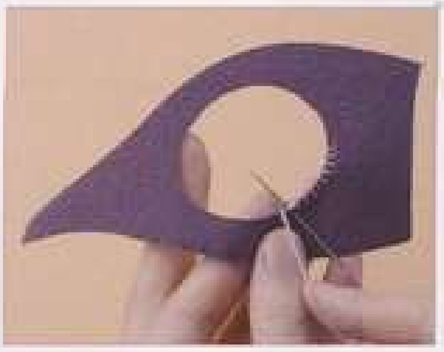
Making!

材料 【帽子】深紫色のツイル地：25cm×30cm、接着芯：20cm×30cm、ピンク・黄緑・水色のコットン：各14cm×22cm、ふち用レース1cm幅：30cm、窓枠用レース5mm幅：45cm、2mm幅ボールチェーン：50cm、1.5cmの丸天：1個、1.5cm幅サテンレース（白）：30cm、星形スパンコール：適量、透明丸小ビーズ：適量、深紫色の刺繍糸／【ワンピース】深紫色のツイル地：15cm×30cm、袖・裾用レース6mm幅：30cm、1cmの丸天3個、薄手のマジックテープ6mm幅：9cm一組、星形スパンコール：適量、透明丸小ビーズ：適量／【ネズミのマスコット】（大）フェルト黄緑色：9cm×11cm、（小）フェルトピンク・水色・黄色：各7cm×9cm、3mmの黒ビーズ：8個、6mm幅サテンレース（水色）：50cm、5mm幅サテンレース（ピンク）：15cm、2cmのブローチピン：1個、ネズミと同色の刺繍糸、白・黒の刺繍糸

帽子



1 帽子用の生地（表地・裏地）に型紙を写し、表地には硬めの接着芯を貼り付けてから、ラインどおりに生地をカットします。窓になる穴も開け、帽子の先端部分もカットしておきます。



2 窓用の穴を刺繍糸3本取りのブランケットステッチですべてかがります。その後、アイロンをかけます。



3 表地6枚をミシンで縫いつなげます。穴の順番を間違えないように注意します。



4 縫いつなげたものの上部の縫い代を先に向かって細くカットします。



5 下方の縫い代の角もそれぞれカットします。縫い代のカーブ部分に、開きやすいようにハサミで切り込みを入れます。帽子の内側からタオルを当て、縫い代に合わせて手で支えながら、裏からアイロンで縫い代を割ります。



6 表地の出来上がりです。穴の順番はこのようになります。



裏地6枚は外表にして、ミシンで縫いつなげます。縫い代も表地と同様にカットしアイロンをかけます。裾は手前に折ってアイロンをかけます。生地の順番は、窓から見える柄がピンク→緑→青になるようにします。



縫いつなげた表地を表に返し、帽子のフチになる部分にレースをミシンで縫い付けます。



縫い付けたレースを返し、ふちの縫い代を内側に折ってアイロンをかけます。



裏地を表地の中に入れ、窓から見える裏地がずれないよう表地裏地の縫い代をまち針で押さえながらそれぞれのつなぎ目の上から手で縫い合わせていきます。



裏地側から縫っているところです。



裏地側からふちをかがります。



窓枠用の白いレースをそれぞれボンドで貼り付けます。



ボールチェーンを縫い付けます。



糸にビーズを通してスパンコールを縫い付け、黒い1.5cmの帽子用凡天とリボンをボンドで貼り付けます。

マスコット



❶フェルトにネズミの型紙を写し、ラインどおりに顔とボディを2枚ずつカットします。前用の1枚にはビーズと刺繍糸を使って顔を作ります。その後2枚をかがります。耳の先から顔全体に綿を詰めます。同様にボディも作ります。



❷顔とボディをボンドで貼り付けて、後ろから首をかがります。手は左右とも1枚で、バランスを見ながらボディに貼ります。

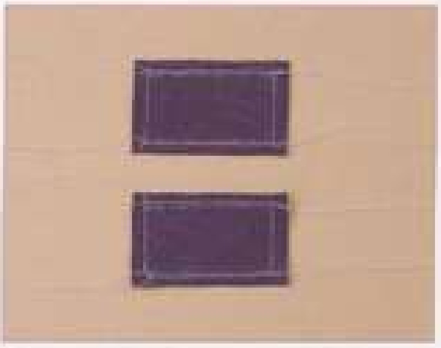


❸スカートに付けるマスコットは、顔の後ろにブローチ止めを縫い付けます。

ワンピース



❶ドレス用の生地に型紙を写し、ラインどおりに生地をカットします。



❷袖のギャザーを作るために、縫い目を荒くしてミシンをかけます。そのとき、袖の出来上がり線のそれぞれ上下1mm外側を縫います。



❸袖の上部3.5cm、下部4cmになるようにそれぞれギャザーを寄せます。



❹袖のふちに付けるレースを4cmにカットし、端をほつれ止め液で処理しておきます。袖の表側のギャザーの線に沿ってレースをミシンで縫い付け、両側の角を落とします。



❺縫い代を後ろに倒し、表からミシンでステッチしてレースを押さえます。



❻前身頃、後ろ身頃と袖をミシンで縫いつなげます。



⑦つながった状態です。



⑧縫い代の角を落とし、アイロンをかけて縫い代を割ります。



⑨襟口のカーブにハサミで切り込みを入れ、出来上がり線にそって折り、アイロンをかけます。



⑩表に返し、襟口をぐるりとミシンでステッチします。



⑪両脇をミシンで縫いつなげます。縫い代の角を落とし、アイロンをかけて縫い代を割ります。



⑫裾を出来上がり線で折り、アイロンをかけて表からミシンでステッチします。



⑬同様に、ドレスの両後ろ部分も縫います。背中を止めるためのマジックテープをボンドで貼り、四方をミシンで縫います。



⑭裾部分にレースを縫い付けます。



⑮前面にスパンコールを縫い付け、ボンドでドレス用几天を付けて出来上がりです。

no.2

あけつん！

Aketsun!

Interview

*仲間探し。

──子どもの頃にハマった人形はなんですか？

ジェニーですね。あれは小学校低学年だと思います。母とよく着せ替えとかして一緒に楽しんでいました。

──服のデザインを始めたのはいつから？

中学に入ってからです。ちょっと自分のオリジナルデザインで服を作りたい、みたいなこだわりが出てきまして。

──そのときのドールは？

フェルトととかで作った自分のオリジナルでした。

──本格的にドールの衣裳を発表し始めたきっかけは？

仲間が欲しかったからというのが大きいですね。ドールの服を作ったり集めたりする友達が、私の周りにはいなかったんですよ。そこで、仲間を見つけるためにブライスのビューティーコンテストに応募したのが一番最初です。

*デザインの注意点。

──衣裳デザインで気をつけていることは？

自分が今まで見たことのないようなものを作ろうと心がけています。



小さい人形を編んでアクセサリーにしたりもします。
©Aketsun!

──ベースとなっているファッションは？

60～70年代の服が好きなので、それを見ながら足したり引いたりして作ることが多いですね。

──60～70年代のファッション以外に影響を受けたものは？

オランダです。10年ほど前に、ゴッホやレンブラントなどの絵画を見に、オランダに旅行したんですよ。そうしたら、その街並みとか窓とか売っている雑貨とか、とにかくどれもすごくカラフルなんですよ。それを見てうわー！ってなってから、自分の中ではかなり変化がありました。

──そのほかにも意識しているモチーフなどはありますか？



2009年ロンドン個展の様子。人間用のセーターに、お人形の服をたくさん付けて展示しました。
©Aketsun!

ビンテージなんですけど、プラスチックの派手な色の花は、よく使うモチーフです。それはもう大好きですね。今回は使用していないんですけど、きれいな色のスパンコールなどもけっこう使っていますね。

*ネズミのモチーフ。

──あけつん！さんらしい衣裳って、言葉にするとどんな感じですか？

楽しい、遊び心、みたいな感じですかね。

──今回、なぜネズミのモチーフなのでしょうか？

ネコやウサギが自分のキャラとして登場することが多かったので、最近ちょっと飽きたなあと。そこで、ほかのかわいいものってなんだろうと考えたとき、ネズミを思いついたんですよ。

──グラビアに写っているミニカーは、あけつん！さんの所有物ですが、こう

——あけつん！らしさって 楽しい、遊び心、みたいな感じですかね



オリジナル人形。1/6ドールの服がわりと着れます。
©Aketsun!

いった物もお好きなんですか？

ミニカーの古いのは好きですねぇ。ざっくりとした感じがたまらない（笑）。見たら買っちゃう、みたいなところありますね。

——衣装とはどんな関連があるのでしょうか？

私、これは自分の中で「ネズミの城」ってタイトルにしようと思ったんですよ。ネズミが城に住んでいて、下界を車が走っているみたいな感じにしたかったんです。なので、ブライスの足元にミニカーを走らせたんですよ。

——なるほど。

あと、大人のネズミには歯が生えていて、ちっちゃい子には生えてないんです。

それと、ネズミの城（ドレス&帽子部分）がいつもとちょっと違っていて、色がわりとダークなんですよ。いつもはピンクとか赤の洋服なんですが、今回はあえて変えてあります。ネズミのダークな面を表現しました。

＊あけみちゃん。

——今後どんなことをしようと考えていますか？

衣装作りのほかに、初心に戻ってオリジナルの人形を作っていこうとも思っています。もう布では何体か作ったのがあるんですよ。

——名前は？

あけみちゃん。

——それはご自身の名前ですね（笑）。

最初の子はあけみちゃんなんですけど、髪型や目の色を変えて、たくさんの仲間を作っていく予定です。名前は、みえこちゃんとか、ゆかちゃんとか、どんどん友達の名前を付けて増やしてます（笑）。このお人形はこれからもどんどん増殖していくような感じで、種類を増やしていきたいですね。



オリジナルのフェルト人形。着せ替え可能です。
©Aketsun!

——これは自分の中で「ネズミの城」って タイトルにしようと思ったんですよ

no.3

Korisu Factory

ミカ

Model momoko DOLL

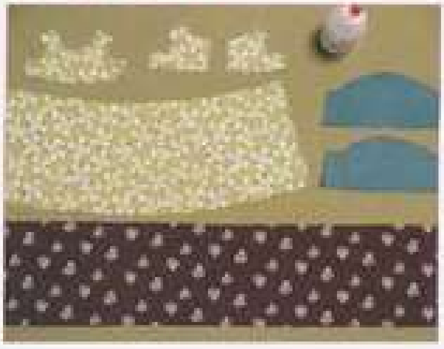


グラビア P38

Making!

材料 【ワンピース】綿プリント（身頃+スカート上部分）：19cm×38cm、綿プリント（スカート下部分）：8.5cm×73cm、レース（スカート裾用）：2cm幅レース×73cm、0.8cm幅レース×73cm、1.2cm幅レース×73cm、レース（スカート切り替え用）1.8cm幅レース×38cm、リボン（身頃スカート切り替え用）0.5cm幅レース×17cm、生地（ステンシル部分）：9cm×9cm、ブレード（ステンシル生地囲み用）：22cm、コットンオーガンジー（袖）：7cm×24cm、レース（袖）：1～1.5cm幅レース×11cm、テープ（持ち出し用）1.5幅×3.5cm／【デコレーション素材】ビーズ、フラワーパーツ、リボン、チャーム、レースモチーフ、スパンコールなど適量／【ヘッドドレス】レース（ヘッドドレス用）：1.5cm幅×11.5cm、0.8cm幅×11.5cm、リボン（ヒモ用）：0.5cm幅×26cm／【その他】スナップ（小）：2組、ステンシルシート、ステンシル用台紙（厚紙等）、生地用スタンプ、生地用ペン、アクリル絵の具、マスキングテープなど

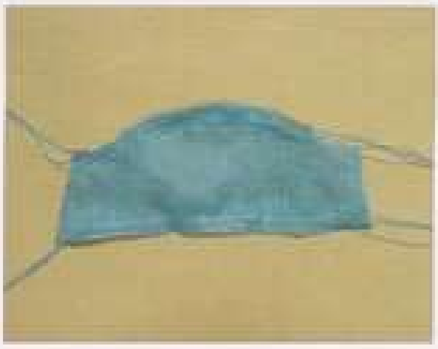
ワンピース



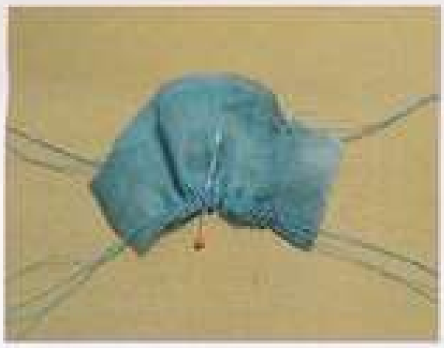
1 生地を裁ち、ほつれ止めで端処理をしておきます。



2 前身頃と後ろ身頃の肩を合わせてから、ミシンで縫いとめます。



3 ミシンの下糸調子をダイヤルいっぱいに弱くして、袖パーツの肩側、口側のギャザー部分にギャザー寄せステッチを2本ずつ入れておきます。



4 口側の中心位置にまち針をうち、だいたい半分のサイズになるように糸を引き縮めます。



5 ギャザーを目打ち等で整えアイロンで軽く押さえた後、袖口用レース（5cm）をミシンで表側から縫い付けます。



6 袖山も同じく糸を引き縮め、ギャザーを整えたら、アイロンで軽く押さえておきます。



身頃袖部分の縫い代に切り込みを入れ、裏に倒してアイロンで押さえておきます。



に を合わせて、ミシンで縫います。



襟用レースの縫い代分を折りアイロンで押さえてクセをつけ、身頃に手芸用ボンドとマチ針で留めた後、ミシンで縫いとめます。



中表で脇～袖をミシンで縫います。



ひっくり返して、縫い代をアイロンで押さえます（身頃部出来上がり）。



スカート下パート生地の裾にレースを重ねミシンで表側から縫い付けます。



ミシンの下糸調子を弱くしてから、ギャザー位置にギャザー寄せステッチを２本入れておきます。スカート上パート生地にも、同じくステッチを入れておきます。



スカート下パート生地の合印部分（真ん中と、左右の１／４の位置）にまち針をうちます。糸を引きギャザーを寄せ、まち針間が約9cmになるように縮め、目打ちなどでギャザーを整えたらアイロンで軽く押さえます。



スカート下パート、上パートの合印に合わせ、ミシンで縫います。



切り替え部分にレースを重ね、ミシンで表側から縫い付けます。



スカートギャザー部分の合印にまち針をうちます。糸を引きギャザーを寄せて、まち針間がだいたい4cmになるように縮め、目打ちなどでギャザーを整えたら、アイロンで軽く押さえておきます。



身頃とスカートを合わせ、ミシンで縫います。



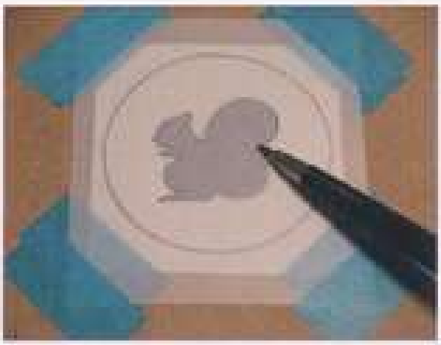
切り替え部分にリボンを重ね、ミシンで表側から縫い付けます。



後ろあき口位置の縫い代に切り込みを入れ、縫い代を後ろに倒し、アイロンで押さえておきます。



持ち出し用テープの端を5mmに折り、左身頃に合わせ、端から1mmのところを縫います。右身頃も端から1mmのところを縫います（ワンピース土台、ほぼできあがり）。



デコレーション部分を作ります。ステンシル紙に、イラストを写し取り、回りのカット線も写しておきます。



ステンシル紙を台紙に仮張りし、イラストをデザイン用カッターなどで切り抜いていきます。



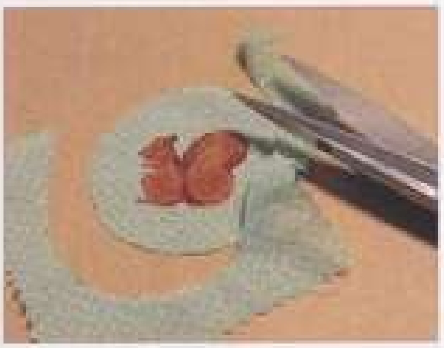
カット線で切り取ったステンシル紙を生地の上に置き、動かないようにマスキングテープで留めておきます。生地も土台に留めておきます。



スタンシル紙の輪郭を生地に写した後、イラストの切り抜き部分に、生地用スタンプなどでポンポンと軽く色をのせていきます。特に輪郭はきちんと形が出るように、何度も重ねておくことがポイントです。



が乾いてから(ドライヤーで乾かしても可)、生地用絵の具やアクリル絵の具などでタッチ等を入れてもいいでしょう。このとき、輪郭がはっきりとしていなければ修正します。



カット線に沿って生地をカットします。



ワンピースの好きな位置に、カットしたイラスト生地を置いて位置を決めます。周りにブレードを生地用ボンドで仮止め後、縫いとめていきます。ミシンを使用すると固くしっかりと、手縫いだと柔らかめになるので、好みや土台の生地の厚みで変えるといいでしょう。



好きなレースモチーフ、フラワーモチーフ、ビーズ、スパンコールなどを、バランスを見ながら配置して留めていきます。



後ろの縫い代をミシンで縫います。

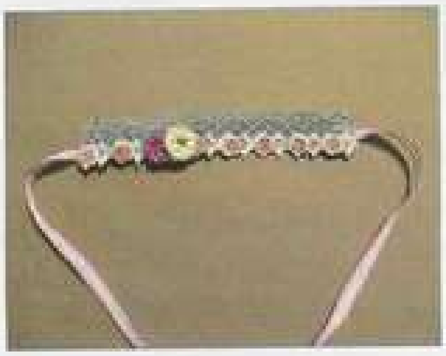


縫い代を割り、アイロンで押さえ、スナップを付けます(ワンピース出来上がり)。

ヘッドドレス



1 ヘッドドレス用レースの端を5mm後ろに折り、端ミシンをかけます。



2 ヒモ用リボンを付けます。好みでいろいろなモチーフを付けると、よりかわいくなります(ヘッドドレス出来上がり)。

no.3

Korisu Factory ミカ

Korisu Factory Mika

Interview

*世界観を作るのが好き。

――どのようにしてドールの世界に入ったのでしょうか？

当時、勤めていた会社の同僚に、ドール好きの方がいたんですよ。その人と意気投合してイベントに行き、そのうち自分たちでもブースを出すようになったりしました。それが私の出発点だと思います。その人の存在が大きいですね。私一人ではたぶんドールの服は作らなかっただろうし、もともと洋裁はしないんですよ。苦手なんです（笑）。

――では、それまで衣服は全部作らなかった？

そうです。もともと美大を出ていたこともあり、表現するということは身近なものでした。仲間がいるから一緒に出すという流れがあって、自分からというよりも、みんなと楽しくやっているうちに、ドールに自分の表現を乗せることがだんだんできるようになったという感じです。

ミニチュア作りも、ほかにたくさん上手な方がいらっしゃいます。私はそういったことはうまくないけど、アップリケとか絵を描いたりとか、そういうできることを入れていきました。それに、なんといってもありがたいことに、それでも好きだよって言ってくださるお客さんの存在が大きいです。不思議な感じですけど、ものすごく感謝しています。

私の場合は洋服を作るのが好きというよりも、世界観を作るのが好きなんです。だから、よくキャラクター設定とかを考えたりします。2010年にCWCさんでやらせていただいたプライスの個展も、ストーリーがあって、そこの登場人物という設定で構成したんですよ。それをやってみて、ドール以外でやってきたこと――例えばゲーム会社で世界観を作る仕事をやってきたこと――そういうことか、絵を描いてきたこととか、今までやってきたことに近い感じで作ることができ、自分の中のいろいろなものとすごくリンクして、こういった表現もできるのかもしれないという、とっかかりのようなものを感じたんです。

ただこんなふうに思えるのは、やっぱり支持してくださるお客さんがいたからこそで、それがすごく力になっていることを改めて感じました。たぶん、皆さんの支持がなかったら何か別なことをやっていたんじゃないかなって思います。



モデル：おでこちゃん、作品タイトル「まほうきのこのおでこちゃん」、customize : ryuri / photo : Hirotaka Yonekura Odeco&Nikki ™ ©PetWORKs Co.,Ltd. deconiki.jp



モデル：ニッキ、作品タイトル「まほうきのこのニッキ」、customize : ryuri / photo : Hirotaka Yonekura ©Copyright 2010 PetWORKs Co., Ltd. All Rights Reserved.

*素材に助けられる。

――ミカさんがイメージする世界観は、最初に明確なビジュアルがあるのですか？

そのへんは微妙で、明確なビジュアルがあるときもあるのですが生地や素材に助けられている部分もあるんです。生地を見てぱっとイメージが浮かぶときがあるんです。もともと生地やパーツが好きっていうのがあるんですけど……。そうやってマテリアルに助けられて、ス

——チャーミィロマンティック
ちょっとファンタジー
ちょっとレトロでガーリィ



モデル「DAL」、作品タイトル「森のうさぎ」、customize & photo：みつばち@BabyBee
©cheonsang cheonha All Rights Reserved.

トーリーが広がることも多いですね。

——ちなみに今回は、どんなストーリーやイメージがありましたか？

言葉としてちょっと違うかもしれませんが、まず"森ガール"のようなガーリィな女の子をイメージしました。でもちょっと不思議な感じ——いつも私が作るのはそうなんですけど——現実にはあんまりないような感じを出そうと思いました。

——ファンタジー？

ファンタジーな舞台衣装っぽい感じにも近いのかもしれません。だけどmomokoはリアルな部分があるドールなので、そこはちょっとだけ地に足を着けるような感じにしたんです。



モデル「momoko」、作品タイトル「蝴蝶」、customize：みつばち@BabyBee / photo：Hirotaka Yonekura
momoko™©PetWORKs Co.,Ltd. Produced by Sekiguchi Co.,Ltd. www.momokodoll.com

"ドール＝キャラクター"

——ミカさんの世界観というのは、言葉にするとどんな感じになりますか？

チャーミィロマンティック。ちょっとファンタジーで、ちょっとレトロで、あとガーリィですね。

——女の子の世界？

そうですね。もともと男の人の服とか、あまり興味がないんです。ただ、そのガーリィというのも、街で見かけるリアルなガーリィではなくて、どこか足が浮いてるような、少し違う物語の中の人のような、そういう感じなのかもしれません。

——ミカさんにとってのドールはどんな存在ですか？

う〜ん、私にとってドールは世界観をまとった演者に近い存在なのかもしれません。

——なるほど、劇団の役者さんみたいな？

そうですね。衣装を着て演じてくれる役者さん。それに近いかもしれない。時には私のお話の中の登場人物になってくれたりするし……。私はなれないですから……。それと人間ではないところが、こういったイメージの世界では逆に生きてくる気がします。見る方によってもいろんな想いが投影できますし。

——なるほど、つまりミカさんの中のキャラクターということですか？

そうですね。私が作る世界のキャラクター。それに近いのかもしれません。

no.4 モモリータ

Model モモリータオリジナルリカちゃん
Japanese Princess Modern Licca



グラビア：P36

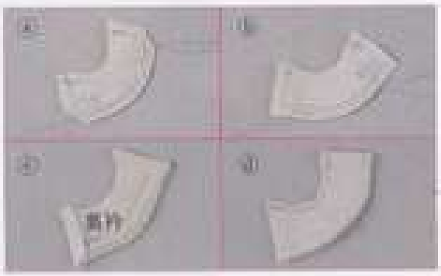
Making!

材料 【ワンピース】サマーベルベット：20cm×10cm、綿ローン（身頃裏地）：15cm×15cm、シルク（襟、袖）：20cm×20cm、チェックインドシルク：40cm×10cm、5mm幅合皮テープ：10cm、5mm幅バックル：1個、2mmのゴールドビーズ：12個、スナップボタン：1組／【パニエ】テトロンシャー：30cm×7cm、ソフトチュール：140cm×3.5cm、4コールゴム：10cm／【[illegible]】シール：50cm×15cm、キュプラ（裏地）：50cm×15cm、3.5mm幅シルクリボン：25cm、スプリングホック：3組、手芸綿：適量

衿付きワンピース



❶ⓐ袖山と袖口にギャザー用のぐし縫いをします。ぐし縫いは、仕上がり線を挟み布端から3mmと7mmの位置を縫います。ⓑ二つ折りしたカフスと袖を、中表に縫います。カフスを縫い付けたらギャザー糸は抜いておきましょう。



❷衿を作ります。ⓐ表裏衿を中表に合わせて縫います。ⓑカーブ部の縫い代をぐし縫いします。ⓒ糸を引き締め、出来上がりにカットした型紙を当て、形を整えます。ⓓ表に返し、返し口を縫いとめます。



❸身頃に衿を縫い付けます。



❹粗裁ちした裏布と身頃を中表に合わせ、後ろ～襟ぐり～後ろを縫います。



❺縫い代をカットし、縫い代に切り込みを入れ、裏布側に折りグセを付けます。



❻表に返し、形を整え、後ろ～襟ぐり～後ろを押さえ縫いします。



❼身頃に合わせて、余分な裏布をカットします。
※表地と裏地がばらけないように、端を縫いとめるかボンドで止めておくと良いです。



❽袖ぐり寸法に合わせて、袖山にギャザーを寄せます。



❾身頃袖ぐりの縫い代に切り込みを入れ、身頃と袖を中表に縫い合わせます。
※ギャザーステッチ間の仕上がり位置を縫います。



袖が付きました。ギャザー用糸は抜いておきましょう。



脇〜袖を縫います。袖の縫い代は袖側へ、カフスの縫い代も袖側に倒します。
※ピンを打つ場合は、縫い代の重ならない、厚みの無い部分にとめると良いです。



袖下に切り込みを入れ、縫い代を割ります。



表に返し、形を整えます。



スカートの裾を出来上がりに折って縫い、後ろを出来上がりに折り、ウエストにギャザー用のステッチをします。
※上糸を少し緩め、約2.5mmの縫い目で縫います。布端から3mmと7mmの位置を縫います。



下糸を引き絞め、ウエスト寸法に合わせてギャザーを寄せます。



身頃とスカートを中表に縫い合わせます。
※ギャザーステッチの間、仕上がり位置を縫います。また、縫い終わったらギャザー糸は抜きます。



ウエスト縫い代を身頃側に倒して、押さえ縫いをします。



身頃にスカートが付きました。



後ろ中心をあき止まりまで縫い、縫い代を割ります。



後ろあきにスナップボタンを付け、バックルを通したベルトを縫いとめます。



前身頃に飾りボタン（ビーズ）を付けます。糸が浮かないように前後とも縫い止めておきます。
※見えないように、裏側を縫いとめます。

ペチコート



❶裾フリルを二つ折りし、ギャザー用のステッチをします。
※ステッチした糸を持ちながら、進行方向に引っ張るようにして縫うとうまく縫えます。



❷下糸を引き縮め、ペチコート幅寸法に合わせてギャザーを寄せます。



❸ペチコートの上端を出来上がりに折り、端から5mmのところをステッチします。
※後でゴムを通します。



❹ペチコートとフリルを中表に縫い、ギャザー糸を抜き、縫い代をペチコート側に倒し、表から押さえ縫いをします。



❺ウエストにゴム7cm分を通し、両端を縫いとめます。

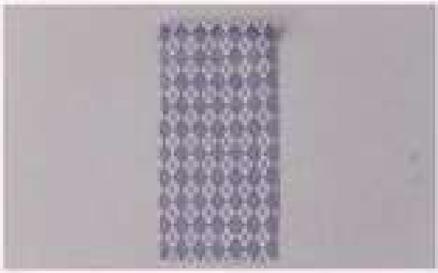


❻ゴムを通し終わった状態です。ゴムは9cm以上用意し、通した両端は1cmほど残しておきます。



❼後ろを縫い、余分なゴムをカットし、縫い代を割ります。

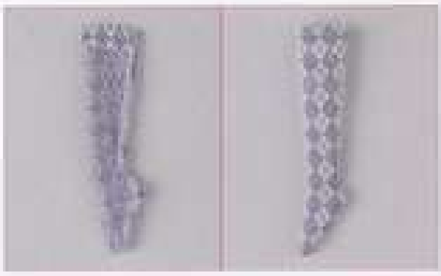
ソックス



❶粗裁ちしたソックスの、はき口を折って縫います。



❷中表に二つ折りし、後ろ中心を縫います。
※厚紙で作った型紙を当てながら縫うと良いです。



❸縫い代を3mm残してカットし、かかとに切り込みを入れて表に返します。

フードケープ



❶前後身頃を中表に肩を縫います。裏布も同様に作ります。



❷縫い代のカーブ部分に切り込みを入れ、縫い代を割ります。



3 ⓐ表裏フードを中表に合わせ、顔周りを縫います。ⓑ縫い代を裏布側に倒して押さえ縫いをします。



4 表裏フードをそれぞれ中表に合わせ、後ろ中心を縫い、縫い代に切り込みを入れて割ります。



5 表に返し、形を整え、襟ぐりを縫いとめておきます。



6 身頃襟ぐりの縫い代に切り込みを入れ、フードと中表に合わせて縫います。



7 裏地の襟ぐりに切り込みを入れ、表裏身頃を中表に合わせ、襟ぐりを縫います。
※6で縫ったステッチの上を重ねて縫います。



8 前立て〜裾〜前立てを縫います。



9 襟ぐりの縫い代に切り込みを入れ、角の余分な縫い代をカットして、裏布の返し口から表に返します。



10 形を整え、返し口をコの字とじでとじ、周囲を星止めします。



11 耳を作ります。ⓐ耳を中表に合わせて縫います。ⓑ余分な縫い代をカットして表に返し、形を整えます。



12 付け位置に、耳をコの字とじで縫い付けます。
※耳は前後ともぐるりと一周まつり付けます。



13 梵天を作ります。ⓐ梵天の周囲をぐし縫いします。ⓑ綿を入れ、糸を引き締めて丸めます。
※縫い代は内側に入れます。ⓒリボンを挟んで縫いとじます。



14 前あきにリボンを縫い付け、スプリングホックを付けます。

no.4

モモリータ

Momolita

Interview

*リカちゃんとの出会い。

――裁縫は、学生時代からやっていたのですか？

好きだったけど、専門的には勉強していないんですよ。大学進学するときに、ちょっと迷ったんですけど。裁縫はスクールへ少し通ったり、あとはほとんど独学です。



モデル：凱羽、時には強くたくましく――
© オビツ製作所 © ZERO Goods universe 2010

――家政科にしようかどうか？

ええ。服飾のある大学に行くか、そうじゃないところに行くか。ただ、当時バンドをやっていて、そちらの活動が最優先だったんですよ。だから、とにかく入りやすい大学に入って、服飾を学びませんでした。

でも裁縫自体は昔から好きだったので、ライブの衣装を縫ったりとかはしていたんですよ。

――ドールにハマるきっかけは？

20代前半のとき、デパートでリカちゃんの記念イベントがあって、そこでリカちゃんを売っていたんですよ。今思えば、あれはリカちゃんキャッスルのリカちゃんだったと思うんですけど、それを買ってくれた人がいて、それからなんとなく趣味になっていった感じですね。自分とおそろいの洋服を作ったりとか、自分たちのライブのときにアンプの上に置いたりとか。

――リカちゃんを？

ライヴ中、振動で倒れちゃうんですけど（笑）。でも、そうやって自分で好きな服を作って着せ替えて遊んでいたんですよ。その頃はドールの業界があるなんて全然知らなくて。時代的にもちょうどドールイベントが始まった頃で黎明期だったと思います。で、そのうち新宿にドールの洋服を委託販売してくれるショップがあることを知って、そこに洋服を委託することを始めました。そしてドールイベントがあるのを知って、ディーラーとして参加するようになったんです。そうしたところ、わりあい皆さん買ってくださって……。それからヴォーグ社さんがよくそのイベントに来てくださって、そこで本を出しませんかとお声がけいただき、初めて本を出すことになりました。



モデル：Ginger Lucy（Wonder Frog）、作品タイトル「ツギハギ」あっちの世界と こっちの世界を 引っ張って 縫い合わせて 一つにしなくちゃ はじまらない
©STUDIO-UGO / WonderFrog®

*テーマとゴールを決める。

――衣装を作る際に気をつけていることは？

自分らしさは出したいなって思っています。でも、オリジナリティが芽生えてきたのは、いつからだったかなぁ？

――本を作り始めた頃？

うーん、最近かもしれない。2000年

——当時バンドをやっていて そちらの活動が最優先だったんですよ



モデル：KUMA、作品タイトル「デビル」、暗クナッタラ　森ノ奥ヘ行ッテハ　イケナイヨ
©ToysField Katsutoshi Otsuka

頃は、まだ自分らしさを発揮していなかったと思う。昔はそんなにオリジナリティとかは求められていなくて、人間の着ていたもののミニチュアが売れていたって感じでした。それがいつの間にかオリジナリティをすごく求められるようになりましたね。私自身もそういったことは大事だと思っているので、ただ作るのではなくて何か独自のものを入れることをしたいといつも思っています。

——衣裳を作る際、テーマみたいなものはありますか？

必ずありますね。洋服のデザイナーさんたちにとっては当たり前のことだと思うんですけど、昔、私はデザイン画を描くことを習慣づけていなかったんですよ。今では必ずテーマを決めて、デザイン画を描くようにしています。まずゴールや全体を先に決めて、デザイン画を描く。じゃないと、なんとなくの物が出来上がっちゃうので。

——システマチックになったってことですか？

というか、作品を作ろうという意識になったんだと思います。基本的には手芸品なんだけど、私としては作品を作るという意識ですね。

——ちなみに今回のテーマは？

「はじめてお人形を手にとった人、久しぶりにお人形を手にした人たちへ。お人形たちはきっと、ずっと前からあなたの友達で、ずっと前に失くしてしまった何かの生まれ変わりかもしれません。生き物にも物にも、優しさが巡っていますように」そんなことを考えて作りました。

*これからについて。

——これからどんなことしていきたいですか？

今、香港のお友達と仕事をしたりしてるんですよ。ドールは世界中にある趣味だから、みんなで楽しくつながっていけたらいいなぁと思っています。

大げさに聞こえるかもしれませんが、子どもの頃からずっと表現する世界にいたいっていう夢が叶っているんです。こういうことをやらせてもらって、ホントありがたいと感じています。作った物をちょっとの人でもいいから評価してもらいたいという想いがずっとあったんですよ。なので、これからもこうやって作り続けていけたらいいなぁと思っています。



——ずっと前に失くしてしまった 何かの生まれ変わりかも しれません

モデル：KUMA、作品タイトル「X-ray」、レントゲン　レントゲン　何でも見えちゃう　レントゲン　世界の終わりも　始まりも
©ToysField Katsutoshi Otsuka

no.5

カニホル

Model おでこちゃんとニッキ



Making!

材料 【ラグラン T シャツ】天竺ニット（白）15cm×10cm、天竺ニット（赤）6cm×6cm、天竺ニット（青）6cm×6cm、薄地のマジックテープ 0.7cm×6cm、転写アイロンプリント紙 約3.5cm×3.5cm／【パッチワークデニムパンツ】オールドデニム 25cm×25cm、ストライププリント綿生地（ベルト裏用）10cm×10cm、ナイロンシャー 3cm×6cm、飾りボタン（直径5mm）1個、プラスチックチェーン（赤）9.5cm、プラスチックチェーン（黄）7cm、プラスチックチェーン（青）4.5cm、丸カン（直径8mm）2個、パッチワーク用プリント生地 お好みの量で、スナップボタン（おでこちゃん用の場合）1セット、スプリングホック（ニッキ用の場合）1セット

グラビア：P38

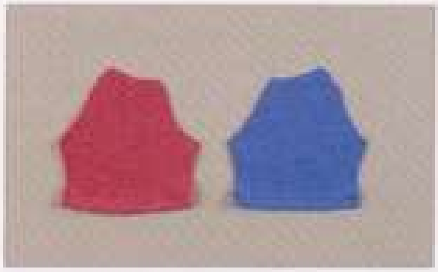
ラグラン T シャツ



❶型紙に合わせて各パーツを裁断しておきます。生地は、伸縮性のある天竺ニットを使用しています。青色の生地は左袖、赤色は右袖です。アイロンプリントは手描きで用意しました。



❷前身頃に、アイロンプリントを転写します。アイロンで押さえるときは、専用のあて紙を使いましょう。あて紙がないときは、クッキングペーパーを代用することもできます。



❸袖口を縫います。それぞれ左右の袖の色に合わせて、ミシン糸を赤色と青色に変えてください。ミシン糸は伸縮性のあるレジロンを使用しています。



❹ミシン糸を白色に変更します。ここでもレジロンを使用しています。前身頃と左右袖、後ろ身頃と左右袖をそれぞれ中表に合わせて縫い合わせます。



❺前身頃と後ろ身頃をそれぞれ左右袖に縫い合わせて、つながったところを裏から見ています。縫い代は、すべて開いてアイロンで割っておきます。



❻襟は中心線に沿って二つ折りにしアイロンで押さえておきます。二つ折りにした襟を少し伸ばしながら、表にした身頃首回りに重ねて縫い合わせていきます。



❼襟が付いたら、縫い代を身頃側に倒します。表から襟に押さえのミシンをかけます。写真は押さえのミシンをかけて、表から見ているところです。



❽各袖の脇、身頃の左右の脇をそれぞれ中表に合わせて縫い合わせていきます。縫い合わせた後、カーブのきついところの縫い代に切り込みを入れます。



❾袖と身頃を表に返します。裾を出来上がり線に沿って折り上げ、少量の手芸用ボンドで軽く止めます。



⑩手芸用ボンドで止めて折り上げた裾にアイロンをかけていきます。定着させながら裾の形を整えます。

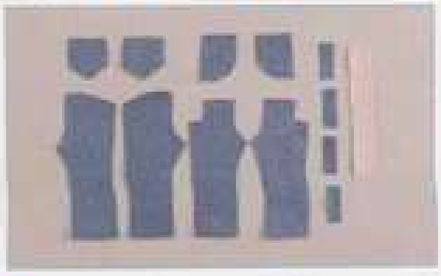


⑪折り上げた裾をミシンで表から縫います。



⑫後ろ身頃の中心に薄地マジックテープを縫い付けていきます。マジックテープのオスを右後ろ身頃の裏に、メスを左後ろ身頃の表に縫い付けると完成です。

パッチワークデニムパンツ



①型紙に合わせて各パーツを裁断しておきます。パンツの生地はオールドデニム、ベルト用の生地は綿。ほかにポケット裏地（ナイロンシャー：3cm×3cm）を用意しておきます。



②パッチワーク用の生地を用意します。かわいい柄が出るように切りましょう。パッチワークのパーツにはほつれ止め液を塗ります（デニムは、塗った後が固くなるので使いません）。



③前パンツの表側にポケット裏地（ナイロンシャー）を重ねて縫い合わせます。写真は、左前パンツとポケット裏地です。ミシン糸は、ステッチとして見える色のものを使用します。



④ポケット裏地の余分な部分を前パンツのポケットカーブに沿って切り落とし、縫い代に切り込みを入れます。型紙の切り込み線を参考にしてください。



⑤ポケット裏地をひっくり返します。ポケット裏地側からアイロンで押さえて、ポケット口の形を整えます。



⑥ポケット口に表からダブルステッチを入れます。写真は1本目のステッチを入れた後、2本目のステッチを入れているところです。



⑦前パンツにあるポケット口の後ろにポケット向こう布を重ねて、表から軽く縫い止めます。



⑧左右それぞれの前パンツと後ろパンツを中表に合わせて脇を縫い合わせます。縫い代の端はジグザグ縫いで処理します。写真は、左パンツの脇の縫い代の処理が終わったところです。



⑨左右のパンツともに、脇の縫い代を後ろパンツ側に倒し、軽くアイロンで押さえます。パンツの表から脇にステッチを入れます。写真は、左パンツ脇にステッチを入れているところです。



左右ともに、前後のパンツの脇が縫い合わさり、脇にステッチが入ったところです。



左右の前パンツを中表に合わせて、中心を縫い合わせます。ずれないようにマチ針で止めます。



中心縫い代はカーブに切り込みを入れ（型紙の切り込み線を参考に）、端をジグザグ縫いで処理します。縫い代は左前パンツ側に倒し、アイロンで押さえます。



前パンツの中心縫い代部分に表からステッチを入れます。写真はステッチが入ったところをパンツの表から見ているところです。



左右のパンツともに、裾を出来上がり線に沿って一つ折りにし、裏からダブルステッチを入れます。



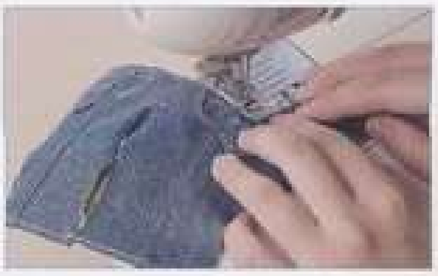
後ろパンツに付けるポケットを用意します。ポケット口にダブルステッチを入れてから（左）、出来上がりの形に沿って折り、アイロンで浮き上がりを押さえます（右）。



出来上がりの形に折ったポケットを後ろパンツに縫い付けます。縫い付けた形にステッチの入る仕上がりになります。



パンツにベルトを付けていきます。パンツとベルト裏を、中表に合わせて縫い合わせます。



縫い合わせたベルトをパンツ裏側に倒します。パンツの表からベルト部分にダブルステッチを入れます。



後ろパンツの左右に飾りステッチを入れます。ポケットとベルト部分のダブルステッチの間です。ステッチが入ったところを写真で確認してみてください。



4本のベルト通しを用意します。ベルト通し用の布を出来上がり線に沿って折り、両端をまっすぐに縫います。



ベルト通しをパンツ表に置き、ベルト通しの上をパンツ表から縫い付けます。ベルト通しをパンツ表側に倒し、縫い代を折ります。ベルト通しの下を表からパンツに縫い付けます。



合計4個のベルト通しを縫い付けたら、後ろパンツの端、股下の端をそれぞれジグザグ縫いで処理します。



パンツにダメージを入れていきます。前パンツ表面にハサミで切り込みを入れ、切り込んだ部分をリューター（紙ヤスリでも可）でこすります（リューターはコード付きがおすすめ）。



パンツをいったん洗います。手洗いでホコリと色を落とすようにゴシゴシとこすって洗います。写真は、洗って乾かした後のパンツです。



切り込んでダメージをつけた箇所の裏側に共生地のあて布を敷き、ミシンでジグザグに縫います。



用意してあったパッチワークの布を縫い付けます。好きな場所で構いませんが、バランスをよく見て縫い付けてください。



後ろパンツの左右を中表に合わせて、中心を開き止まりまで縫います。



股下を縫い合わせる前に、写真のように左右のパンツの裾を表側に折り、マチ針で止めておきます。



裾を折ったまま、股下を中表に縫い合わせていきます。写真は、股上が縫い合わさったところです。裾が表側に折られています。



裏になっていたパンツを表に返していきます。丁寧に返していきましょう。



前パンツの表のベルト中央に、飾りボタンを縫い付けます。



後ろパンツにニッキ用ならスプリングホックを、おでこちゃん用にはスナップボタンを縫い付けます。ニッキにはしっぽがあるので、おでこちゃんとは後ろパンツの処理が違います。



お好みでチェーンを取り付けてください。丸カンをベルト通しにつなげて、2色のチェーンを取り付けました。

no.5

カニホル

Kanihoru

Interview



モデル：momoko。「momokoDOLL お買い物大作戦スペシャル」販売用に製作。ミリタリーシャツとプリントタンクトップ、ユーズド加工を施したオーバーオールを腰で穿いてリアルなコーディネイトを意識しました。
momoko™©PetWORKs Co.,Ltd. Produced by Sekiguchi Co.,Ltd.
www.momokodoll.com

“ごっこ遊びがデフォルト。”

――ドールとの出会いは？

小さい頃からごっこ遊びが大好きで、それを中学生くらいまでやっていたんですよ。今考えると、けっこう大きくなるまでやっていて恥ずかしいんですけど（笑）。

――年を追うごとに遊ぶ人を探すのがたいへんだったのでは？

小学校２年生ぐらいまでは友達とやっていましたが、みんなどんどんやめていっていくんですよ。なので、その後は妹とやっていましたね。でも、その妹も大きくなったらごっこ遊びを付き合ってくれなくなってしまったんですよ。なので、それで仕方なくやめた感じです（笑）。



モデル：ビジュアドール。ドールショウのウィズブースでの展示用に製作。カラフルレトロな着物少女です。
©WIZ・S-HOVA・HYVM Project

――大きくなってからもごっこ遊びをするってことに悩んだりしました？

なんでこんなに好きなんだろうと思いましたけど、深刻には悩みませんでしたね（笑）。

――では、その後に再びドールで盛り上がったのは？

社会人になってからです。人形で遊ばなくなった後アメリカントイや雑貨が好きになって、そういった物を売っている雑貨屋さんによく行っていたんですよ。で、当時よく行っていたお店にブライスがあって、ひょんなことからそれを買ったんですね。そして家に帰って箱を開けたとたん、昔の興奮がよみがえって……。そこから再熱した感じです。

――実物をみたらめちゃめちゃかわいくて、それではまった感じですか？

というか、とても遊びごたえがあったというか……。私がドールで遊ぶ場合は、自分で作った服を着せたりするのはもちろんなんですけど、ただ飾るってことはしないんですよ。必ずごっこ遊びをするんです。

――それは変わらないんですね（笑）。

ええ。ブライスにはそういったプレイバリューもとてもあったんですよ。

――なるほど。ちなみに、カニホルさんのごっこ遊びはどんな感じですか？

自分の中に設定を作って、その世界の中で遊ぶといった感じです。

――今でも？

今でも（笑）。だから、そのときもブライスでごっこ遊びしたんですよ。

――ブライスにはまってからは？

そこからそのお店でブライス好きのお友達が増えていったんです。で、最初はそこで自分の作った服を見せ合ったりしていたんですけど、その仲間から試しに売ってみたらと言われて、イベントで販売したんですね。それが今に至るきっかけになっています。実際、ディーラーになったら思ってた以上に売れて、それがすごくうれしかった。その場で感想を言ってもらえるのもすごく楽しくて、それでもうやめられなくなってしまった感じです。

——私がドールで遊ぶときって
必ずごっこ遊びなんです。今でも（笑）



モデル：Gasig Marsh (Wonder Frog)、「第一回きのこまつり」にて展示販売用に製作。目の中グルグルなのがポイントです。
© STUDIO-UOO / WonderFrog

——裁縫することについては、どなたに教わったのですか？

裁縫については、母の影響が強いですねぇ。母は、私が小さい頃からなんでも作ってくれたんですよ。だから私も見よう見まねでやり始めて、それがそのままきっかけとなっています。

——カニホルさんは、ドールのどんなところに魅力を感じますか？

ドールを触っていると、単純に幸せな気持ちになれるんですよ。その世界に入って楽しめることができる。そこがすごい魅力なんだと思います。

°衣装デザインについて。

——ドールの衣装は、どのようにデザインされていますか？

私の場合、服だけというより世界観というか、ストーリーが先にあるんですよ。なのでイメージラフ——といってもきっちりしたものではありませんが——を描きながら、服のデザインをしていくといった感じですね。

——デザインする際に、気をつけていることは？

自分のイメージを表現するというよりも、ドールそれぞれに合った洋服を考えますね。みんな個性があるので、それを生かすにはどうしたらいいかというところからデザインをスタートさせます。

それから何よりも、その服を見て楽しいかどうかが重要ですね。服の色を選ぶときも、そういったことを意識しながら選んでいます。

——今回の服は、どんなイメージ作られましたか？

おでこちゃんとニッキが、元気に外で遊んでいるイメージ。でニニキって、やっぱりやんちゃな感じがするので、2人が外遊びするんだったらこんな感じかなぁということでデザインしました。

——では最後に、今後について教えてください。

具体的なプランはありませんが、これからもずっとドールの衣装を作り、買ってくださった方に喜んでいただけるのが続くといいなあと思っていますね。



モデル：misaki、ウェブショップ販売用に製作。リアルな骨プリントのパーカーとケミカル加工したクラッシュパンツでハードなコーディネイトにしました。

——デザインは、ドールの個性を
生かすところからスタートします

no.6

ベビ堂 ミヒル

Model Misaki / Bonjour "Yellow" type



グラビア：P40

Making!

材料 【セーター】薄手のリブニット：18cm×20cm／【ソックス】薄手のリブニット：15cm×10cm／【イヤーマフ】フェルト：3cm×10cm、丸木：1.2cm×2個、ひもまたは細いリボン：10cm×2本／【スカート】ウールの圧縮ニットまたはフェルト（薄手の物）25cm×20cm／【アップリケ】フェルト（赤）：13cm×10cm、フェルト（緑、黄緑）：各1cm×10cm、フェルト（黒）：3cm×15cm

セーター



1 型紙を写して生地を裁断し、各パーツをそろえておきます。



2 前身頃の胸部分にある左右のダーツを、巻きかがりで縫い合わせます。



3 前身頃と後身頃の肩を中表に合わせて縫います。



4 襟と襟ぐりを中表に合わせて縫います。縫い付けたら、襟を外表に折り返し、襟ぐりにまつり縫いで縫い付けます。



5 身ごろを縫ったら、袖を縫います。左右の袖の袖口を折って、まつり縫いで縫い付けます。



6 袖山と袖ぐりを中表に合わせて縫います。写真は左右の袖が付いた状態です。



⑦前身ごろと後ろ身ごろの脇を中表に合わせます。このとき、一緒に袖も中表にして脇～袖のラインを一緒に留め、続けて縫い合わせます。



⑧身頃の裾を折ってまつり縫いで縫い付けます。



⑨後ろ中心を、開き止まりまで返し縫いで縫い合わせます。

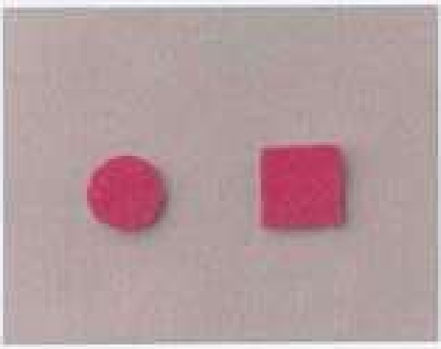


⑩後ろ中心の縫い代を割り、襟まで続けて後身頃にまつり縫いで縫い付けます。



⑪後ろ開きにビーズと糸ループを2つずつ付けて、全体を表に返します。

バラのアップリケ



①赤いフェルトを1.2～1.3cmの正方形に切り、角を落として円形にします。このとき、きれいな円でなく、歪んでいてもOKです。



②黒のアクリル絵の具で、円のパーツに花びらの線を書き入れてバラの花を作ります。



③緑と黄緑のフェルトを、バラの大きさに合わせた葉の形（小さな三角形）に切ります。このとき、バラに接する辺に少しカーブをつけておくと、きれいに仕上がります。



④バラと葉を黒のフエルトにボンドで接着します。このとき、花と葉の隙間が②で書き入れた線と同じぐらいの太さになるようにしましょう。

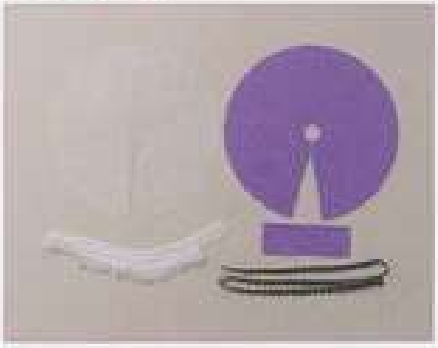


⑤バラと葉が一つになるように切り抜きます。周りには少しフチが残るようにしておきましょう。

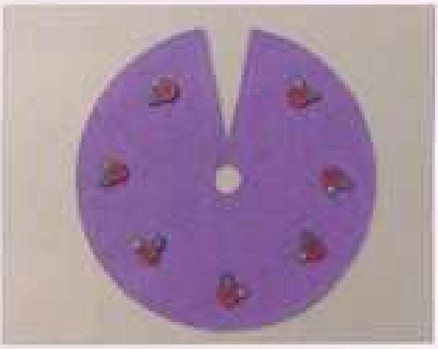


⑥スカートに接着する際は、ボンドで貼り付けます。

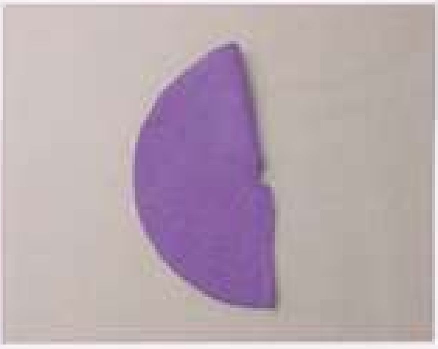
スカート



①型紙を写して生地を裁断し、各パーツをそろえておきます。裾に付けるレースも必要量にカットしておきます。



②スカートの表地に、好みのアップリケを付けます。今回は①〜⑥で作ったバラのアップリケを等間隔に7つ貼り付けています。



③後ろ中心を合わせ、開き止まりまで返し縫いします。



④裾にレースをぐし縫いで縫い付けます。薄い生地でスカートを作るときは、③の前にレースを付けておきましょう。レースを付けたら、ベルトを中表にして返し縫いで縫い合わせます。



⑤スカートを裏返し、ベルトの縫い代に切れ目を入れておきます。



⑥アイロンで、ベルトの縫い代と後ろ中心の縫い代を割っておきます。



⑦ベルトとウエストの継ぎ目のあたりは、生地が厚くてウールなのでアイロンでもなかなか割れません。ボンドで固定しましょう。



❾裏地の裾にレースをぐし縫いで縫い付けます。



❿後ろ中心を開き止まりまで返し縫いし、アイロンで縫い代を割ります。



⓫表地と裏地を中表に合わせ、開き止まりをまつり縫いします。



⓬ベルトを折り返して、表から、ベルトとスカートの境目に縫い目がくるように返し縫いします。後ろ開きにはビーズと布ループを付けましょう。

くつした

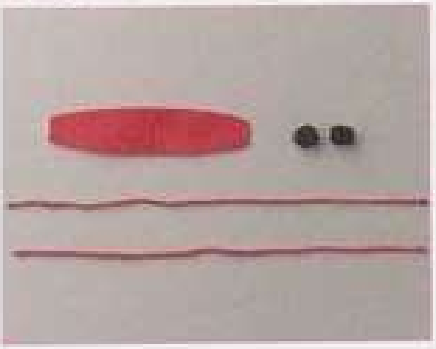


❶型紙を写して生地を裁断し、パーツを2枚用意します。



❷履き口を折ってまつり縫いで縫い付けます。最後に中表に折り脇を合わせて縫います。

イヤーマフ



❶フェルトのパーツと、梵天、紐を必要量用意しておきます。



❷フェルトパーツの両端に紐を縫い付けます。



❸紐の端に重ねて、梵天を両端にボンドで接着します。

no.6

ベビ堂 ミヒル

Babydow Michiru

Interview

*ドールとの出会い。

――裁縫は、いつ覚えましたか？

もともと母がとても手芸好きだったんですよ。私の洋服を作ってくれるのはもちろんですが、フェルトマスコットなどをいっぱい作ってくれました。小学生の頃、それらを作っている横で自分も作らせてもらったりして、それで自然に覚えた感じですね。当時は小さかったので、最後まで完成した物はないんですけど。

――ドールは、子どもの頃から好きでしたか？

家にジェジェというお人形があったんですよ。母がその服をいっぱい作ってくれたので、それで遊んでいました。仲のいい友達もたまたま同じ人形を持っていたので、その子とよく遊んでいましたね。

でも、人形遊びは小学校２年ぐらいのときに終わり、大きくなってからも興味がなかった時間が長かったんですよ。

――再び好きになるきっかけは？

ポストペットが出たとき、すごく好きになってモモグッズを集めるようになったんですね。そのときに、『モモリカ』っていうモモの着ぐるみを着たリカちゃんが出たんです。それを買い、リカちゃんってかわいいと思って、リカちゃんの服を買ったりしたあたりからですね。

当時は、ヴォーグ社から出ていたリカちゃんの服の作り方の本とかを買って、服を作ったりもしました。でも、それからすぐに私は文化人形の方に行ってしまったんですよ。ファッションドールでない方向に行ってしまいました。

その後、職場の友達がある日「この人形、すごくいいよ！」って、私にブライスを勧めてくれたんです。それでそのとき発売したブライス（フルーツパンチ）をなんとなく買ったところから、またドールの世界に戻った感じですね。



モデル:KIKI, キノコジュースさんのオリジナルドール[KIKI]サイズのアウトフィットです。
©KINOKO JUICE

*きょうあくちゃん。

――イベントに出て衣装を売ることはしなかったのですか？

ほとんどしていないんですよ。



モデル：ビジュアドール。アウトフィットを作りました。
©WZ・S-NOVA・HYVIM Project

――では、いろいろいろなところに出るきっかけは何だったのでしょうか？

私の和物好きや文化人形とかを作っていることを知ったある方から、「ブライスのアニバーサリーイベントで、花魁の着物を作ってほしい」というオファーをいただいたんですよ。そのときは、プチブライスの服はちょっと作っていたんですけど、発表した実績はゼロでした。でも、せっかくお声がけいただいたということで、その着物を作ることにしたんです。

――初めてで、着物一式を作ったのですか？

ええ。そのときは花魁の着物一式、全

——ミニスカートとか突拍子もない外した花魁になっていました



天使をイメージしたオリジナルの布人形の「きょうあくちゃん」です。
©Babydow Michiru

部を作りました。イラストレーターさんのデザインした花魁を立体化したわけです。ただ、このイベントには毎回花魁風の衣装が出るので普通ではつまらないと、ミニスカートとか突拍子もない外した花魁になっていました。

——この作品を作ってから、いろいろ発表する場が増えたのでしょうか？

そのほかにも「第1回プライスビューティーコンテスト」というのがあって、その提出期限がアニバーサリーと同じ時期だったんですよ。それに参加する方から、「コンテストに出すブライスに小さい人形を持たせたいので作って欲しい」という依頼があって、それをお引き受けしたんです。そうしたらそれが賞を獲ってですね！　その後、次のイベントとかも出ませんかとお声がけいただいて……。そういう感じで、徐々にお話がくるようになった感じですね。

——「きょうあくちゃん」のデビューはいつごろですか？

それは、次のブライスのバラエティフェアに参加したとですね。そのときもまたブライスにミニドールを持たせようということになったんですけど、そのときの服がちょっとパンクっぽいハードなものだったんですよ。なので、それに合わせた人形ということで作ったのが「きょうあくちゃん」なんです。

ほかにもその年にCWCさんが企画したぬいぐるみ展があったんですけど、それにも参加しました。そのときは"くるみちゃん"という大きい人形を出したんですけど、そういったことがきっかけで、いろいろなところとお仕事するようになりました。

——今後については、どう考えていますか？

自分から動く方ではないのですが（笑）、お声がけいただければいろいろ参加したいと思っています。後、通販商品をもうちょっと多くしたいかなと。これからも、日々作ることができればいいなと思っています。



——ブライスに小さな人形を持たせたいという依頼をお受けしたんです

オリジナルのぬいぐるみ「ボンテンクマ」（白い方）と、「ミニボンテンクマ」（ピンク）です。
©Babydow Michiru

no.7

よしえだ製作所

Model **Wonder Frog Wanda & Edo Iain**



グラビア／P42

Making!

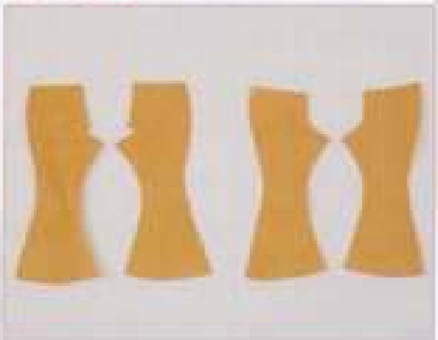
材料 【ワンピース】ツイード（表地）：10cm×20cm、綿ローン（裏地）：10cm×20cm、ボタン：1.2cm×2個、スナップ：0.5cm×2個、ブレード：16cm／【パンツ】綿麻：12cm×20cm、アップリケ用フェルト：3cm×3cm、スナップ：5mm×1個

材料



材料を揃えます。

パンツ



❶パンツ用の生地にチャコペンで型紙を写し、型紙のラインどおりに裁断します。



❷裁断した生地の外側に、ほつれ防止のためのほつれ止め液を塗ります。



❸パンツの持ち出し部分をたたんで、それぞれミシンで縫います。



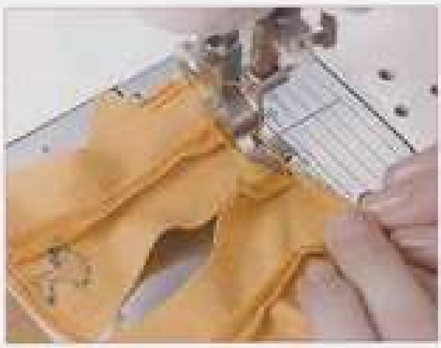
❹持ち出し部分のあるものとないものの表地を合わせて、それぞれの脇部分をミシンで縫います。



❺縫った脇の縫い代部分を開いてから、それぞれ股部分をミシンで縫います。



6 フェルトをきのこ型にカットし、パンツの裾にフェルトの全周をまつり縫いします。



7 縫い終えた右左のパンツの前部中心を合わせてミシンで縫った後、縫い代を開き、ウエスト部分も同様に縫います。



8 股上と股下をミシンで縫います。



9 縫い代が開きやすいように、ハサミで切り込みを入れます。



10 縫い終わった生地を表にひっくり返し、持ち出し部分の上部にスナップを1つ縫い付けて出来上がりです。

ワンピース



1 同じようにチャコペンでワンピース用の生地に型紙を写し、型紙のラインどおりに生地をそれぞれカットします。



2 表地も裏地もそれぞれ中表に合わせて、それぞれの肩部分をミシンで縫います。



3 肩を縫った表地と裏地を中表に合わせ、裏地の縫い代を開き、まち針で止めます。



4 そのまま重ねた状態で袖ぐりをミシンで縫います。



❺同様に、後ろ中心部→首まわり→後ろ中心部の順で縫います。



❻袖ぐりと首まわりの縫い代にハサミで切り込みを入れます。



❼後ろ身頃部分の角を、ハサミで斜めに2か所切り落とします。



❽肩部分の内側から鉗子を入れ、端をつまんで引っ張り出してひっくり返します。縫ってあるコーナーは、針などで引き出します。



❾表にきれいに返し終わった生地の状態です。



❿両脇を表地裏地中表に合わせて、一度にミシンで縫います。縫いにくい場所なので、縫っていくところを少しずつまち針で止めていきます。



⓫縫っていく部分をまち針で止めた状態です。



⓬縫い終えた状態です。



⓭両脇を縫い終えた後、そのままワンピースの裾部分を中表に合わせます。


は部分を合わせてまち針でとめた状態です。


表に返すための返し口を少し残して、裾部分をミシンで縫います。


裾部分の両角をハサミで切り落とします。


返し口から鉗子を入れ、反対側の裾をつかみ返し口からひっくり返します。返しにくいコーナーは、針などで引き出します。


返し口をまつり縫いで閉じます。


表地の裾部分に、ブレードを縫い付けます。


背面の上部中央に、スナップボタンを2個縫い付けます。


前面に飾りボタンを2個縫い付けます。


出来上がりです。

no.7

よしえだ製作所

Yoshieda Factory

Interview

*技術はテレビ美術製作会社で。

——ドールは小さい頃から好きでしたか？

私、親に人形を買ってもらえなかったんですよ。なので、子どものときに人形遊びをした覚えがないんです。でも、縫い物とかはしていました。

——いくつぐらいから？

３歳くらいから。祖母のマネをしていただけでしたけどね。

——編み物はどなたから？

編み物は母から教わりました。

ドールの服を作るようになったのは、会社に入って同僚にブライスを好きな人がいて、その人に服作ってと言われたのが最初です。

私が入ったのは、テレビ番組の美術を作る会社だったんですよ。私は縫い物班に所属していました。だから着ぐるみ作ったり、タスキやハチマキを縫ったりと、技術的にはここでいろいろ学ぶことができたんです。

——ドールの服で最初に作ったのは何ですか？

ブライスの帽子でした。動物を形取った、被り物みたいな帽子だったんですよ。

——そこからドールの服をたくさん作るようになったのですか？

そうですね。８年前ぐらいから編み物と並行してイベントなどによく出すようになりました。



オリジナル編みぐるみ：ホシゾラウミウシ。5cmほどの小さい作品。でも本物はもっと小さい！
©Yoshieda Factory

*爬虫類の編みぐるみ。

——編みぐるみで爬虫類を作ろうと思ったきっかけは？

最初は普通の縫いぐるみ、テディベアみたいなものを作っていたんですよ。でも、同じ物を作るのに飽きちゃいまして……。ほかにも、ネコとかウサギを作っていたんですけど、やっぱりこれも飽きちゃってですね。ネコもウサギもクマも、耳が違うだけで作り方は一緒なんですよ。基本的には丸で構成されている物ですから。それで、丸じゃない新しいモチーフは何かないかなぁって探したんです。そのとき思いついて作ったモチーフが、金魚だったんですよ。

——確かにあのボディは複雑ですね。

それと金魚とかにいったのは、それまでの仕事が関係しているかもしれないですね。私が作っていた被り物は、お笑い関係の被り物だったんですよ。それってわりと動物や昆虫のものが多いんですね。だから図鑑を見る機会が多かったので、その影響は強いと思います。で、自分でも図鑑を買うようになって、これを編み物でやったら面白いんじゃないかって思ったのが最初だったような気がします。

——編みぐるみを見た皆さんの反応はいかがでしたか？



オリジナル編みぐるみ：トウキョウダルマガエル。名前と表情が好きなカエルです。

——いろいろ編んでますけど いまだに爬虫類は飽きませんね



オリジナル編みぐるみ：イワシ。イワシの群れが大好きで100匹くらい編んだけど、全然足りませんでした。
©Yoshieda Factory

アート系のイベントにはトカゲとかも出展して、評判良かったんですよ。

すごく大きいのも編んだりして。いろいろ編んでますけど、いまだに爬虫類は飽きませんね。

——なぜ飽きないんでしょうか？

種類によって顔や体つきが違うからだと思います。ネコだと——ネコそのものはすごい好きなんですけど——そんなに変わらないじゃないですか。

——毛が長毛か短毛かぐらいの違いですからね。

そう。だからトカゲは飽きないのかもしれないですねぇ。後、全体的に派手なところもいいですね。私、派手な生き物が好きなんですよ。

——派手な生き物？

ウミウシとかも色が派手なので好きですね。熱帯魚とかも派手じゃないですか？　極楽鳥や孔雀などの鳥もいいですね。

＊"よしえだ製作所"という作家名。

——"よしえだ"という名前は、どこからきてるんでしょうか？　正式には「よしえだ製作所」なんですね。

その前に、私のことを皆さん「よしえださん」て呼びますけど、私の名前は"よしえだ"ではないんですよ。

——そうですね。本名は"ときわ"さんですよね。

そうです。つまり、会社名みたいなものなんですよ。

——どうして"よしえだ"という名前にしたんですか？

私、名前が"美枝子"って言うんですけど、それを訓読みして"よしえだ"なんです。

——ああ、なるほど。

でも、みんなが私の名字を"よしえだ"だと思ってる（笑）。しかも個人じゃなくて、チームや会社の名前だと思っている人もいるんですよ。どこかのおばちゃんたちが縫製しているのかと思ったとも言われましたし（笑）。でも、それもいいなと思ってこの名前にしたんですよ。一人なのに、個人名じゃない感じがいいなぁと思えるんですよ。



——よしえだ製作所って 個人名じゃない感じが いいんですよ

オリジナル編みぐるみ：マングローブモニター。尻尾の巻きに苦労した作品です。
©Yoshieda Factory

no.8 left thimble（斎藤香織）

Model Jenny



グラビア：P44

Making!

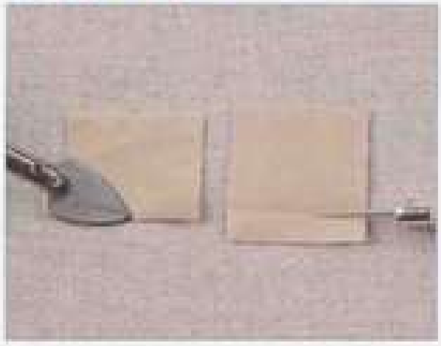
材料 ナイロンサテン：19cm×15cm、スパークハーフ：84cm×4cm、スパークハーフ（ラメ）：76cm×22cm、ラメチュール：60cm×4cm、ラインストーン・スパンコール：好みで、リボン：3mm幅22cm×2本、スナップ：4組

必要な道具



紙ばさみ、ほつれ止め液、爪楊枝、チャコペン、まち針、アイロンまたはコテ、アイロン接着テープ、薄葉紙（またはトレーシングペーパー）、布ばさみ、紙ばさみ、木工用ボンド、ラインストーン用ボンド（ウルトラ多用途やジュエルボンドなど）、目打ち、シャッペスパン60番、ミシン針11番、手縫い糸50番くらい、メリケン針9番、好みのラインストーン、リボン、キルト定規、ピンセット。

テクニック



❶生地の端を折るときは、目打ちで筋をつけ、その筋に合わせて折ります。生地によっては引きつれることがあるので、見えない部分で練習してから行いましょう。縫い初めと縫い終わりは、3目ずつ返し縫いをします。

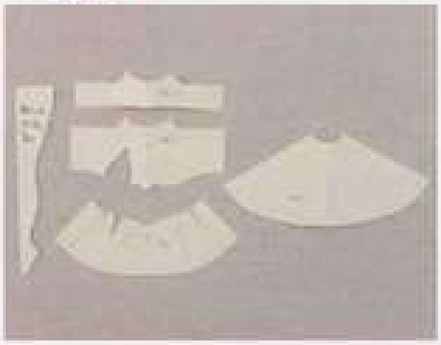


❷パーツを仮止めするときは、爪楊枝の先にボンドを付けて、点状に貼っていきます。



❸パーツを止めつけるときは、星止めをします。

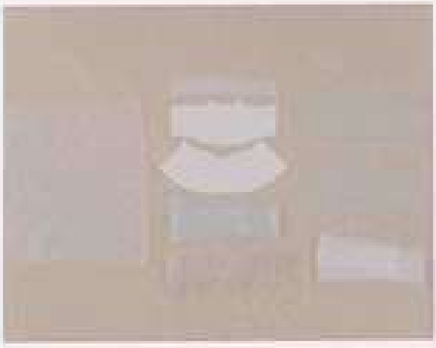
衣装



❶ハガキほどの厚さの紙に、型紙を描き写します。ダーツは、片方をダーツの形に切り落とし、もう片方を出来上がりの形にしてから反転させて描き写すと、左右対称に描きやすくなります。



❷チャコペンの先をとがらせて、サテン地の身頃とスカートを型紙から布地に薄く描き写します。そのほかのパーツは、生地に型紙を載せてまち針で止めてから切ります。



❸パーツを裁断します。スカートフリル、飾りフリルのパーツは、すそに縫い代は取らず、真っすぐに裁ちます。靴下のパーツとして20cm×20cmに布を裁ちます。



❹サテン地はほつれやすいので、すべての縁にほつれ止め液を塗ります。容器の側面を軽く押して口から液体が盛り上がって見えたら、容器の先端を生地の縁に滑らせます。乾燥後、切り込み位置に深さ3mmの切り込みを入れます。



❺身頃上部の表側に、見返しを中表になるように重ねます。上端を縫い、すべての角を切ってから、見返しを裏に倒してアイロンをかけ、縁を縫います。



❻身頃のダーツを頂上から折って縫います。縫い代は左右外側に倒します。頂上まで縫ったら返し縫いはせずに、糸を5cmくらい残して固結びをしたら、その糸を1cmだけ残して切ります。



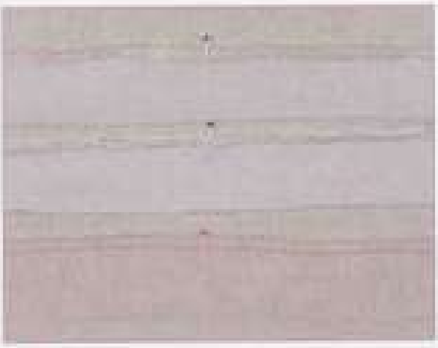
❼スカートの縁を、出来上がり線（内側の線）に沿って目打ちで筋を付け、筋のとおりに折ります。アイロンをかけて、縁から2mm内側にステッチをします。



❽チャコペンで、スカート表にフリルを付ける位置を描きます。



❾スカートの2つのダーツを縫います。返し縫いはせずに、縫い糸を10cmほど残して切り、固結びをしたらその糸を1cmだけ残して切ります。



❿スカートのフリルに使う3枚の布の上部を、それぞれ並縫いします。布の中心には、まち針を打っておきます。



⓫スカートフリルの並縫いの糸を引っぱり、ギャザーを寄せます。スカートに縫い付けるときに長さを調節できるように、糸は引っぱったまま切らないでおきます。



でスカート表に付けたラインに合わせて、スカート表にスカートフリルを下から順番に1枚ずつ仮止めして縫っていきます。



フリルを縫い付けるときは、でギャザーを寄せた2本の波縫いの間を縫います。縫い終わったら、この2本の糸は抜き取ります。



、と同じ手順で、2段目のフリルを付けます。なお、一番上のフリルはまだ縫わないでおきます。



身頃とスカートのウエストを中表に合わせて縫います。縫い代を下向きに倒したらアイロンをかけます。



一番上のフリルを、身頃ウエストの縫ぎ目に仮止めして縫います。縫い終わったら、ギャザーを寄せていた2本の波縫いは抜き取ります。



後ろ開きを1cm折り、縁から2mm内側を縫います。



リボンやスパンコールを好みの位置に貼ります。



7mm幅で長さ30cmのスパークハーフを縫い縮め、身頃の上端に仮止めをしてから止め付けます。



後ろ開きにスナップを付けます。



7mm幅で長さ20cmのスパークハーフを縫い縮めて、袖上部に止め付けます。



袖を縦半分に折ったら、上から3cm内側を縫います。リボンの端から1.5cm分をその上に貼り付け、乾いたら縫い付けます。



袖を着せるときには、背中で交差させてから首に巻きつけてリボン結びをします。袖の好みの位置にラインストーンなどを貼ります。



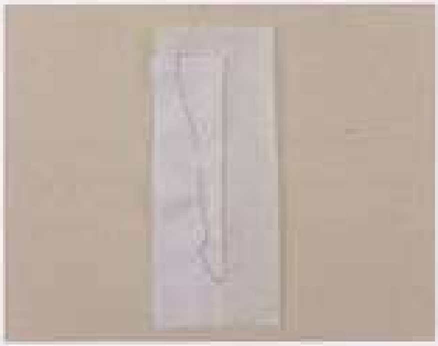
靴下は型紙どおりに切らずに、20cm×20cmの布を裁ちます。上端にアイロン接着テープを貼り付けてアイロンをかけ、熱が冷めたら剥がします。



靴下の布は端を1cm折ってアイロン接着してから、生地を縦半分に切り、さらに半分に折ります。



薄葉紙（トレーシングペーパーでもOKですが、薄葉紙の方がベスト）に靴下の形をチャコペンで描き、布の折り山と薄葉紙の折り山線（わの部分）を合わせたら、まち針で止めます。



チャコペンで描いた靴下の形に沿って、紙ごとミシンで縫います。
※針目ダイヤル1.5で細かく縫います。



紙を破り取ります。



靴下の形に沿って縫い代を5mm残して断ち切り、表に返します。なお、かんしやピンセットなどを使うと、足先などの細かい部分も楽に引っくり返せます。

no.8

left thimble（齋藤香織）

left thimble (Kaori Saito)

Interview

*裁縫技術について。

——初めて作ったドールの衣装は？

小学校３年生ぐらいのときに、いらないTシャツをボディにして抱き人形を作ったんですよ。髪の毛は確か毛糸だったと思います。その人形に服を作ったのが最初ですね。当時の自分としては良く出来ていると思ったんですけど、今見たらお見せできない物だと思いますよ。でも当時はそれを学校に持って行ったんです。なんか達成感が相当あったんだと思います。誰かに見せたいと思って……。で、保健室の先生に見せたら褒めてくれて、すごくうれしかった記憶がありますね。



モデル：ベッツィー。大好きな食器コレクションと、それにジャストサイズなベッツィーちゃん。小さくて凹凸のないボディで取り組みやすく、よく服を作って遊びます。
effanbee® doll company, inc.

——裁縫の技術は、どのように身に付けたのですか？

私の場合、ジュニー本、洋裁の教科書を見て独学で一通り作れるようになりました。ビスクドールの会社に作品を見てもらって入社し、アシスタントの仕事をしながらいろいろ見て、今のようにきちんと作れるようになった感じですね。

服飾学校に通っていなかったことがちょっとコンプレックスだったので、私個人で仕事を始めた頃に、服飾学校に通ったんですけど、それは半年で辞めました。忙しくなって通えなくなってしまったんです。でもそこで習った基礎は、今でも役にたっていますよ。

技術的には、ビスクドールの会社で先生の作品を見たのがすごく勉強になりました。それとこの会社では、アンティークのドレスをバラして、生地のパーツ販売もしていたんですよ。そのバラすのを私がやっていたんですけど、そのとき服の構造をたくさん見ることができて、それがすごく糧になっています。一時期、個人的に着物をバラして生地を取っていたときがあり、そのときも縫い目をずっと見たりして勉強になりましたね。

——普通はできない経験ですよね。

すごくラッキーだったと思います。

*自分が欲しい物を作る。

——ブランド名、"left thimble"の由来



モデル：ベッツィー。裾線が沢山あるものはシュッとして美しいので、プリーツとリボンで裾を強調しています。白いもの同士の重なる陰影や、透け具合が好きです。裾の丸みはレースの織り糸を引いてたわませながら作っています。綿ローン製。
effanbee® doll company, inc.

について教えてください。

"left"というのは、私が左利きなところから付けました。"thimble"は、指貫の意味です。それと、語感が良かったので……。スラングで変な意味がないか調べてもらったんですけど、特に意味はないそうなので、大丈夫ということでこの名前になりました。

——衣装をデザインする際に心がけていることは？

最近は、自分がすごく欲しい物を作ろうとしています。それ以前は、見た人を



モデル／リカちゃん。オペラっぽく飾っています。人形趣味だと、人形に合わせた小物がどんどん増えていきますが楽器もその一つで、このピアノもお気に入りです。
©TOMY

──最近は自分がすごく欲しい物を作ろうとしています

驚かせようとか、びっくりさせようとか思っていたんですけど、それでは見てる人は喜ばないなと思い始めて……。そういうのって、自分が楽しいだけなんですよ。なので、すごい物を作るんじゃなくて、自分がすごく欲しい物を作ろうと思うようになりました。そこから、欲しい物ってなんなのかをよく考えるようになりましたね。

──齋藤さんが求める物は、どんな物なのでしょうか？

ちょっと前までは、真っ白で枯れてる感じが異様に好きだったんですね。具体的に言うと──中二病みたいで恥ずかしいんですけど（笑）──ミヒャエル・エンデの『鏡のなかの鏡』という作品があって、その中に白いすすけた蝋の瓦礫みたいな所で暮らす男の子の話があるんですよ。何もしゃべれなくて蝋をずっと食べているという話なんですけど、それが異常に好きでした。なので、そういったイメージの物ばかり作っていましたね。

*背景の切り絵。

──グラビアの背景もご用意ただきましたが、あれは細かい作りのものですね。

あれは切り絵にハマりまして。

──すべてお一人で切られたんですか？

はい。たまたまテレビで切り絵の特集をやっていて、それを見てやってみたいと思って。何も知らないままやったんですけど、ちょっと失敗しました。厚紙を切って作ったんですよ。そうしたら3日目で手首を痛めてしまって（笑）。もっと薄い紙でやれば良かったと後悔しています。

──最初に見たとき、てっきりあのようなパーツが売っているのかと思いました。

模様の半分を描いて、スキャンしてフォトショップで左右反転コピーして、プリントアウトした紙を貼って切り抜いていったんです。もう、途中何度も挫折しそうでした（笑）。

──では最後に、今後やってみたいことを教えてください。

ちゃんと、おうちなどの背景を一から全部やってみたいですね。以前から一部屋分の背景と中にいる人をやってみたいと思っていたんですよ。でも、途中までやっては飽きてしまうということを繰り返しているので、いい加減最後までやろうと思っています。



ビスクドールのために制作したドレスです。14インチサイズ用。アンティークのリプロダクション用の服は19世紀風になるよう、色々ルールがありますが、枠の中で制作するのもやりがいがあります。造花も制作しています。
©left thimble

──ちょっと前までは真っ白で枯れてる感じが異様に好きでした

Dress pattern All list

ドレスパターン　オールリスト

Photo P030
Making P048



Photo P032
Making P054



Photo P034
Making P060

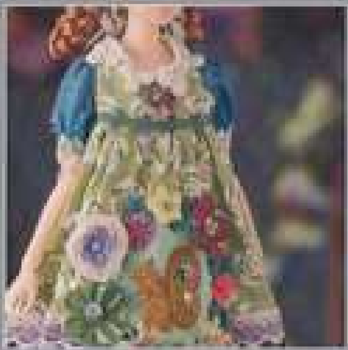


Photo P036
Making P066





Photo P038
Making P072



Photo P040
Making P078



Photo P042
Making P084



Photo P044
Making P090

Dress pattern index

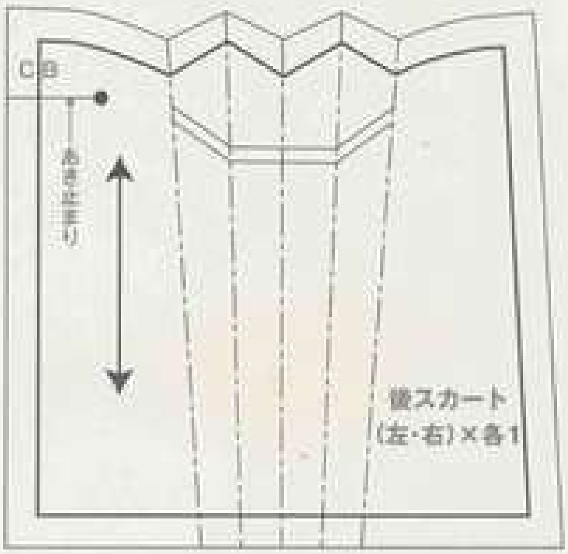
ドレスパターン インデックス

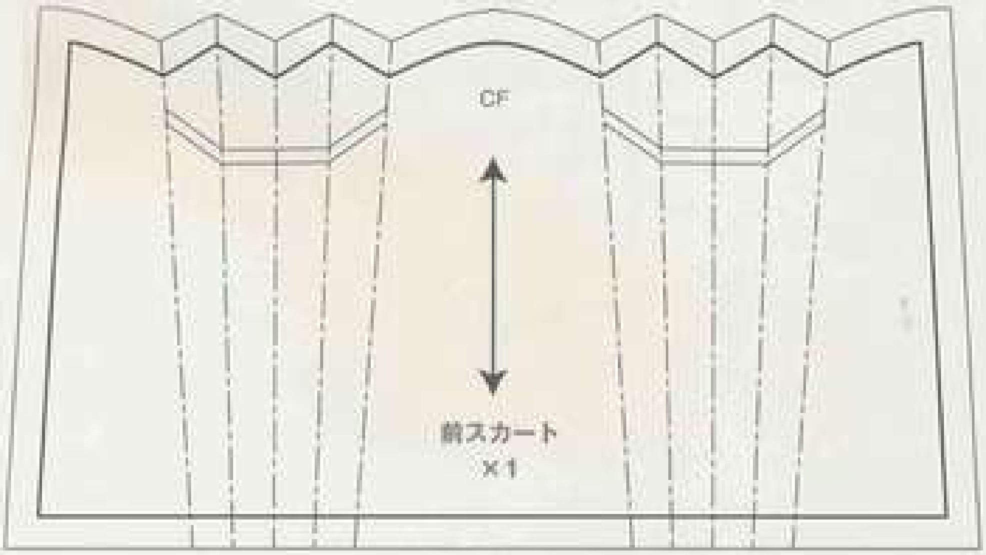
本文で紹介したお洋服の型紙です。型紙は実物大になっておりますが、
一部縮小の違うものがありますので、各ページの指定に従って利用してください。

by 雨森ひろこ
model：ブライス

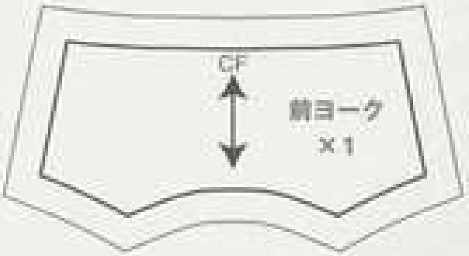
ポロシャツ・ボックスプリーツスカート

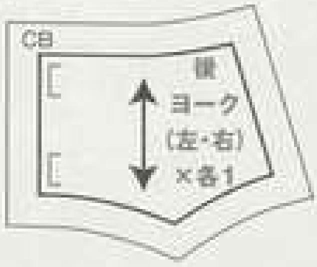






for Blythe
pattern





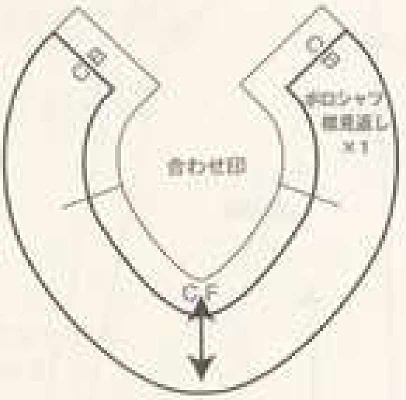
▶PD40 100%原寸

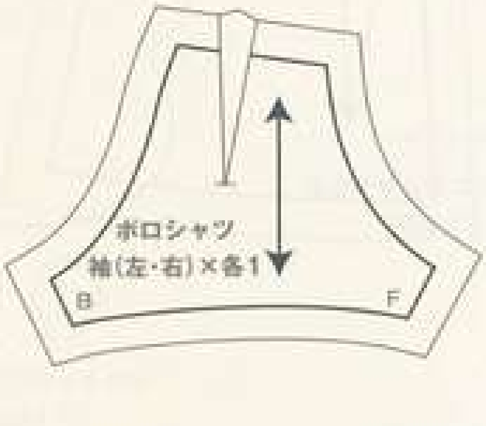
for Blythe
pattern











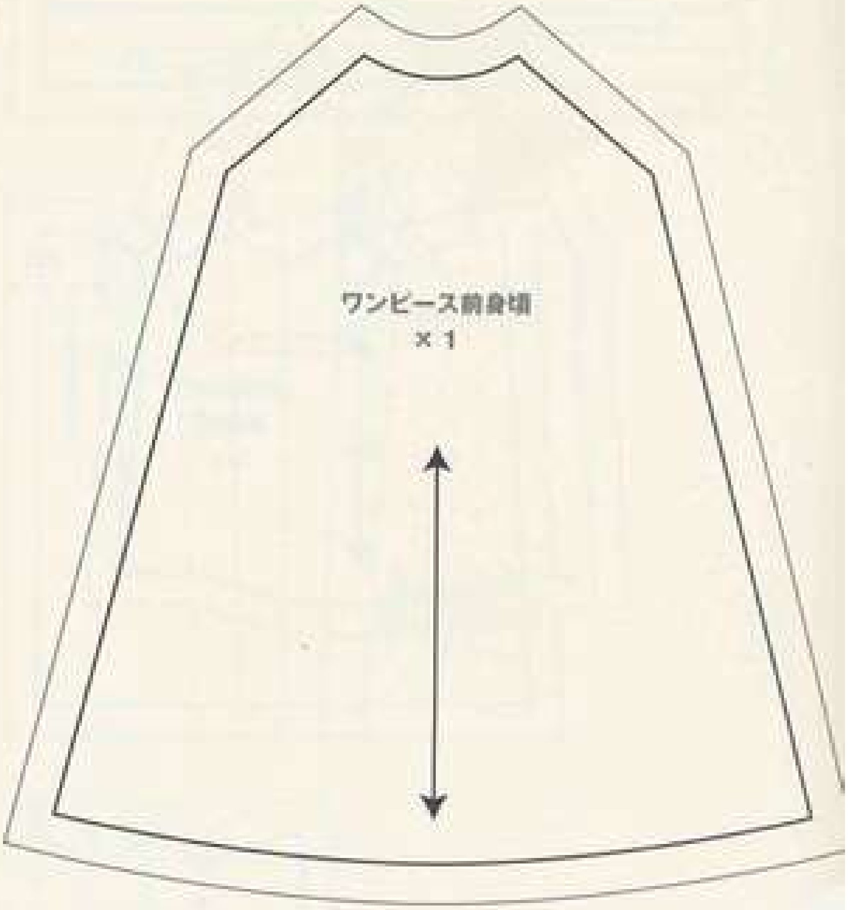
▸ P048 **100**% 原寸

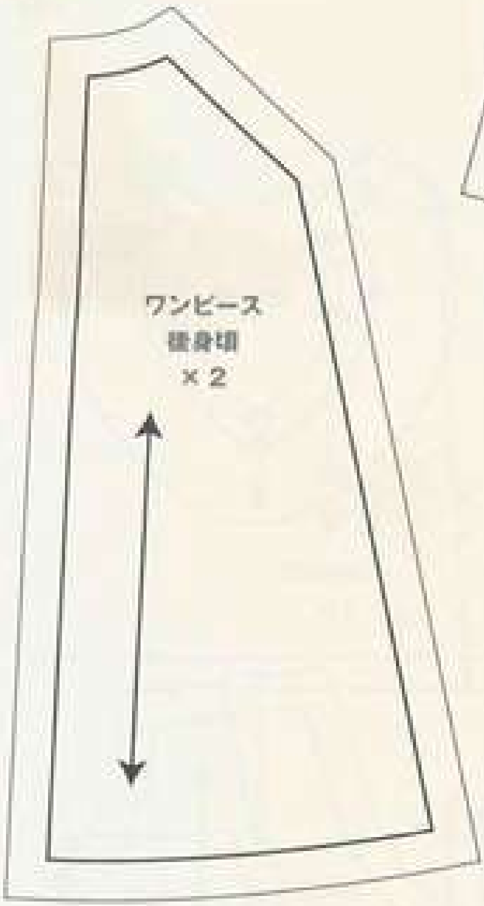
by **あけつん！**

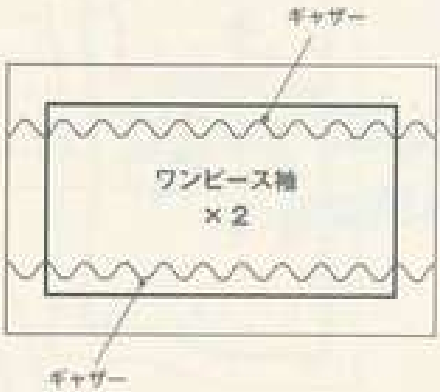
model：ブライス

帽子・ワンピース・ネズミのマスコット

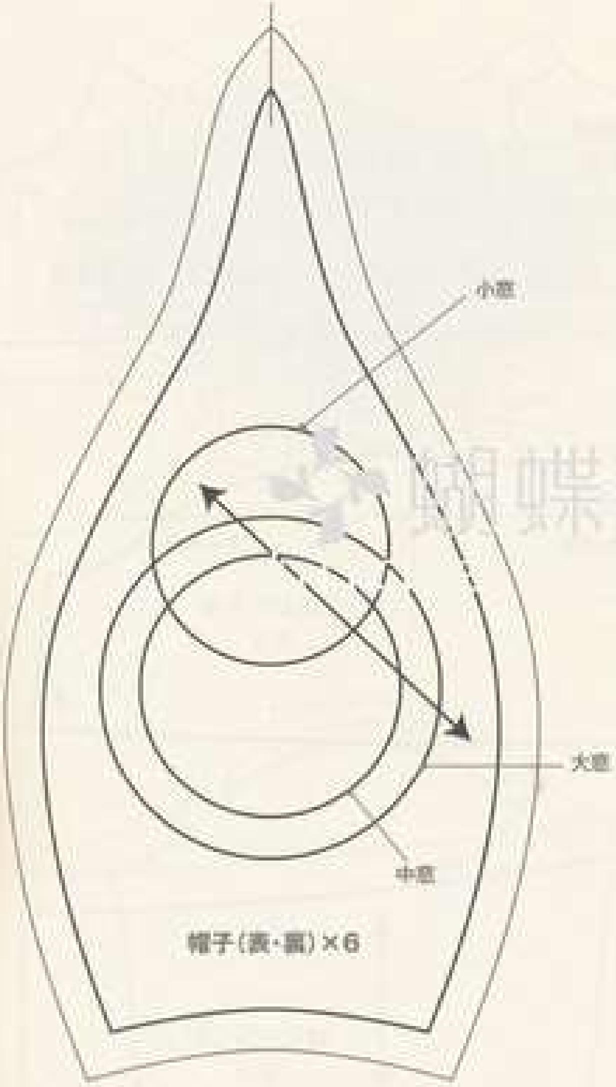
for Blythe pattern



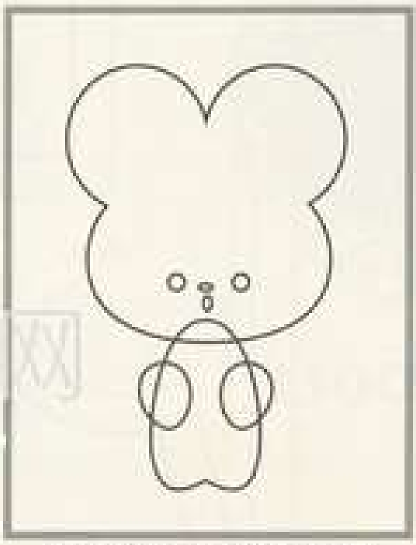




▶P054 **100**％原寸

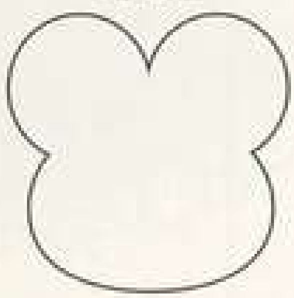


帽子(表・裏)×6



ネズミのマスコット(小)完成図

ネズミのマスコット(小)
頭部×2

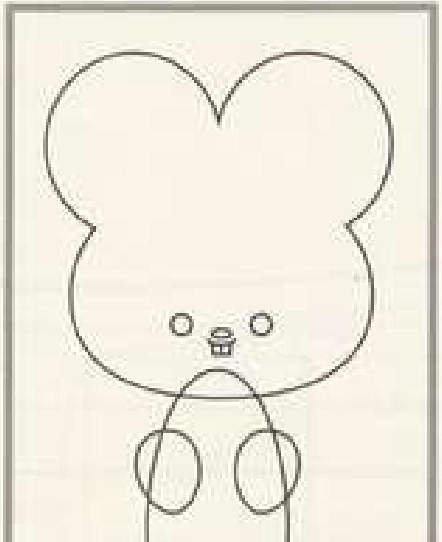




ネズミのマスコット(小)
手(左右)×1

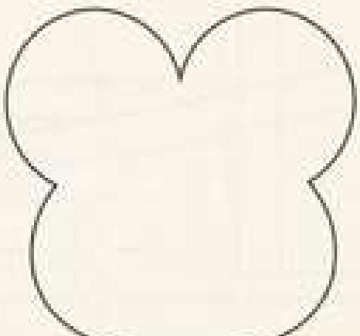


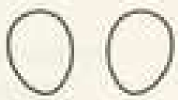
ネズミのマスコット(小)
胴体×2



ネズミのマスコット(大)完成図

ネズミのマスコット(大)
頭部×2





ネズミのマスコット(大)
手(左右)×1



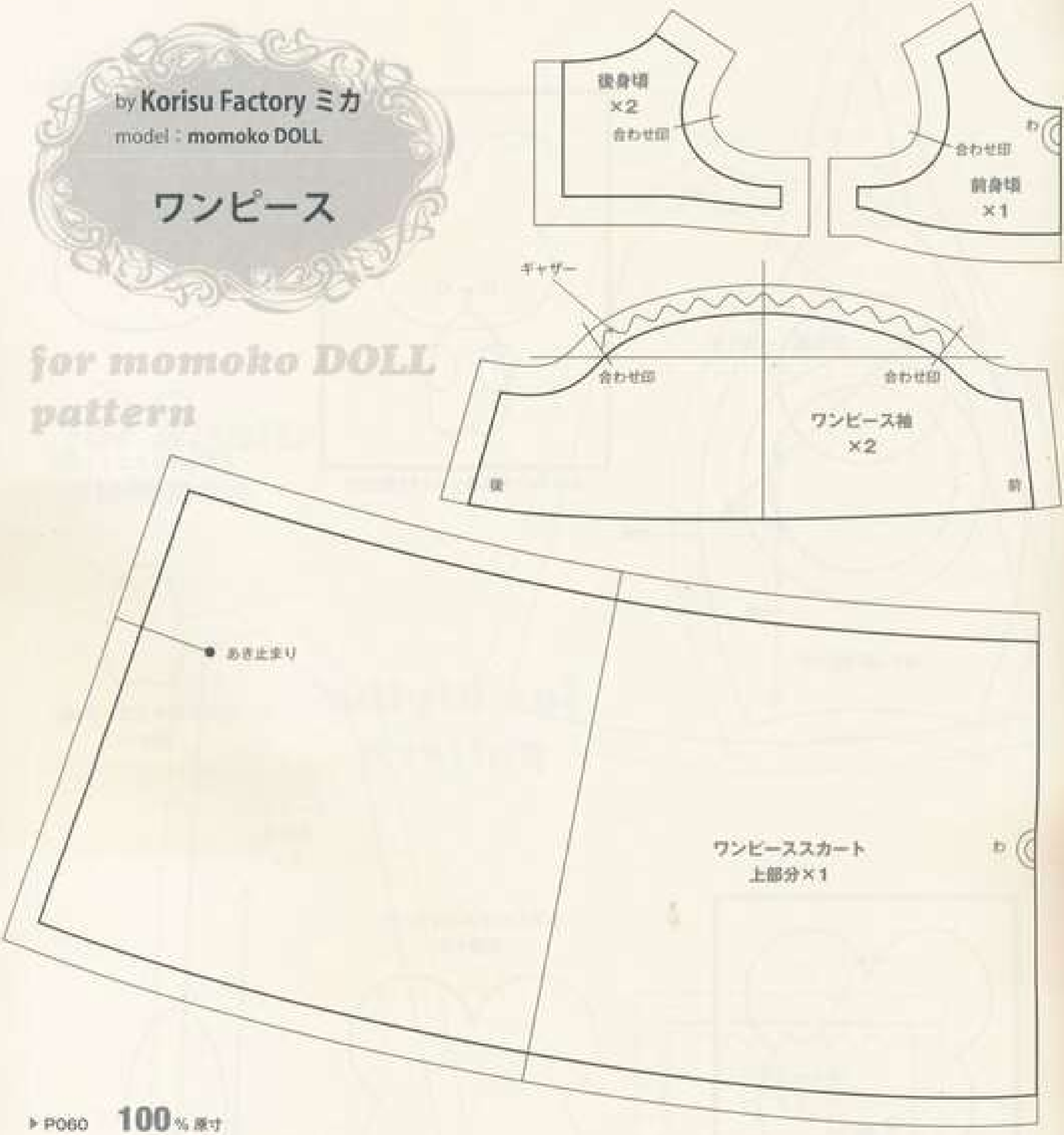
ネズミのマスコット(大)
胴体×2

▶P054 **100**% 原寸

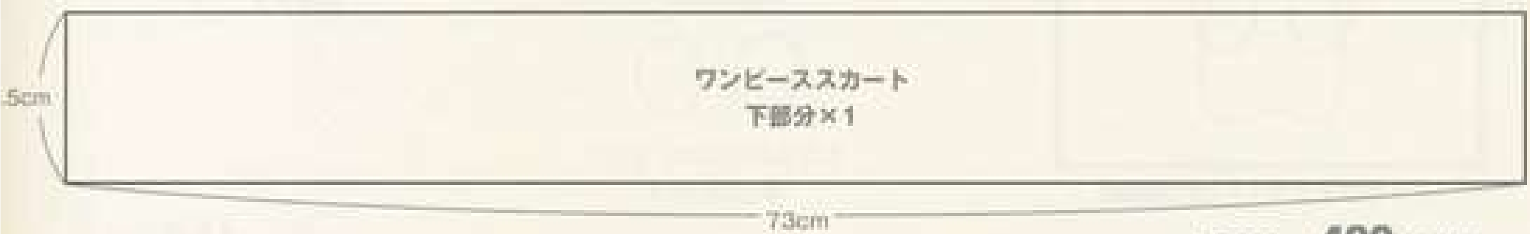
by Korisu Factory ミカ
model：momoko DOLL

ワンピース

for momoko DOLL pattern



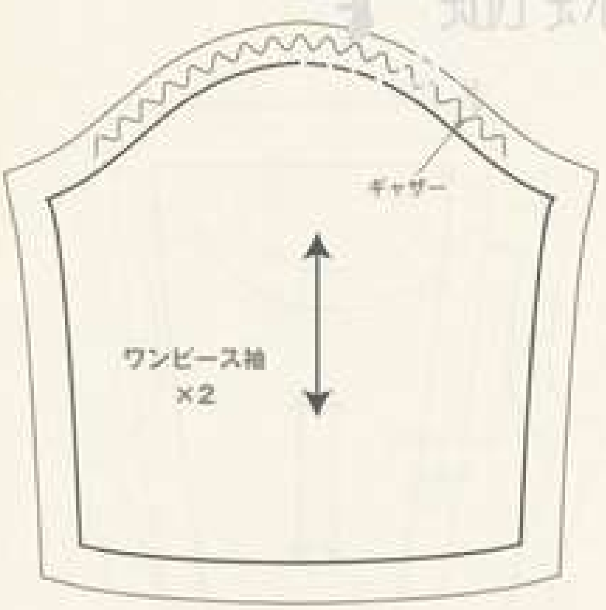
▸ P060 **100**％原寸

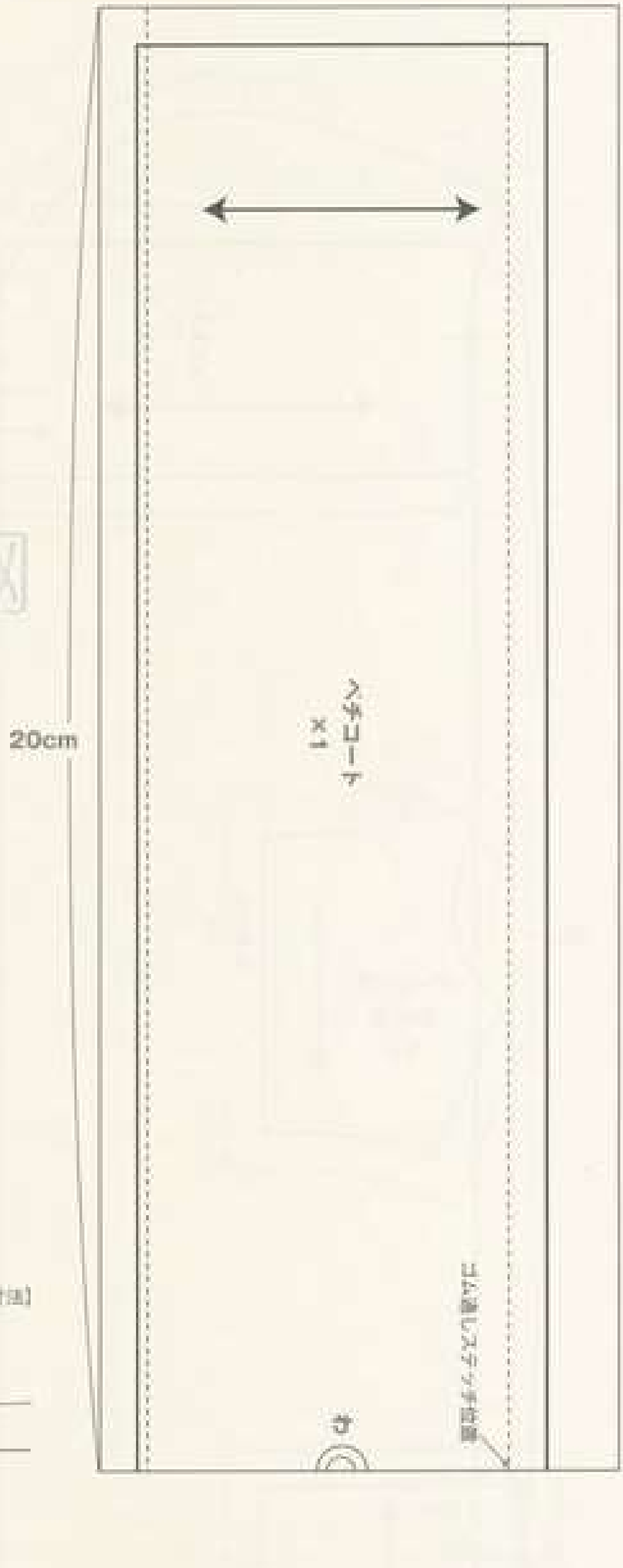


▸ P060 **400**％に拡大

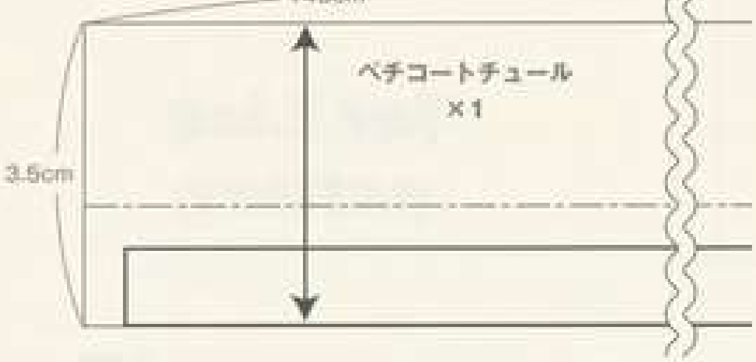
by モモリータ
model：リカちゃん

ワンピース・ペチコート・ソックス・ケープ



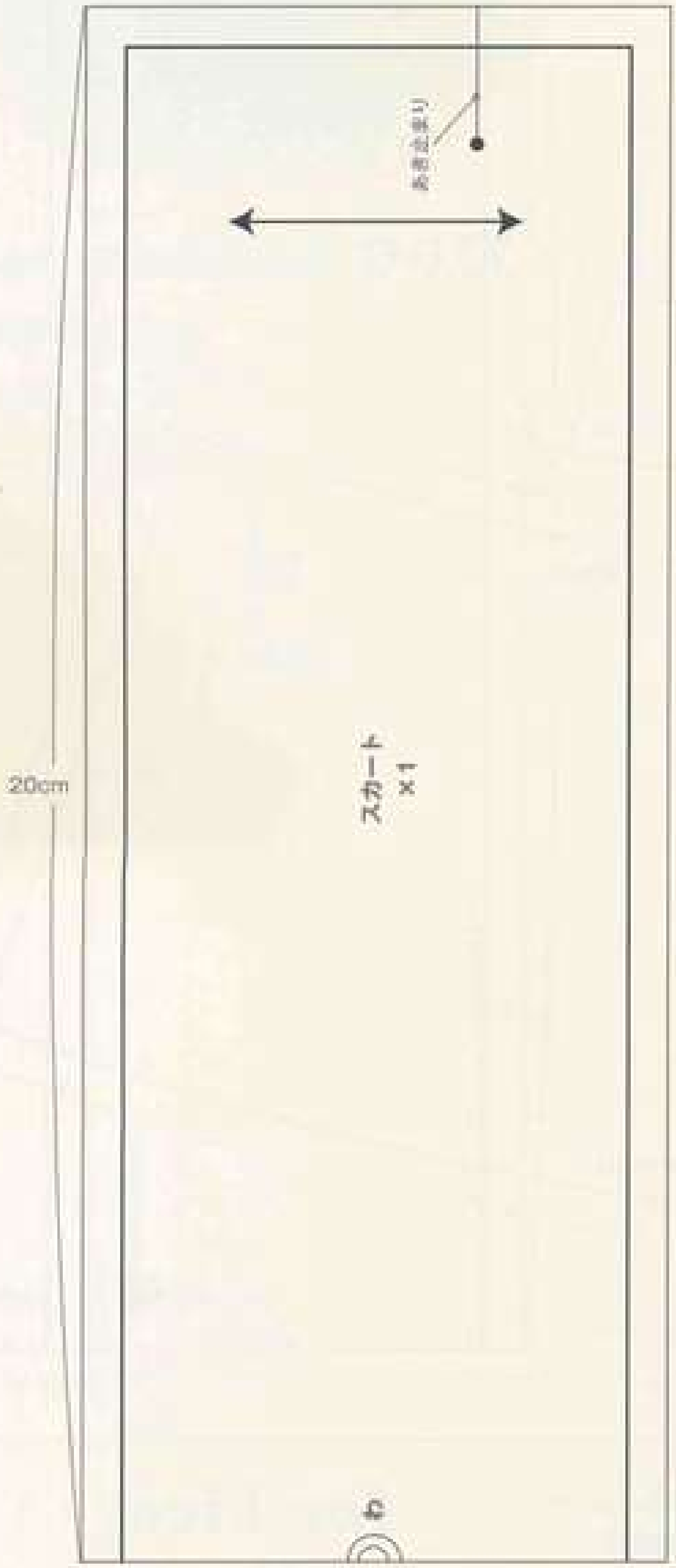


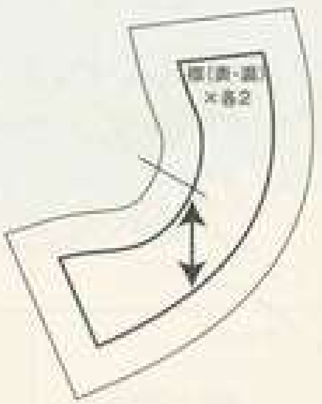
【ペチコートチュール直裁ち寸法】
・ペチコートチュール×1
3.5cm×140cm

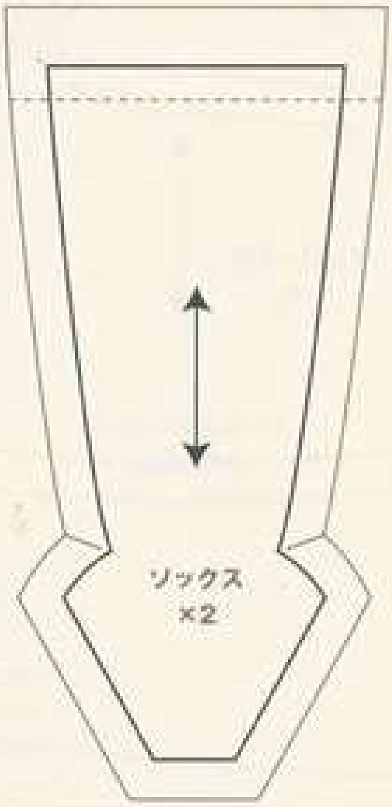


for Lica pattern

▶P066 100％原寸

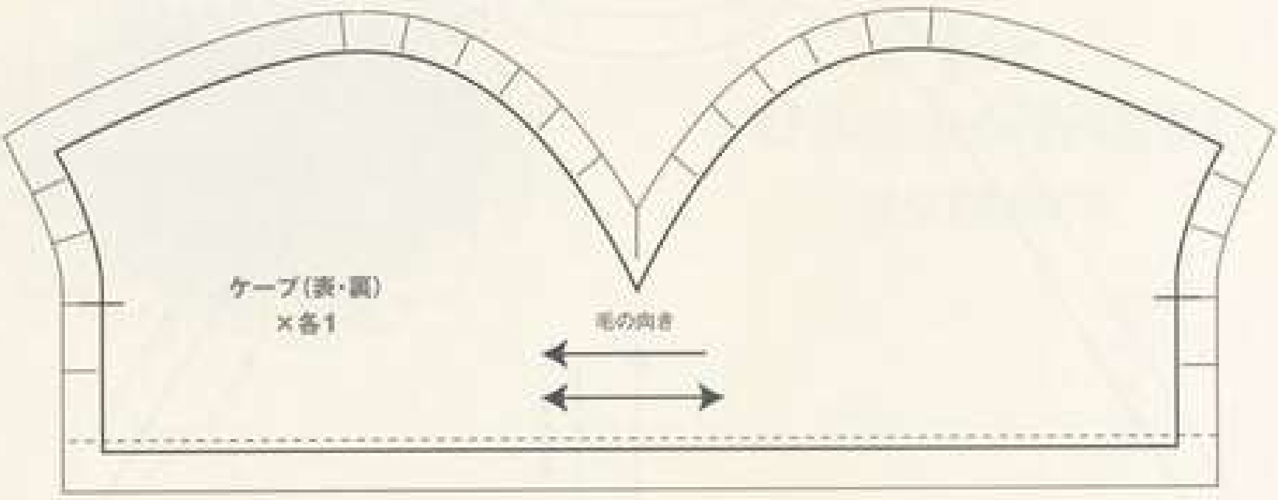






for Lica pattern

▶P066 **100**% 原寸



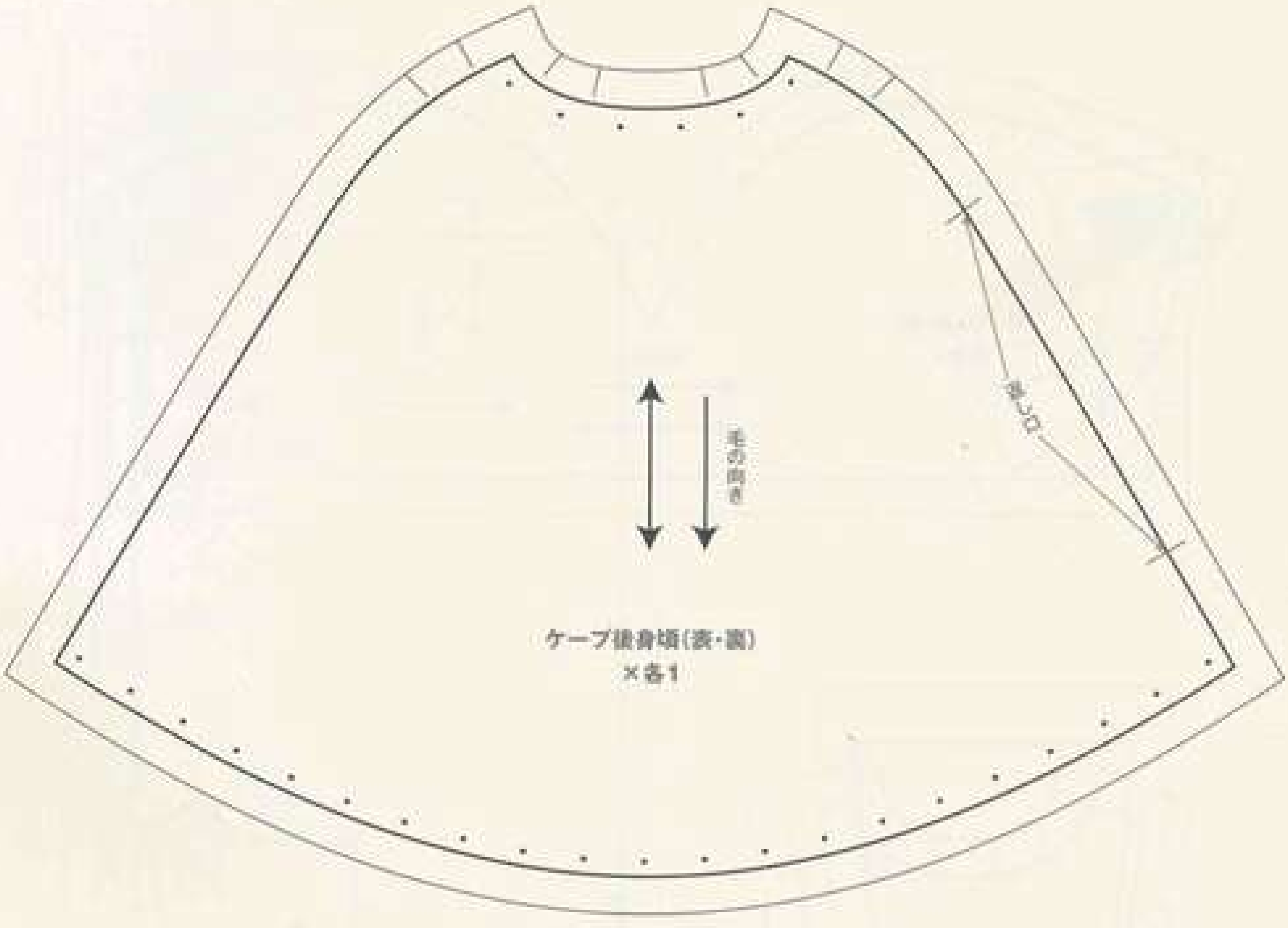






for Lica
pattern

▶P066 **100**%原寸





for Lica
pattern



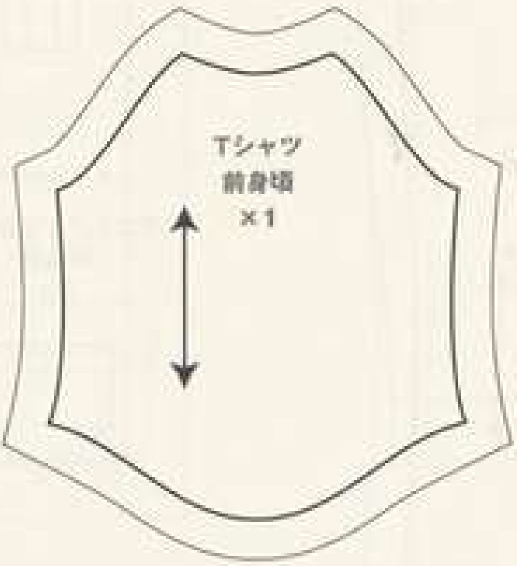


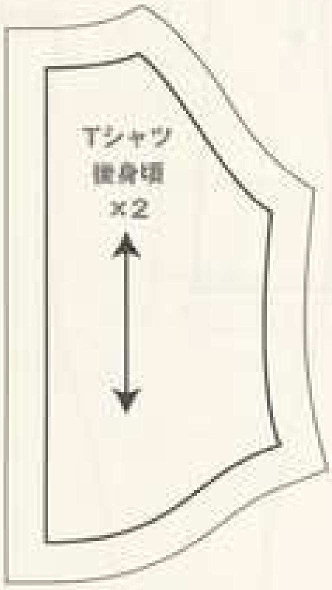
▶P066 **100**%原寸

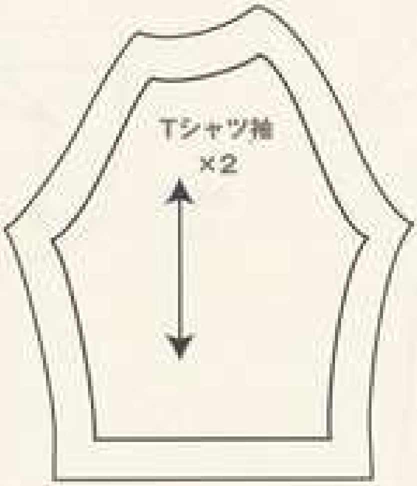
by カニホル
model：おでことちゃんとニッキ

ラグランTシャツ
デニムパンツ

for Odeco&Nikki pattern







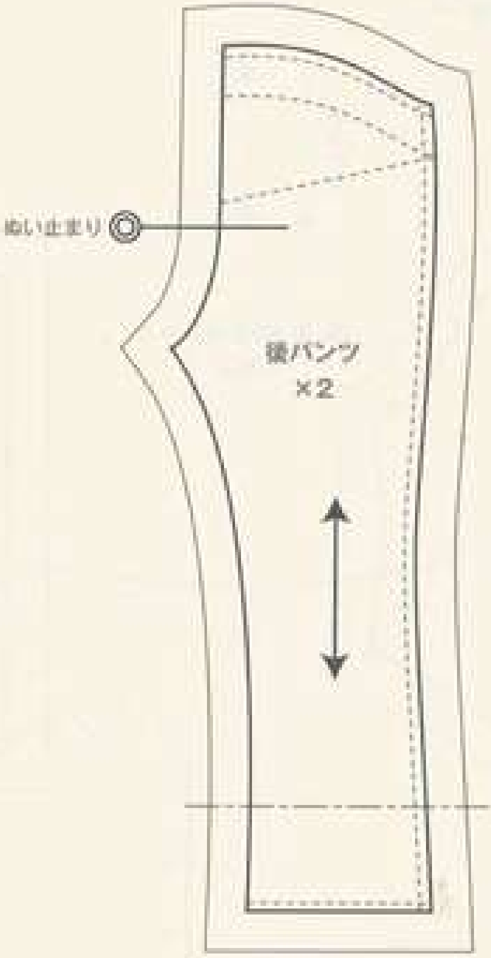


Tシャツ衿
×1

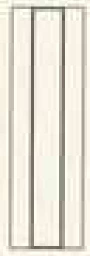
▶P072 100％原寸

for Odeco&Nikki pattern

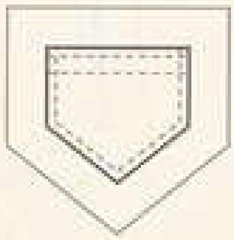




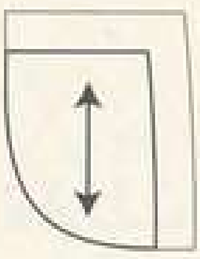
デニムパンツベルト通し
×4



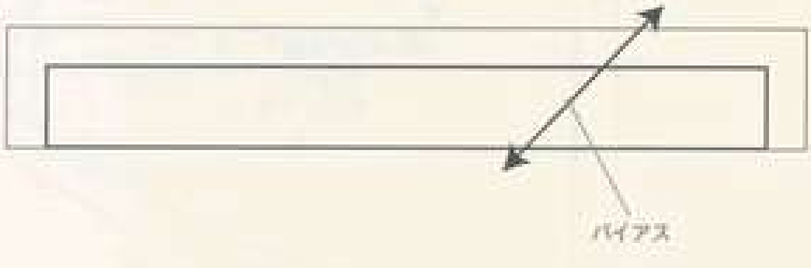
デニムパンツポケット
×2



デニムパンツポケット向こう布
×2



デニムパンツベルト裏
×1

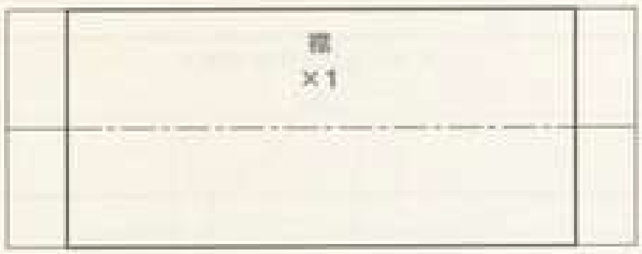


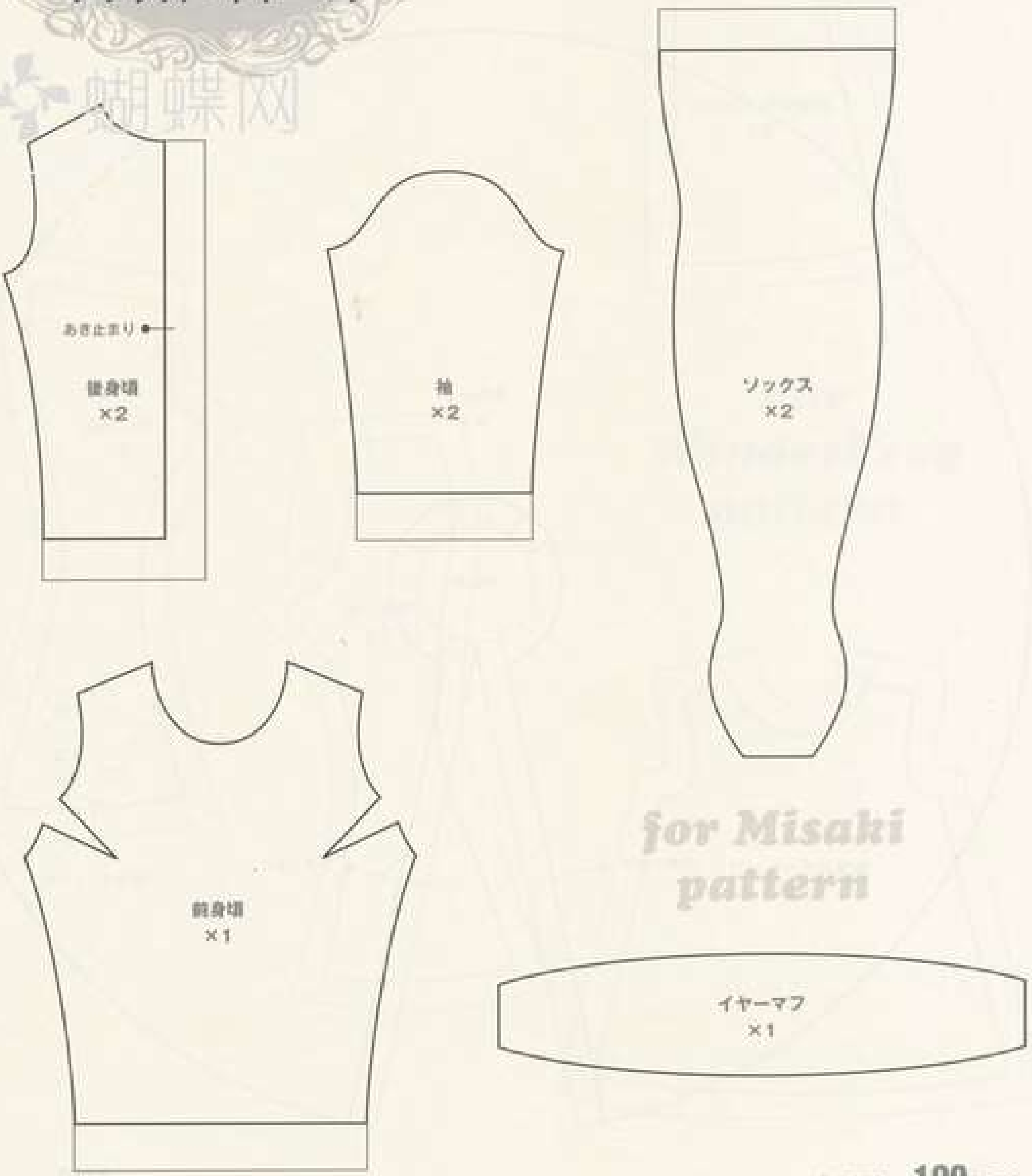
▶P072 100%原寸

by ミヒル

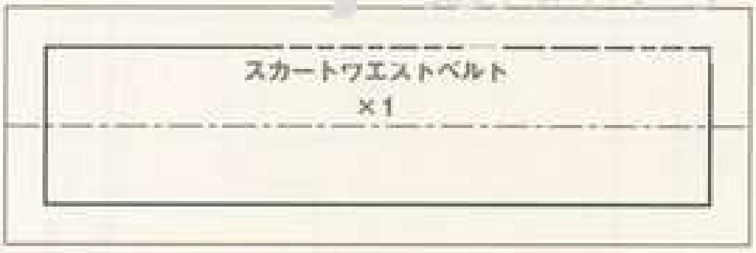
model : Misaki

セーター・スカート・ソックス・イヤーマフ

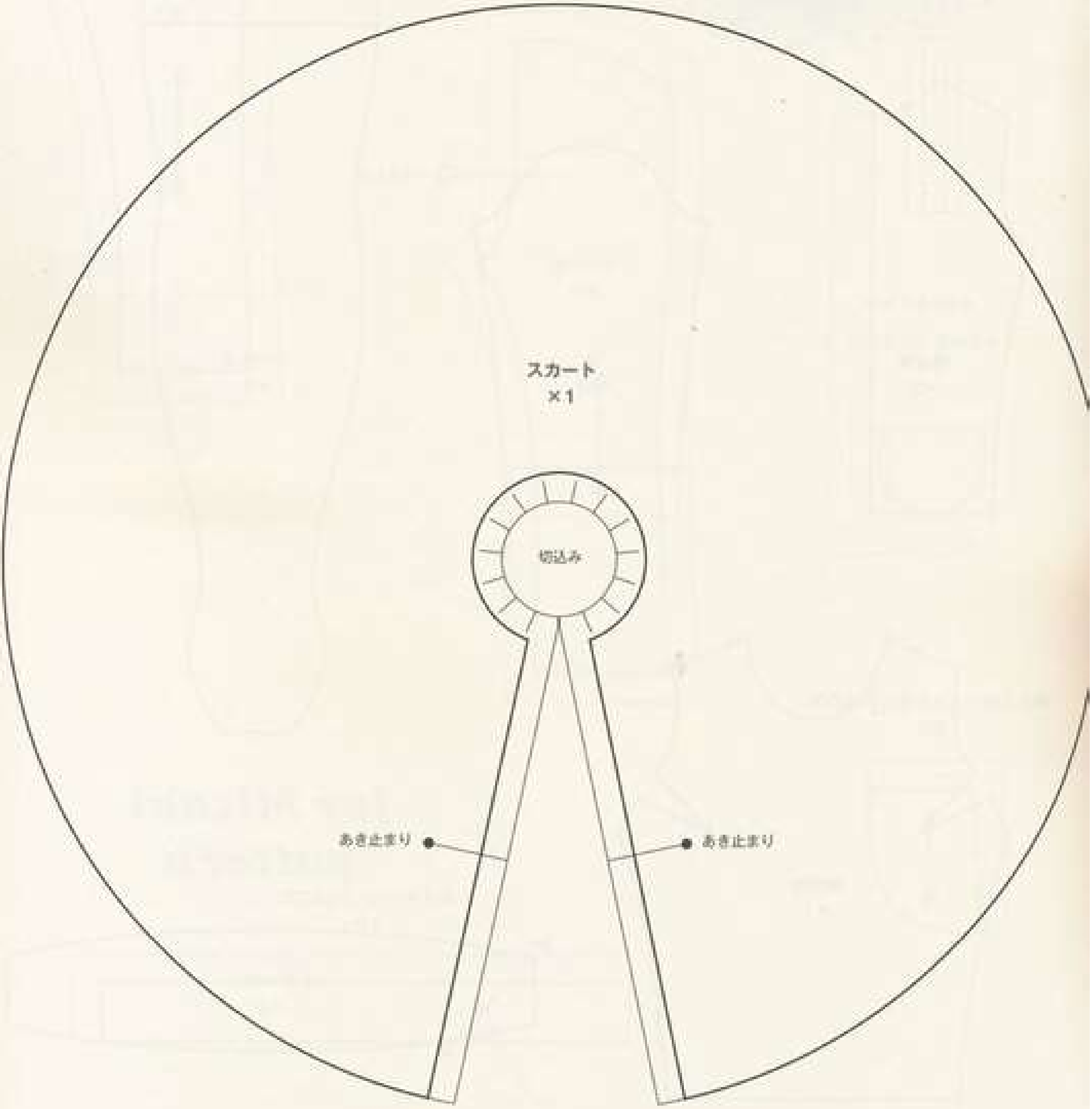




▸P078 100%原寸



for Misaki pattern



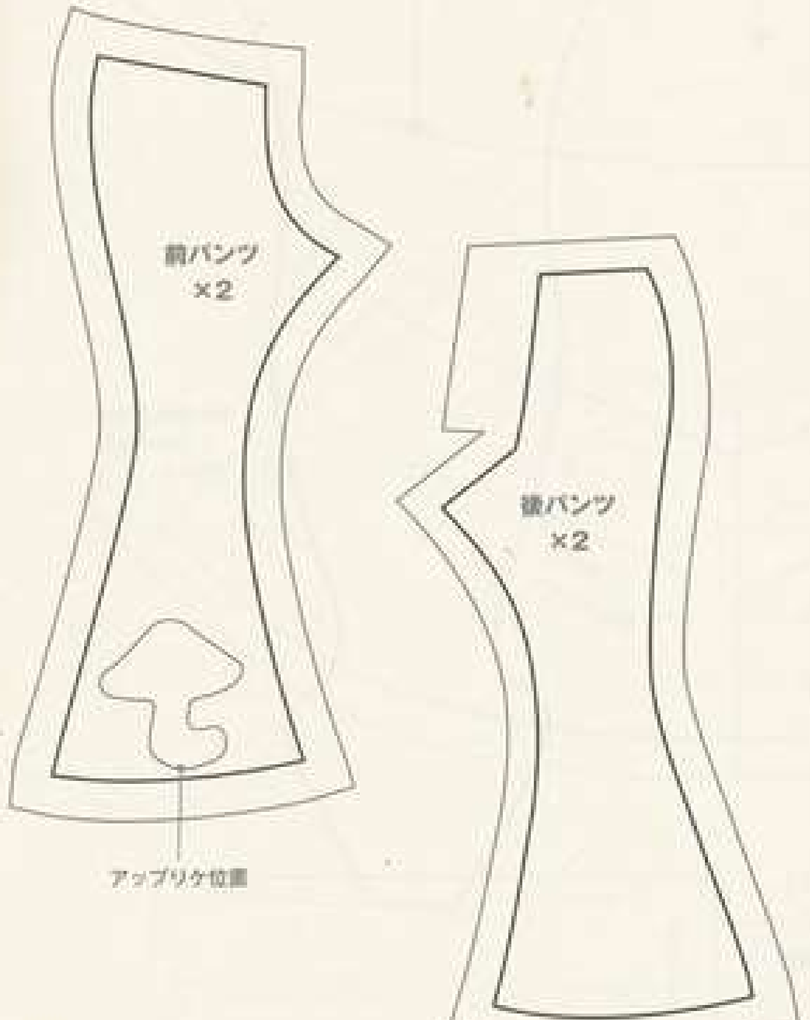
▶ P078 **100**% 原寸

by よしえだ製作所

model：Wonder Frog

ワンピース・パンツ





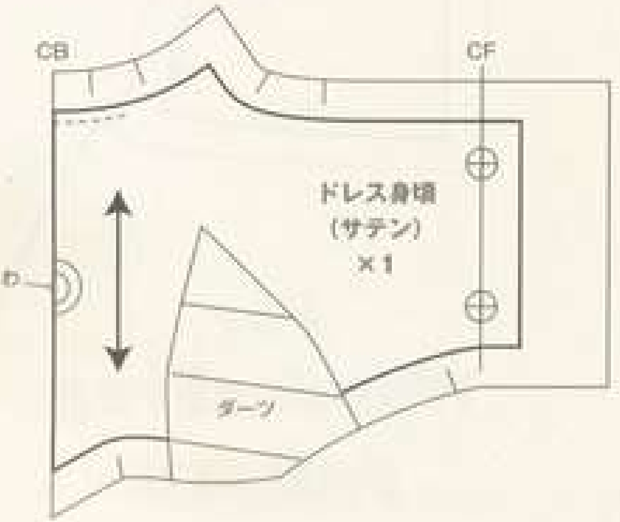


▸P084 **100**% 原寸

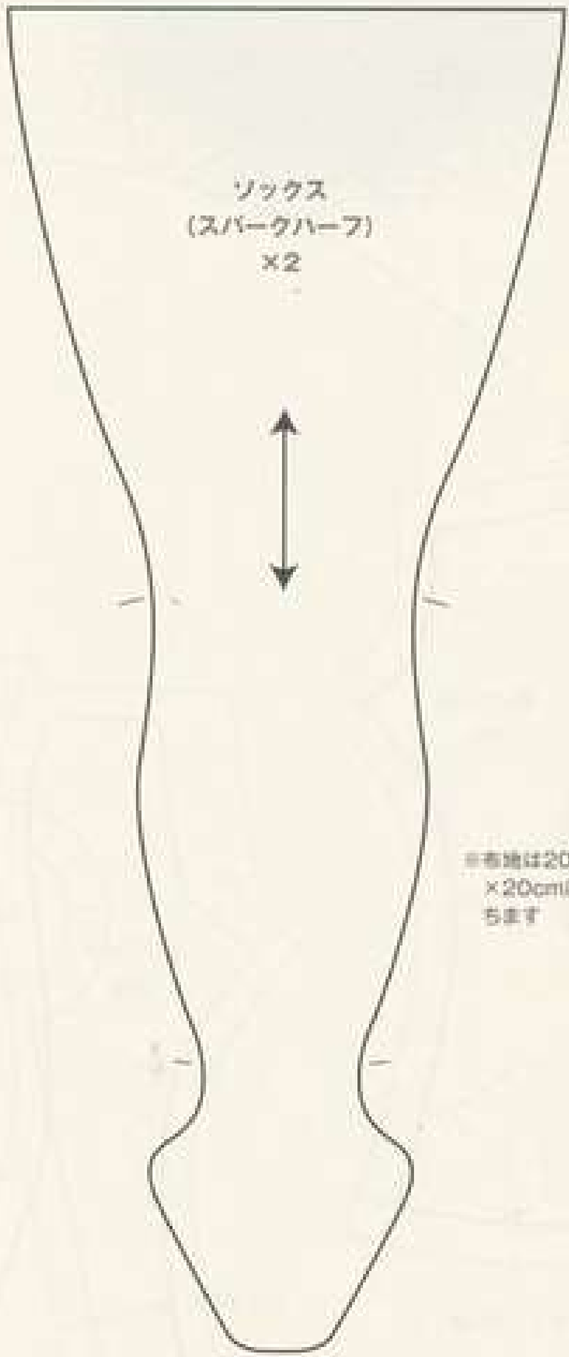
by 齋藤香織

model : Jenny

ショルダーレスドレス・ソックス







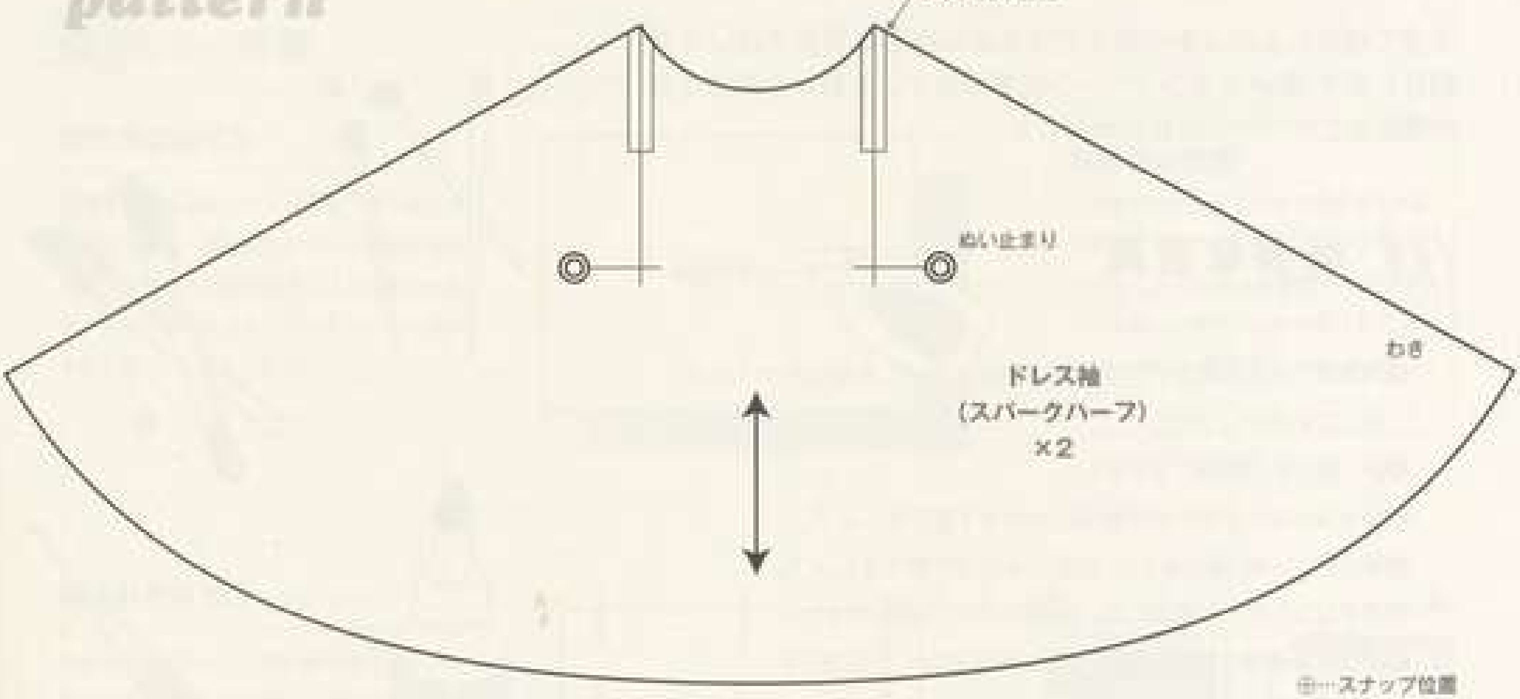
※布地は20cm×20cmに裁ちます

⊕ースナップ位置

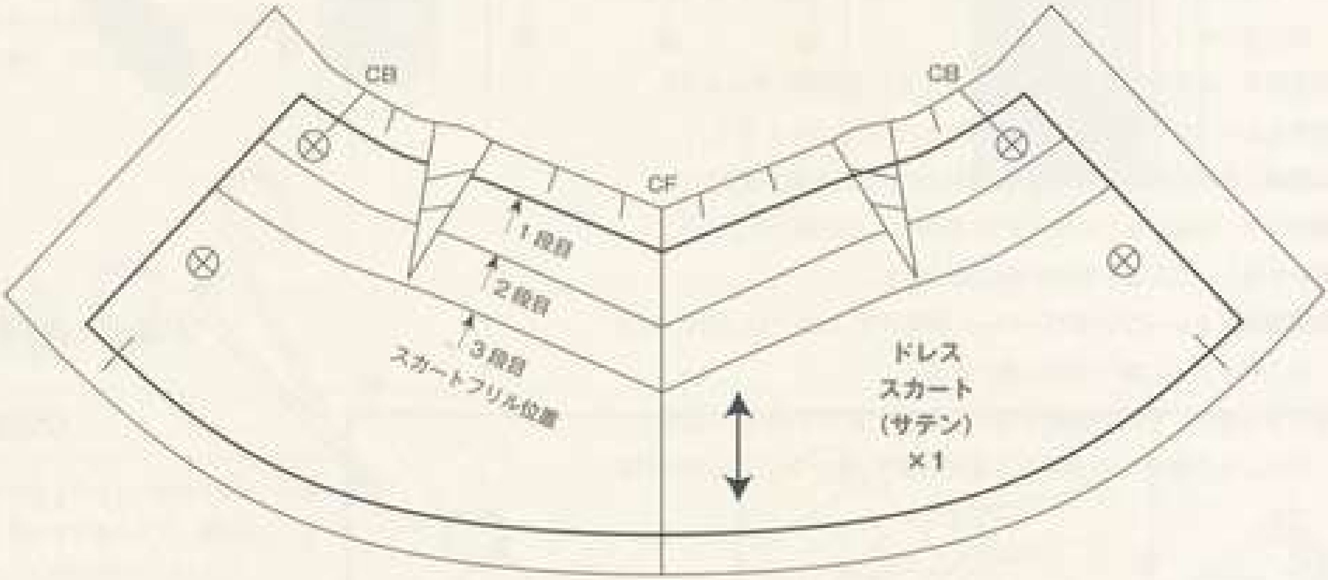
CF 前中心
CB 後中心
ー 切り込み (3mm)

for Jenny pattern

▶P090 **100**%原寸



◎…スナップ位置





［フリル直裁ち寸法］
・スカートフリル×3
（スパークハーフ
スパークハーフ《ラメ》
ラメチュール　各1）
4cm×50cm



・袖フリル×2
（スパークハーフ）
0.7cm×20cm
・身頃フリル×1
（スパークハーフ）
0.7cm×30cm

▶P090 **100**％原寸

Sawing Lesson
ソーイング　レッスン

本書で紹介したお人形の服を作るために必要な道具や縫い方を紹介します。各メイキングページに書かれている材料や用語などの補足もこのページにまとめました。

01 必要な道具
Necessary tool

①**ハサミ：** 布用の裁ちバサミの他、紙切りハサミ、糸切りハサミも用意しておきましょう。

②**針：** 縫い針、刺繍針、マチ針。

③**チャコペン：** 生地の色や素材に合わせて選びましょう。

④**糸：** ミシン糸、縫い糸など。生地に合わせて選びましょう。

⑤**アイロン：** ドール服用には、小さめのものが便利です。

⑥**ほつれ止め液：** 布端に塗ると、ほつれてこなくなる液です。

⑦**プリーツ液：** プリーツスカートなどの折り目を消えにくくするために使います。

⑧**目打ち：** 印をつけたり、縫い目を整えたりする際に使います。

⑨**かんし：** ハサミのようにフックのついたピンセットです。

⑩**定規：** 方眼と縫いしろ目盛りの付いたキルト定規が便利です。

⑪**ボンド：** 仮留めなどに使います。布用のものを選びましょう。

⑫**ひも通し：** ゴムなどを通すのに使います。

⑬**薄葉紙／トレーシングペーパー：** 薄紙です。本書では、極薄の布を縫う際キレイに縫うために使います。

⑭**リューター：** 先端が回転するペン型の工具です。本書ではダメージデニムの風合いを出すのに使用します。紙ヤスリでも代用可能です。

……など。


②


③



⑥


⑧


⑨

本書で使う布の種類

本書では以下の生地を使っています。それぞれ、素材に合わせて針や糸を選択する必要がありますので、布地をアレンジして作ったりする際には気をつけましょう。

【薄地】	【普通地】	【厚地】	【特殊な生地】
サテン	ブロード	ツイル	サマーベルベット
チュール	プリントコットン	デニム	天竺ニット
ナイロンシャー	シルク	ツイード	ニットサッカー
スパークハーフ	フェルト		リブ
コットンオーガンジー			
ローン			



02 基本の縫い方

縫うための準備

接着芯の貼り方

接着芯は、接着剤がついた面を、布の裏と合わせましょう。重ねたらアイロンで軽く抑えて仮止めし、その後全体でしっかり押さえます。全体を押さえたら、ズレないように冷めるまで置いておきましょう。

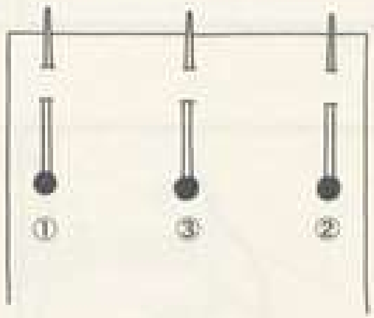


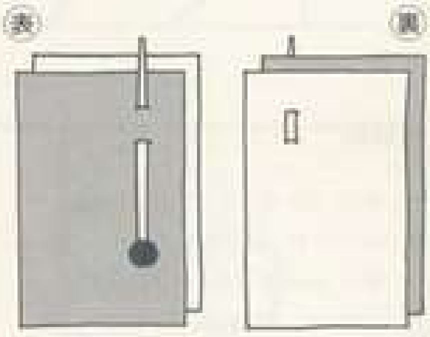
接着芯の種類

接着芯には布タイプや不織布タイプなど種類があるので、生地に合わせて使い分けましょう。厚みも数種ありますが、ドール服には薄手のものを使います。だいたい130℃程度でアイロンをかけましょう。

待ち針の打ち方

2枚の印を合わせて、縫い線に揃えて小さく布をすくいます。打つ順は、縫い始めと縫い終わりを先に打ち、次のその中心、さらにその間に、と打っていきます。

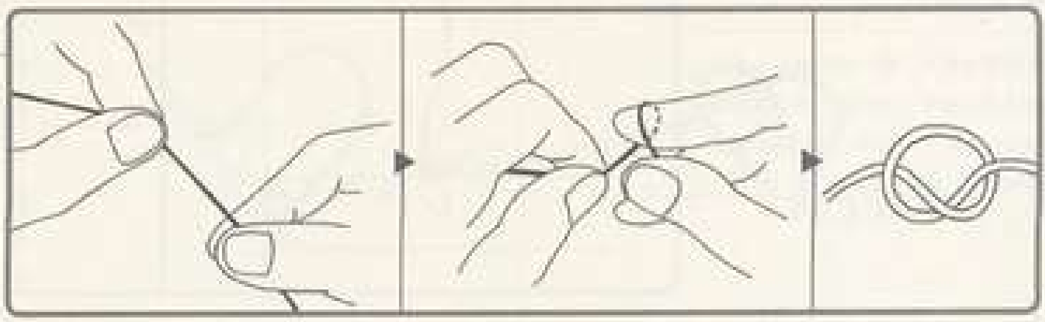




手縫いの基本

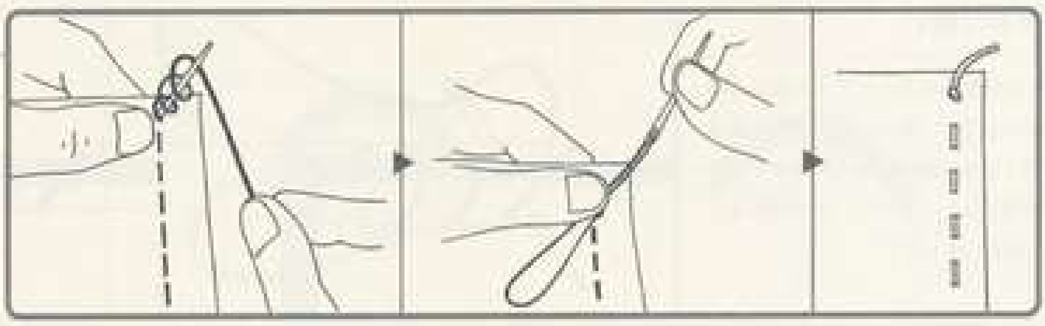
玉結び

結び玉を作りたい部分を決め、人差し指に糸を絡めます。縒るようによじって結び玉を作りましょう。



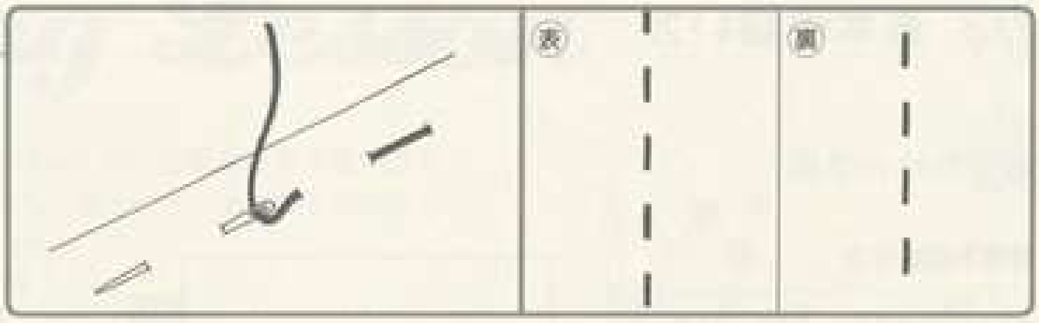
玉止め

縫い終わりに針を添え、糸を2～3回巻きつけます。巻きつけた糸部分を押さえて針を上に引き、結び玉を作ります。



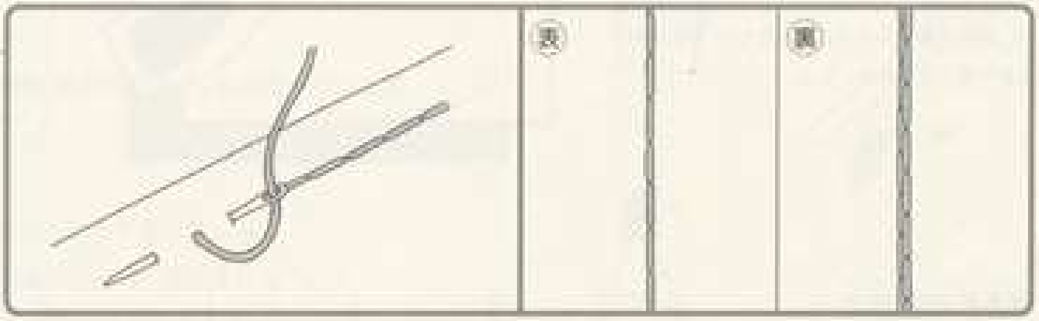
並縫い

基本の縫い方です。表裏の針目が同じ幅になるように、縫っていきましょう。「しつけ縫い」は針目を大きく、「くし縫い」は針目を細かく縫ったものです。



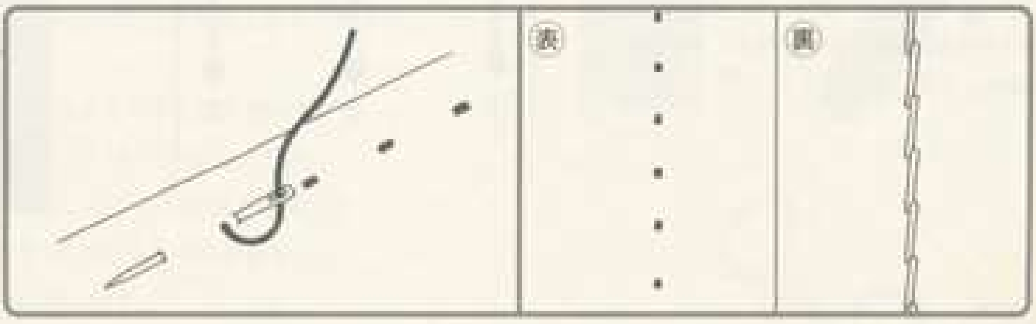
返し縫い

針をひと針ずつ返して縫う縫い方です。針目がつながっていて、表側はミシンで縫ったように隙間のない縫い目になります。並縫いより頑丈です。



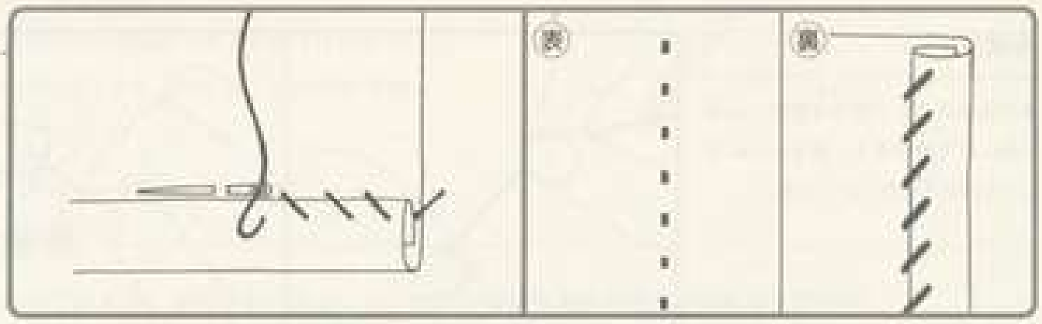
星留め

返し縫いに似た縫い方で、刺した針を1mmだけ戻して2枚の布をしっかり掬い、6mmほど先に針を出します。このとき、あまり強く糸を引かないようにしましょう。



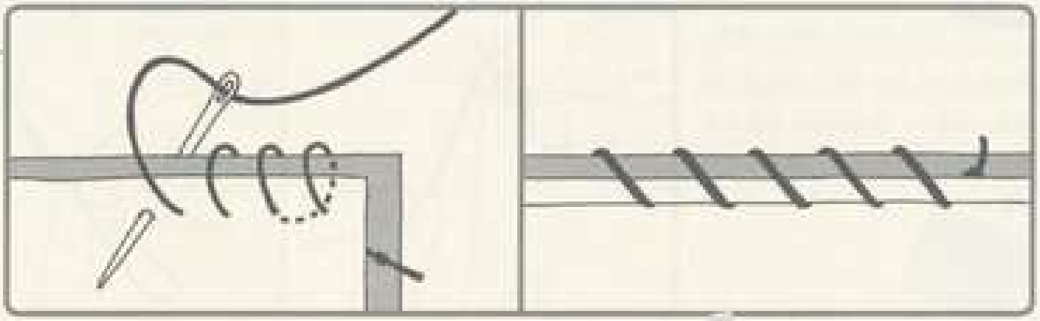
まつり縫い

布の端を折り、縫い代の裏から表に針を出します。その後、少し先の表布を1,2本すくって、縫い代の裏から針を出しましょう。



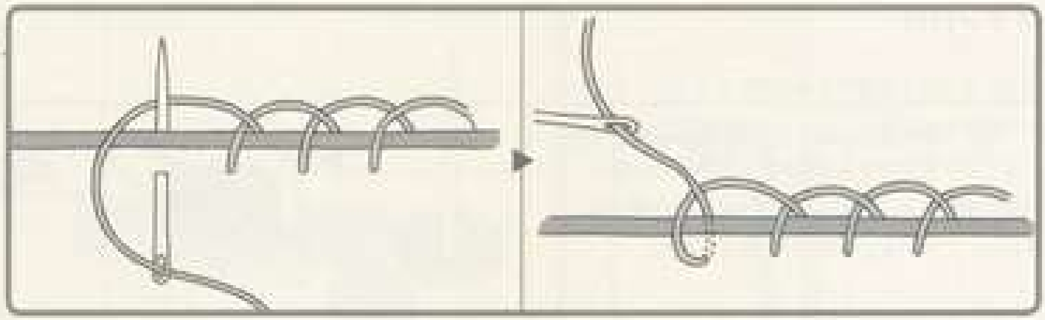
かがり縫い

2枚の生地を合わせてその間から針を出します。裏から表へと布の端をまくように縫い進めていきます。布の端を上から見ると、右の図のような針目になります。



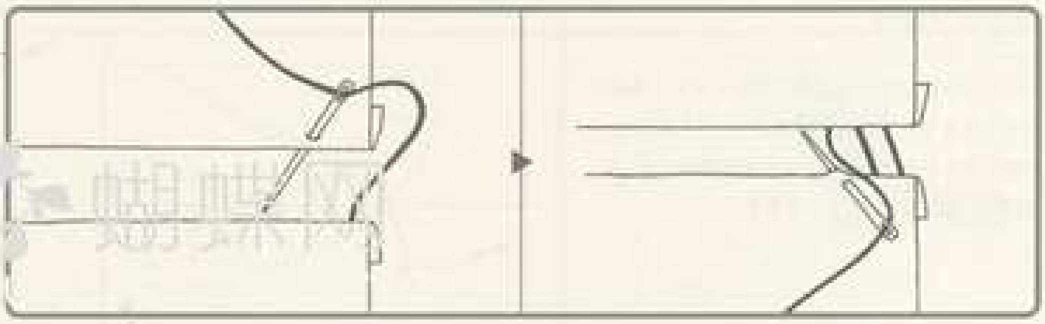
ブランケットステッチ

1針目を出した後、左下から真上に向かって生地をすくい、針先に糸を引っ掛けて針を抜きます。2～5㎜程度の間隔で針目を揃えて縫いましょう。



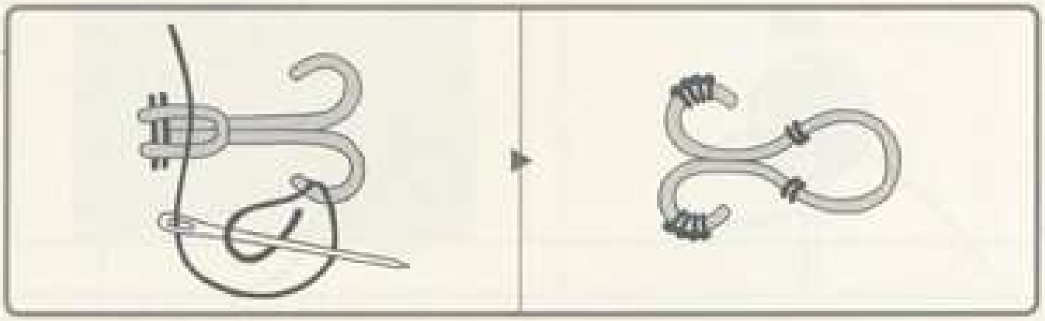
コの字とじ

二つの生地をつきあわせ、玉結びを隠すよう生地の裏側から針を刺し、わの部分を交互にすくって綴じていきます。生地に針を刺すときは、直角にしましょう。



スプリングホック

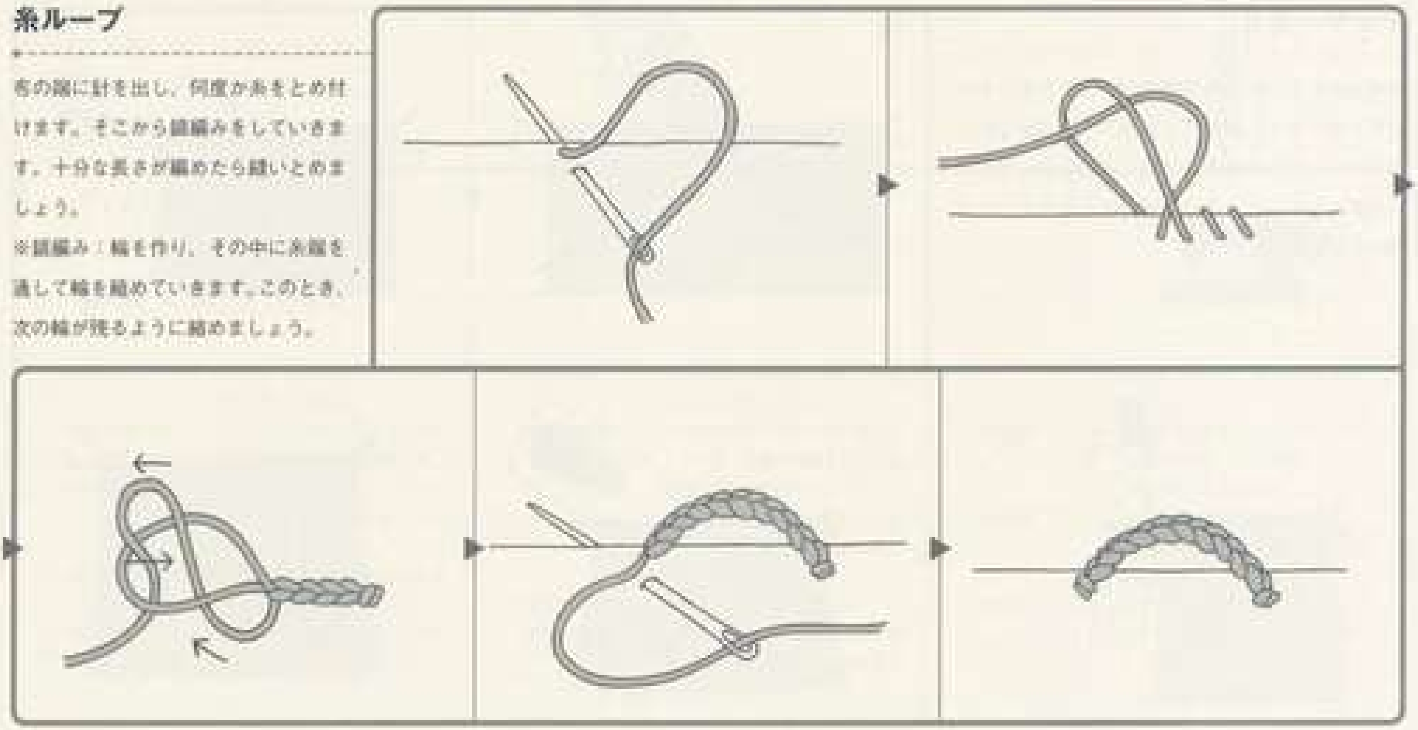
オス側のホック部分を2、3回縫いとめます。止め終わった針をカーブしている部分の内側に出し、外から内に戻す際に糸をすくいつつ縫っていきます。メス側も同様にして留めます。



糸ループ

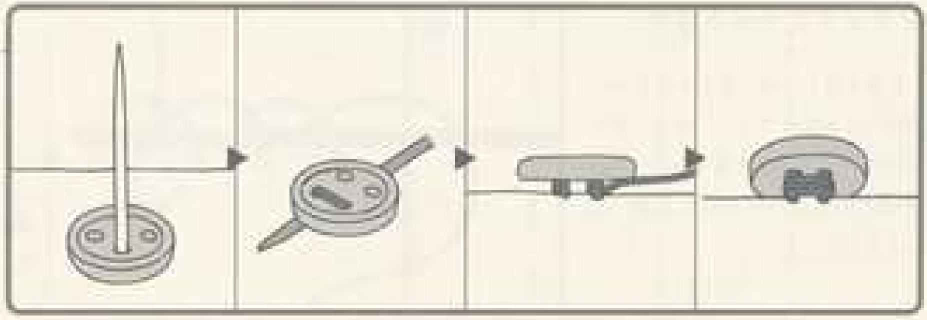
布の端に針を出し、何度か糸をとめ付けます。そこから鎖編みをしていきます。十分な長さが編めたら縫いとめましょう。

※鎖編み：輪を作り、その中に糸端を通して輪を締めていきます。このとき、次の輪が残るように締めましょう。



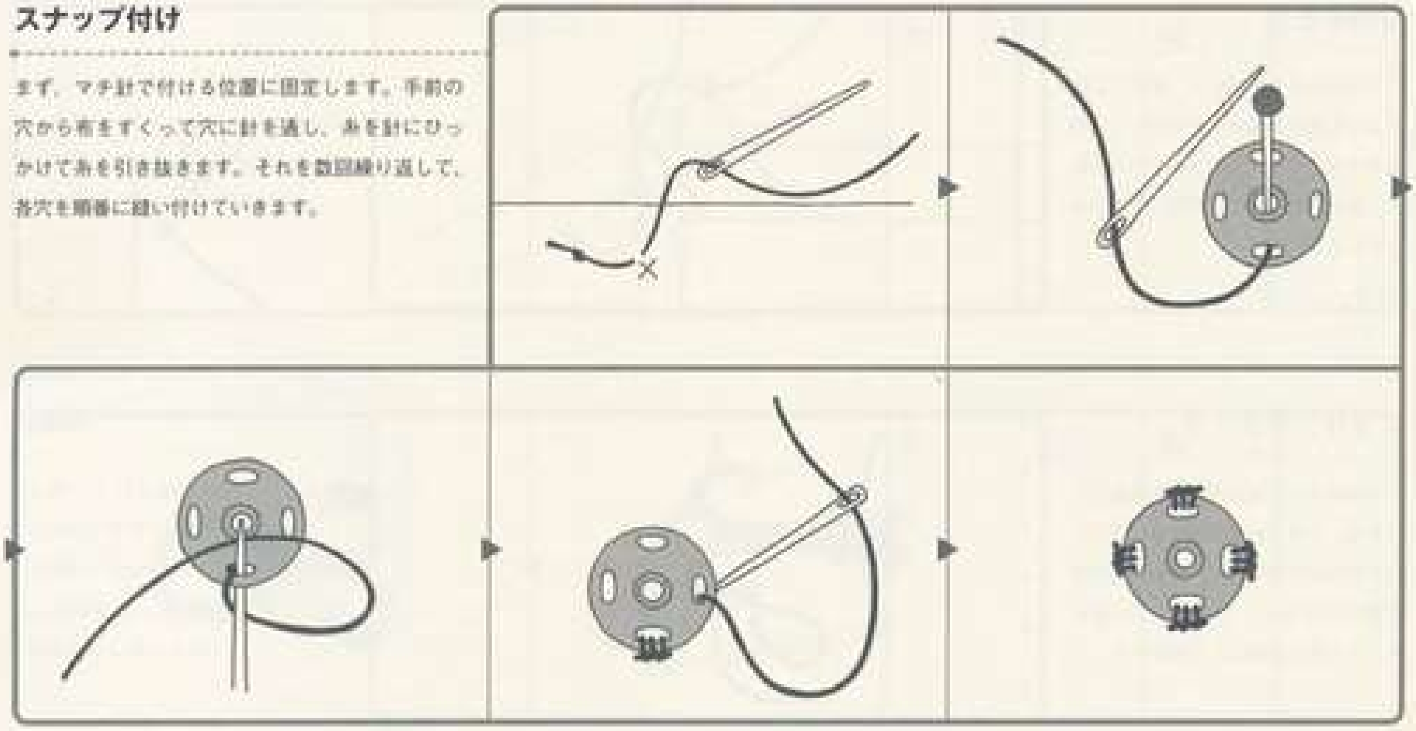
ボタン付け

ボタンをつける位置の生地を表からすくい、ボタン穴に糸を通します。ボタンと布の間につまようじなどをかませて少し浮かせ、て穴を交互に通して縫い付けます。最後に、ボタンと生地の間に糸を出し、ぐるぐると巻きつけて固定します。



スナップ付け

まず、マチ針で付ける位置に固定します。手前の穴から布をすくって穴に針を通し、糸を針にひっかけて糸を引き抜きます。それを数回繰り返して、各穴を順番に縫い付けていきます。



ギャザー寄せ

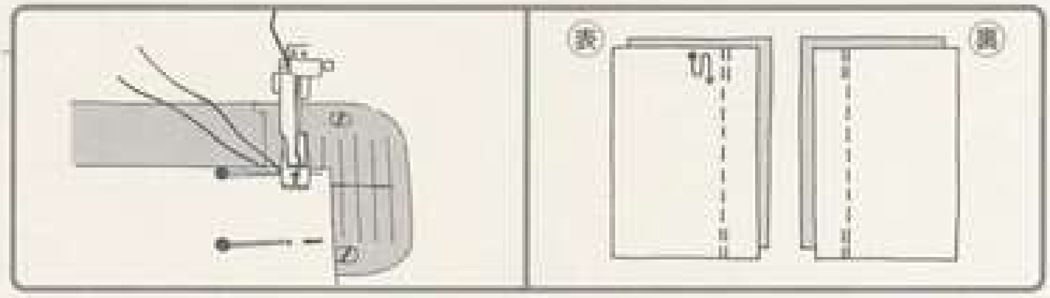
出来上がりより0.3cm程度内側を、若干大きめの針目で縫います。同様に2回縫い、糸の端を引いてギャザーを寄せます。目打ちなどを使って丁寧に作業しましょう。きれいに寄せたらアイロンで押さえておきましょう。



ミシン縫いの基本

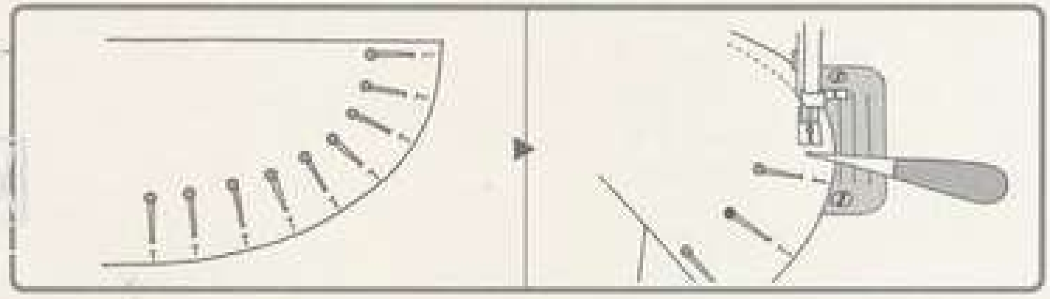
返し縫い

基本のミシン縫いです。ミシンで縫うときは、縫い始めと縫い終わりに2、3針分返し縫いをします。返しが同じ針目を通るように、ゆっくり縫いましょう。



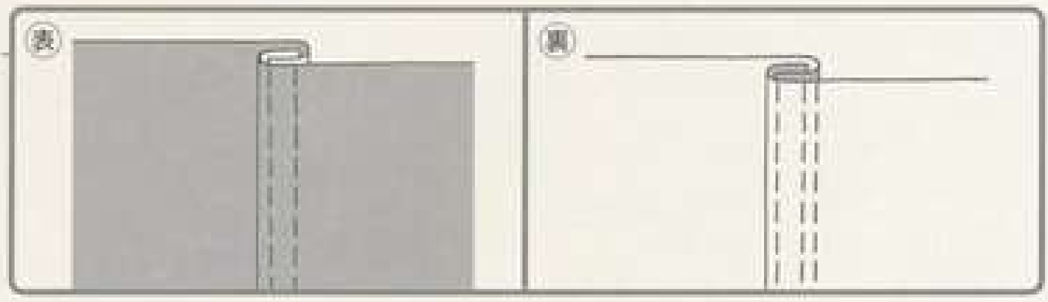
曲線

曲線部分はまち針を細かく打ちます。縫い代端の寸法が合わない場合は、縫い代に切り込みを入れましょう。目打ちで押さえながら進めるときれいに仕上がります。



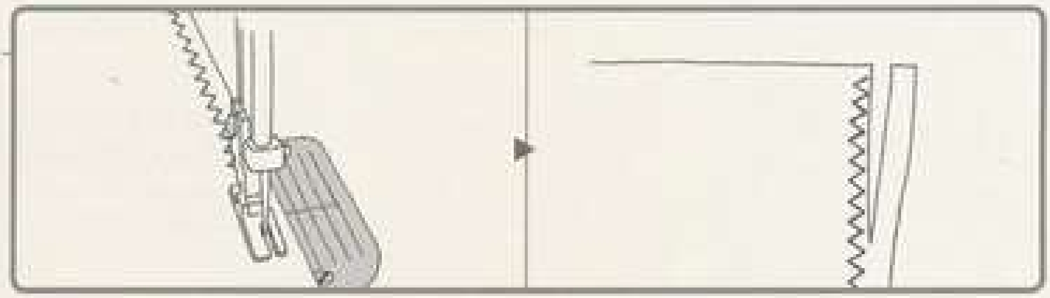
ダブルステッチ

縫い代の端を折って、表からステッチで押さえて始末します。デニムなどの飾りにも使い、ダブルステッチをするときは、縫い線の際を後に縫いましょう。



ジグザグミシン

裁ち端から0.5cmほど内側に、ジグザグミシンをかけます。縫ったら、かがり目を切らないように、布を裁ち落とします。端のほつれを防ぐことができます。





本書で使う用語

- **あき口** ―― マスコットなどの綿を入れるために縫わずにおく部分。
- **あき止まり** ―― ファスナーやスナップなどを付けるあきを示す、縫い止まり位置。
- **粗裁ち** ―― 型紙のパターンより、少し大きめにざっくりと生地を切っておくこと。
- **押さえ縫い** ―― 縫い合わせた生地が浮かないようにさらにステッチを入れること。
- **返し口** ―― 袋状のものなどを縫い合わせたあと、表に返す時のために残すあき。
- **カット線** ―― 生地を裁断する線。出来上がり線に縫い代をつけたもの。
- **外表、中表** ―― 布地の裏側同士を合わせて縫うことが外表、布地の表同士を合わせて縫うことが中表です。
- **ダーツ** ―― 立体的に縫うために生地にV字あるいはひし形の切れ込みを入れて縫い合わせること。
- **出来上がり線** ―― 生地を本縫いする位置です。
- **縫い代を割る** ―― 縫い合わせた2枚の縫いしろを両側に開くこと。縫いしろの処理は割る場合と片側に倒す場合があります。
- **端処理** ―― 布端がほつれてこないように、ほつれ止め液やジグザグ縫いなどをかけておくこと。
- **前立て** ―― ズボンの見返し部分やジャケットなど前あきに付ける細長く切った生地のこと。
- **持ち出し** ―― ボタン付け部分などのあきが重なるように布を縫った部分や、別布を付け足したりした部分のこと。

STAFF ＋ 【スタッフ】

Doll Coordinator ＋ 雨森ひろこ（こぐま堂）
あけつん！
Korisu Factory ミカ
モモリータ
カニホル
ベビ堂 ミヒル
よしえだ製作所
left thimble（齋藤香織）

Advisor ＋ エス

Editor & Coordinator ＋ ヴァーンフリート
・奥津 英敏
・山本 友美
・高橋 加代

Photographer ＋ 奥富 信吾

Writer ＋ 萬代 悦子
岡本 典子
前迫 明子
鈴木 理恵

Illustrator ＋ 白石 さちこ

DTP ＋ 株式会社 明昌堂
山崎 京子

COOPERATION ＋ 【協　力】（五十音順）

アゾンインターナショナル
ウィズ
オビツ製作所
キノコジュース
グルーヴ
クロスワールドコネクションズ
STUDIO-UOO
セキグチ
ZERO Goods universe
タカラトミー
タカラトミーエンタメディア
ディーライツ
ToysField
ビスケット
プロジェクト・ブリーダー
ペットワークス
ムギハナ
Ruby in the Soda

おしゃれなドールたちとの暮らしをコーディネイト

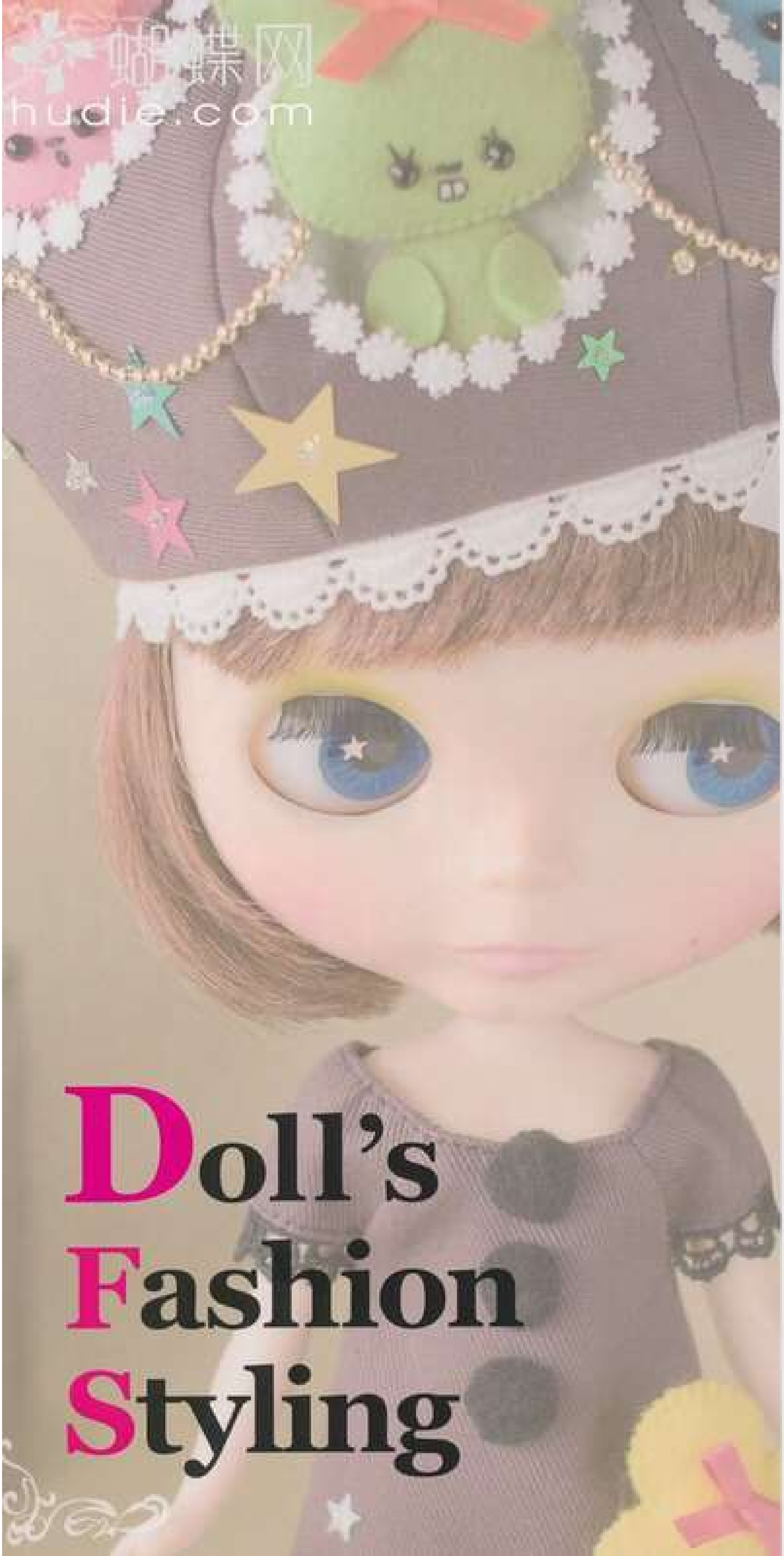
ドール ファッション スタイリング

NDC727

2011年 3月 30日　発　行

編　者　ドール ファッション スタイリング編集部
発行者　小川 雄一
発行所　株式会社　誠文堂新光社
〒113-0033　東京都文京区本郷3-3-11
（編集）電話 03-5800-5776
（販売）電話 03-5800-5780
http://www.seibundo-shinkosha.net/
印刷・製本（株）大丸グラフィックス

ISBN978-4-416-81129-0



ISBN978-4-416-811
C0071 ¥1800E
定価 本体1800円 +